

令和 8 年 度

七 戸 浄 水 場 配 水 池 本 体 工 事

数 量 計 算 書

七 戸 町 水 道 事 業

1. 配水池築造工事

数量計算書

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
土工事				
	1.掘削工	土砂	m3	740
	2.改良体はつり工	無筋コンクリート	m3	8.1
	3.残土処理工	土砂	m3	490
	4.コンクリート殻処分工	産廃処理	m3	8.1
	5.埋戻し工		m3	250
	6.基面整正工		m2	357
	7.処分費	Co殻(無筋)	t	19
		建設発生土	m3	490
底版工①（基礎工事含む）	1.均しコンクリート型枠工	無筋構造物 改良体とラッパルコンクリートとの間の型枠は捨て型枠とする。	m2	125
	2.均しコンクリート工	18-8-40N（ラッパルコンクリート含む）	m3	130
	3.型枠工	鉄筋構造物	m2	168
	4.鉄筋工	SD345 D13	ton	0.59
		SD345 D16～D25	ton	26.0
	5.コンクリート工	30-12-25N	m3	272
	6.コンクリート工	24-12-25N	m3	1.8
	7.養生工		m3	274
	8.レイタス処理工		m2	64
	9.金ゴテ仕上げ工	3回仕上げ	m2	348
	10.勾配コンクリート工	18-8-40N 平均厚125mm	m3	0.4

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
底版工事②				
	11.表面仕上工		m2	14
仮設工事				
	1.枠組足場工	手摺先行型枠組足場 水平養生ネット、安全ネットあり、W=1200	掛m2	710
		手摺先行型枠組足場 水平養生ネット、安全ネットあり、W=900	掛m2	610
	2.盛り棧橋工	外階段 ΣH=7.200m/基	基	2
		内階段 ΣH=5.800m/基	基	4
外壁工事				
	1.鉄筋工	SD345-D13	ton	10
		SD345-D16～D25	ton	6.0
	2.型枠工	鉄筋構造物	m2	738
	3.コンクリート工	36-12-25N（膨張材配合）	m3	48
	4.コンクリート工	36-12-25N	m3	90
	5.レイタンス処理工		m2	63
	6.養生工		m3	137
	7.打継目防水工	ガラスクロス W200	m	240
	8.木コン跡処理工	片面処理（内枠面積1㎡2当り3ヶ所計上）	ヶ所	1050
	9.表面仕上げ工		m2	738

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
内 壁 工 事				
	1.鉄筋工	SD345-D13	ton	6.5
		SD345-D16～D25	ton	4.5
	2.型枠工	鉄筋構造物	m2	510
	3.コンクリート工	36-12-25N(膨張材配合)	m3	34
	4.コンクリート工	36-12-25N	m3	56
	5.コンクリート工	24-12-25N	m3	3.7
	6.ｼｲﾀﾝｽ処理工		m2	45
	7.打継目防水工	ガラスクロスW200	m	350
	8.養生工		m3	94
外 壁 P C 工 事 ①	9.木コソ跡処理工	両面処理 (外枠面積1㎡当り3ヶ所計上)	ヶ所	809
	10.表面仕上げ工		m2	510
	1.外壁PC縦締め工			
	1)PCケーzal工	φ17 B種1号 (5～8m未満)	ton	1.1
	2)PCケーzal緊張工		ヶ所	92
	3)PCケーzal固定工		ヶ所	92
	4)機械器具損料	φ17 B種1号	式	1
	2.外壁PC横締め工			
	1)PCケーzal工	1S19.3	ton	2.5
	2)PCケーzal緊張工		ヶ所	80
	3)機械器具損料	1S19.3	式	1

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
外 壁 P C 工 事 ②	3 歩廊部PC横締め工			
	1)PCケーzal工	1S19.3	ton	0.25
	2)PCケーzal緊張工		ヶ所	8
	3)機械器具損料	1S19.3	式	1
内 壁 P C 工 事				
	1.内壁PC縦締め工			
	1)PCケーzal工	φ23 B種2号		
		1～3m未満	ton	0.46
		4～5m未満	ton	0.65
		5～8m未満	ton	0.76
	2)PCケーzal緊張工		ヶ所	92
	3)PCケーzal固定工		ヶ所	92
	4)バーシステム継手工		ヶ所	92
	5)機械器具損料	φ23 B種2号	式	1
	2.内壁PC横締め工			
	1)PCケーzal工	1S19.3	ton	1.4
	2)PCケーzal緊張工		ヶ所	64
屋 根 ・ 歩 廊 工 事 ①	3)機械器具損料		式	1
	1.鉄筋工	SD345-D13	ton	8.1
	2.型枠工	鉄筋構造物	m2	40
	3.歩廊型枠工	鉄筋構造物	m2	97

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
屋根 ・ 歩廊 工事 ②				
	4.アンカー工	D13用樹脂アンカー 歩廊切欠部 N=4ヶ所	本	192
	5.ボルト管設置工	φ100 L=0.73m/ヶ所	ヶ所	1
		φ100 L=0.55m/ヶ所	ヶ所	1
	6.コンクリート工	30-12-25N	m3	91
	7.保護コンクリート工	24-12-25N	m3	2.7
	8.養生工		m3	94
	9.金ゴテ仕上工	3回仕上げ	m2	371
	10.シーリング工	10×10	m	28
	11.表面仕上げ工		m2	128
	12.エアドーム工		式	1
塗装 工事				
	1.屋根防水工			
	1) 下地調整工		m2	79
	2) 防水工	超速硬化ウレタン防水	m2	450
附帯設備 工事 ①	1.外部螺旋階段設置工	SUS304製 踊場付きΣH=8.250m(ステップ高さH=6.150m)	ヶ所	1
	2.内部梯子設置工			
	外槽	FRP製、踊場・リヤガード付梯子 ΣH=3.500+4.950m	ヶ所	1
	内槽	FRP製、踊場・リヤガード付梯子 ΣH=4.550+4.950m	ヶ所	1
	3.人孔蓋設置工	FRP製、内900×900	ヶ所	2
	4.点検孔蓋設置工	FRP製、内900×1500	ヶ所	2
	5.通気孔ガリ設置工	FRP製、内400×400	ヶ所	4

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
附帯設備工事 ②				
	6.手摺設置工	SUS304製、H=1,100m×ΣL=63,460m	式	1
	7.雨樋設置工	SUS304－φ100、ΣL=5,850m/ヶ所	ヶ所	4
	8.防波管設置工	外槽、VP－φ100(有孔管)	ヶ所	1
		内槽、VP－φ100(有孔管)	ヶ所	1
	9.足掛金物設置工	W300(樹脂被覆)	ヶ所	12
	10.ピット手摺設置工	SUS304製、H=1,100m×ΣL=4,900m	式	2
		SUS304製、H=1,100m×ΣL=6,900m	式	1
	11.避雷設備設置工	支持管(SUS304製)、H=4,000m	式	1
池内配管工事				
	1.内槽流入管 φ200	材工共	式	1
	2.外槽流入管 φ200	〃	式	1
	3.内槽越流管 φ100	〃	式	1
	4.内槽流出管 φ200	〃	式	1
	5.内槽排泥管 φ100	〃	式	1
	6.外槽越流管 φ100	〃	式	1
	7.外槽流出管 φ200	〃	式	1
水張試験費	8.外槽排泥管 φ100	〃	式	1
	1.水張管理費		式	2
	2.清掃費		式	2

数量計算総括表

	工 種	規 格 ・ 摘 要	単位	数 量
技術管理費				
	◆外壁縦締め工	φ17 B種1号		
	1.緊張管理費	片引き緊張	本	92
	2.緊張力計算費		回	1
	◆外壁横締め工	1S19.3		
	1.緊張管理費	両引き緊張	本	40
	2.摩擦係数測定試験費		回	1
	3.緊張力計算費		回	1
	◆外壁歩廊横締め工	1S19.3		
	1.緊張管理費	両引き緊張	本	4
	2.摩擦係数測定試験費		回	1
	3.緊張力計算費		回	1
	◆内壁縦締め工	φ23 B種2号		
	1.緊張管理費	片引き緊張	本	92
	2.緊張力計算費		回	1
	◆内壁横締め工	1S19.3		
	1.緊張管理費	両引き緊張	本	32
	2.摩擦係数測定試験費		回	1
	3.緊張力計算費		回	1

◆ 土工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
1.掘削工				
	土砂			
本体	$\pi/3 \times (12.900^2 + 12.900 \times 13.425 + 13.425^2) \times 1.050$	=	571.575	
螺旋階段	$[3.000 \times (0.400 + 0.488) / 2 + 4.050 \times (0.400 + 0.554) / 2] / 2 \times 1.050$	=	1.714	
	E.L.+116.67～+117.67			
内槽流出、 排泥ピット	CAD計上より 4.800 × 4.800 × 1.000	=	23.040	
	E.L.+116.67～+117.12			
	CAD計上より (18.610+20.003)/2 × 0.450	=	8.688	
	外槽排泥ピット			
	E.L.+116.92～117.67			
	CAD計上より (26.207+29.487)/2 × 0.750	=	20.885	
	内外槽流入 管防護			
	E.L.+115.92～117.67			
	CAD計上より (16.106+23.566)/2 × 1.750	=	34.713	
	外槽流出管 防護			
	CAD計上より (22.057+27.249)/2 × 1.750	=	43.143	
	内槽流出管 防護			
	E.L.+115.92～116.67			
	CAD計上より (5.167+5.167)/2 × 0.750	=	3.875	
	内外槽越流管、 内槽排泥管防護			
	CAD計上より (39.711+41.911)/2 × 0.550	=	22.446	
	外槽排泥管 防護			
	(20.003+21.844)/2 × 0.550	=	11.508	
	Σ	=	741.587	m3
				740
2.改良体はつり工				
	無筋コンクリート			
	E.L.+116.92～117.67			
	内外槽流入 管防護			
	CAD計上より 2.491 × 0.750	=	1.868	

◆ 土工事

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
		E.L.+15.92~117.67			
	外槽流出管 防護	CAD計上より 1.731×1.750	=	3.029	
		E.L.+17.12~117.67			
	内外槽越流管、 内槽排泥管防護	CAD計上より 4.021×0.550	=	2.212	
		E.L.+116.67~117.67			
	外槽排泥管 防護	CAD計上より 1.005×1.000	=	1.005	
		Σ	=	8.114	m3
					8.1
3.残土処理工		土砂			
	本体均しコン	$\pi/4 \times 21.000^2 \times 0.100$	=	34.636	
	螺旋階段均しコン	$2.200 \times (2.100 + 2.158) / 2 \times 0.100$	=	0.468	
	本体底版	$\pi/4 \times 20.800^2 \times 0.650$	=	220.867	
	本体側壁	$\pi/4 \times 19.800^2 \times 0.300$	=	92.372	
	本体ピラスター	$1.800 \times (0.350 + 0.391) / 2 \times 0.300 \times 4$	=	0.800	
	螺旋階段基礎	$2.000 \times (2.100 + 2.148) / 2 \times 0.650$	=	2.761	
	〃	$2.000 \times 2.250 \times 0.300$	=	1.350	
	内外槽流入 管防護	CAD計上より 0.506×0.100	=	0.051	
	〃	$(6.200 \times 3.000 + 3.300 \times 2.000) \times 0.750$	=	18.900	
	〃	$5.000 \times 0.100 \times 0.100$	=	0.050	
	外槽流出管 防護	CAD計上より 0.202×0.100	=	0.020	
	〃	$3.700 \times 4.040 \times 1.750$	=	26.159	
	〃	$3.700 \times 0.100 \times 0.100$	=	0.037	
	内槽流出管 防護	CAD計上より 0.030×0.100	=	0.003	

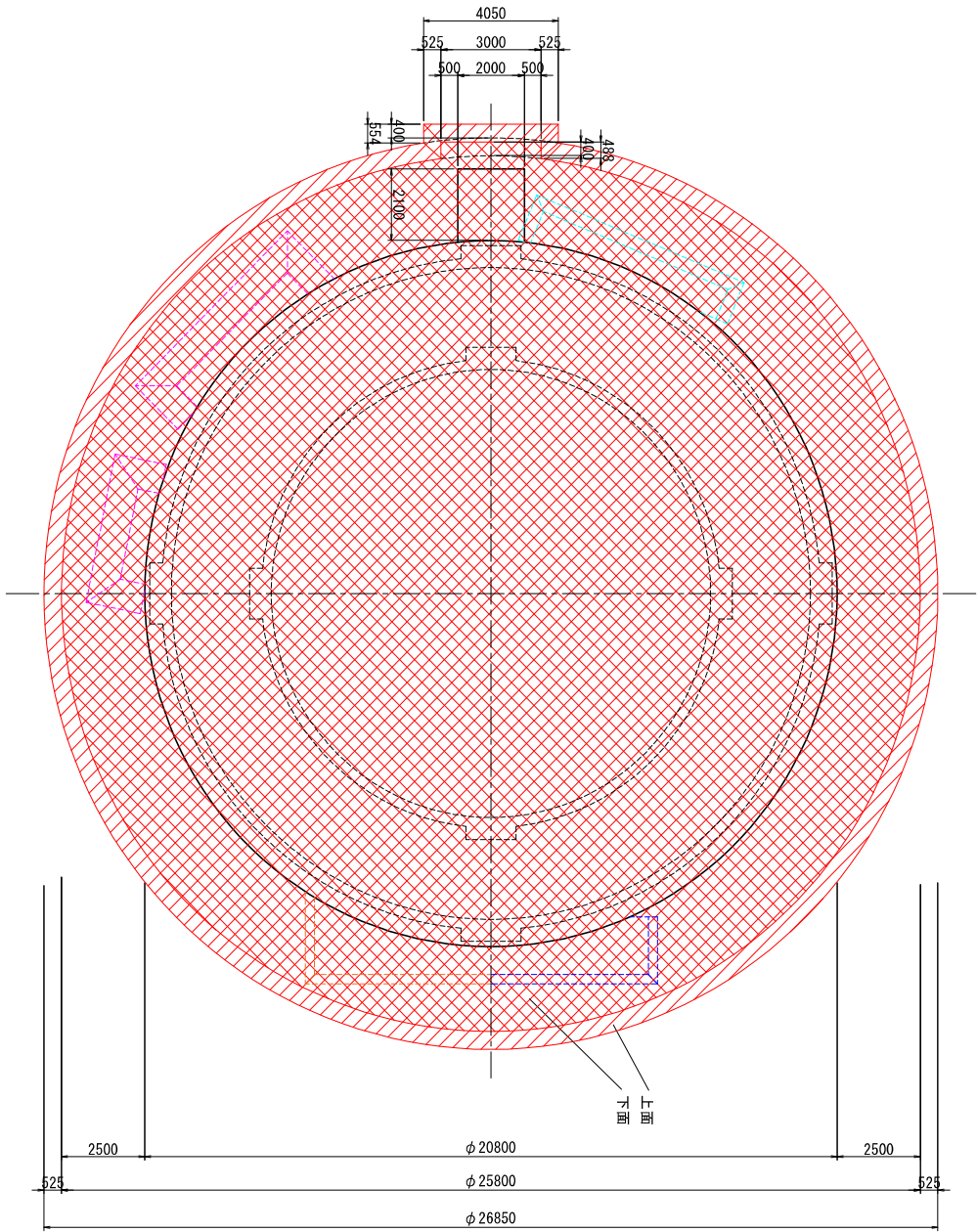
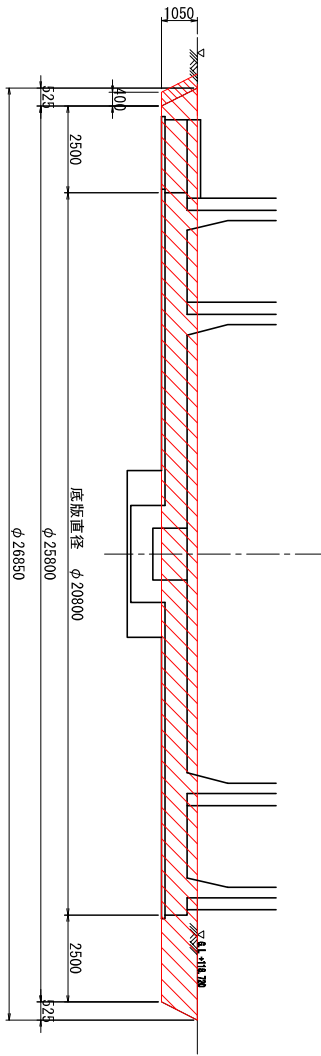
◆ 土工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図			単位	数 量
	内槽流出管、 排泥ピット	4.800×4.800×1.000	=	23.040	
	内槽流出管 防護	20.457×1.750	=	35.800	
	内槽流出管 防護	5.167×0.750	=	3.875	
	〃	1.708×0.100×0.100	=	0.017	
	内外槽越流 管防護	CAD計上より 1.814×0.100	=	0.181	
	内外槽排泥 管防護	CAD計上より 1.039×0.100	=	0.104	
	内外槽越流管、 内槽排泥管防 護	CAD計上より 39.040×0.550	=	21.472	
	〃	CAD計上より 16.880×1.000	=	16.880	
	〃	4.800×0.100×0.100	=	0.048	
	内外槽排泥 管防護	4.000×0.550×0.100	=	0.220	
	改良体控除	コンクリートはつり工より	=	-8.114	
		Σ	=	491.997	m3
					490
4.コンクリート殻処分工		産廃処理			
		改良体はつり工より	=	8.114	m3
					8.1
5.埋戻し工		掘削工(土砂)ー残土処理工(土砂)			
		741.587ー491.997	=	249.590	m3
					250

◆ 土工事

名 称	計 算 式 ま た は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	-------------------	-----	-----

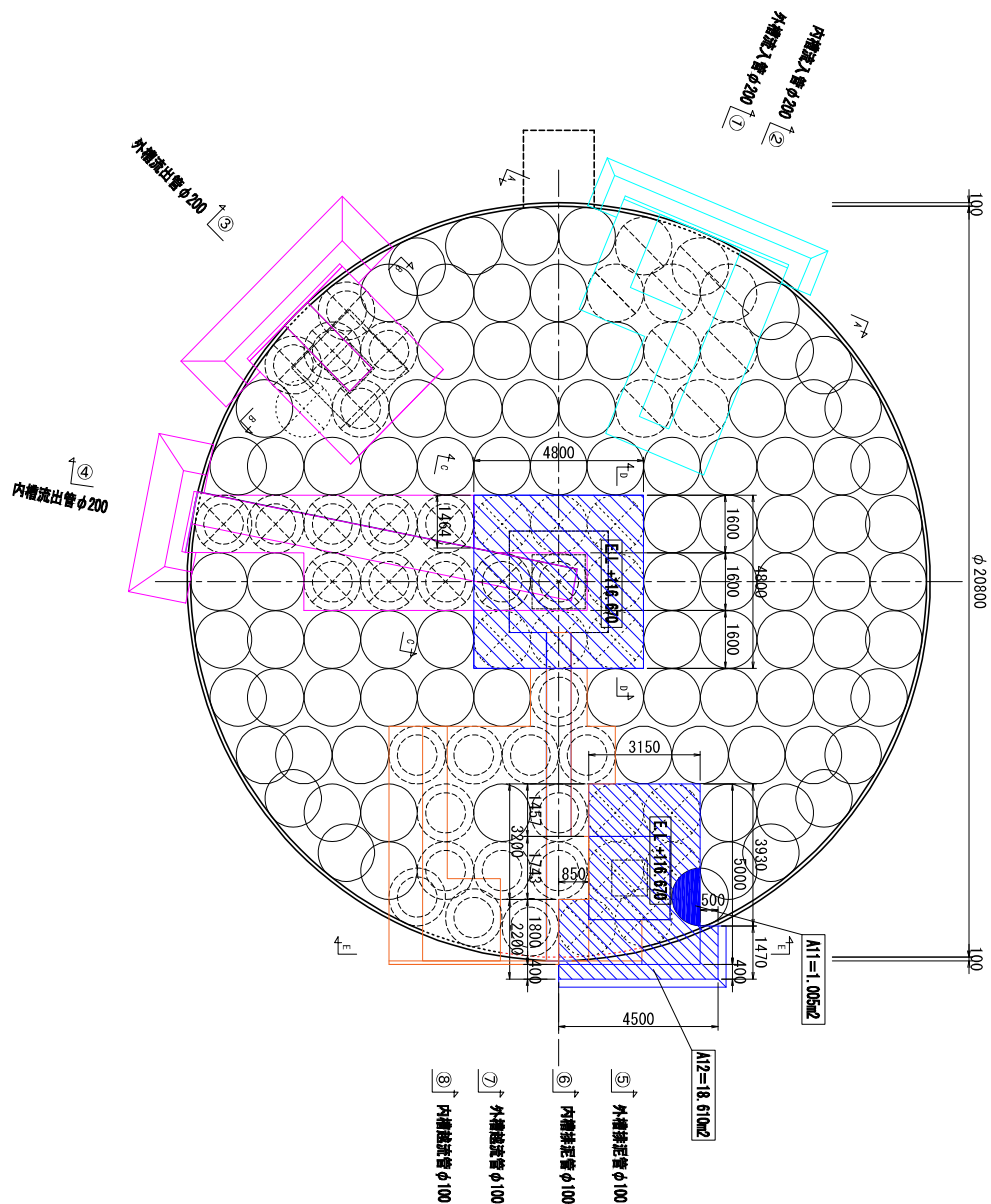
掘削工 (本体)



◆土工事

名 称	計 算 式 ま た は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	-------------------	-----	-----

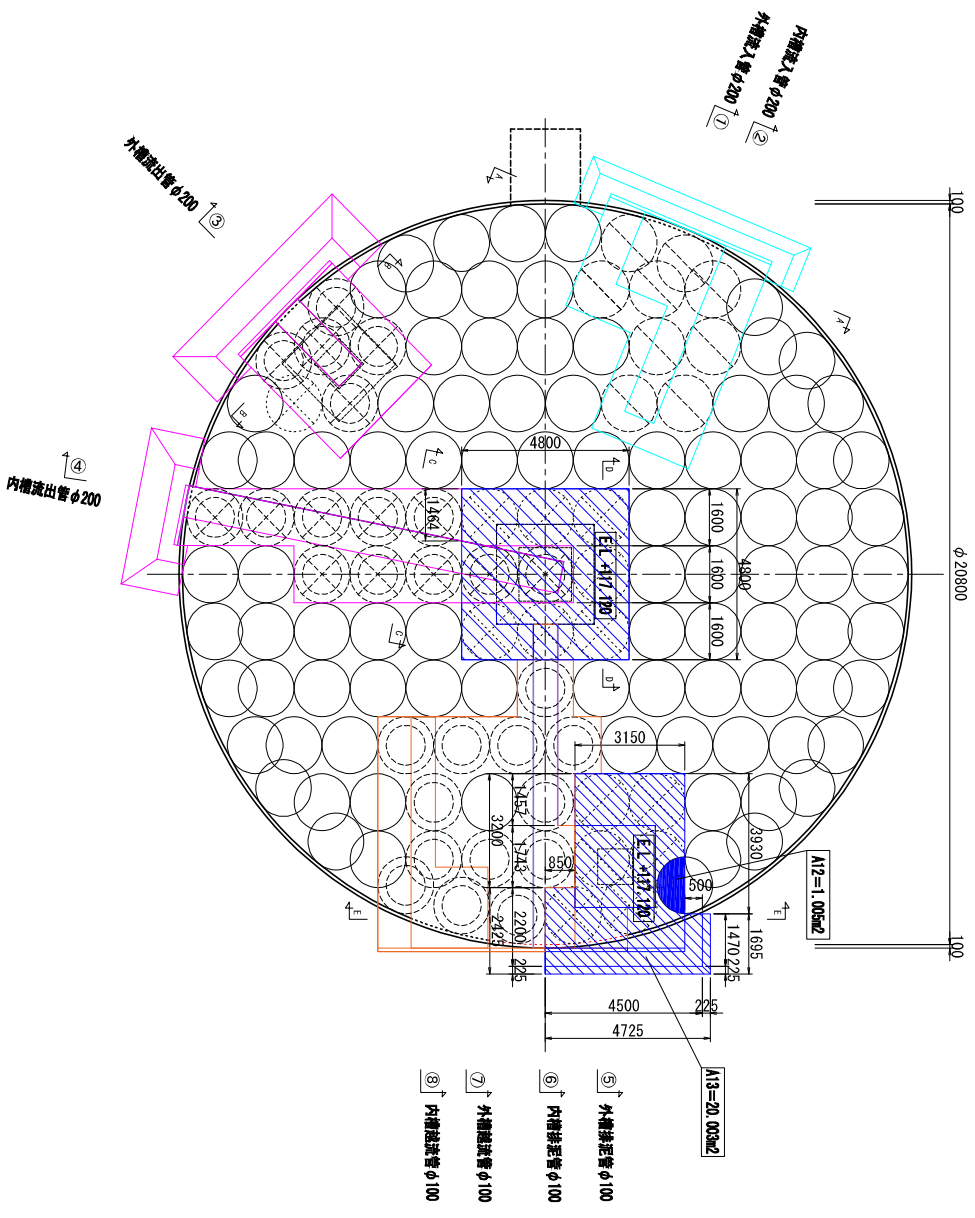
掘削工 (c' ヲ、配管防護)



名 称	計算式または根拠図	単位	数量
-----	-----------	----	----

計算式または根拠図

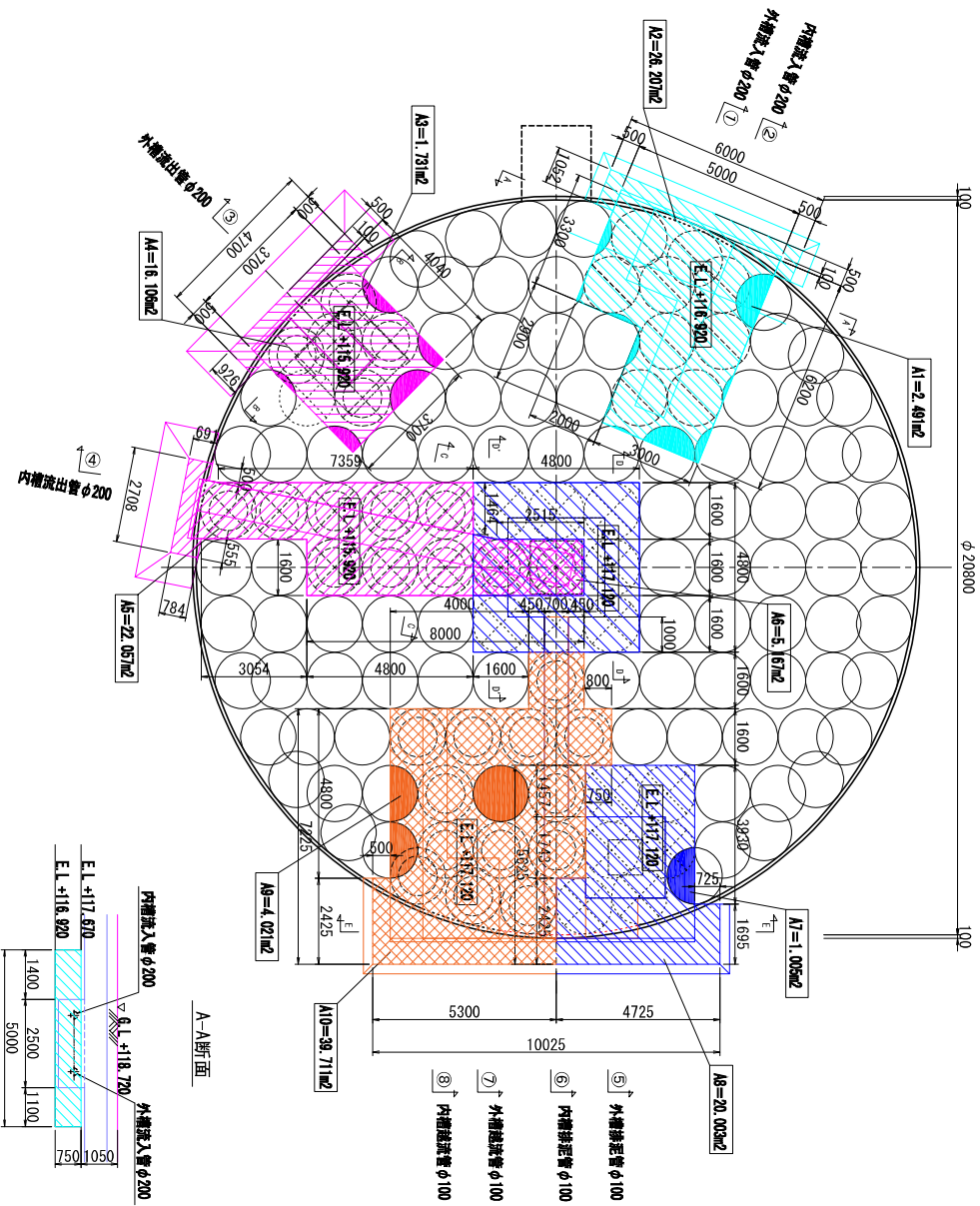
單位	數量
----	----



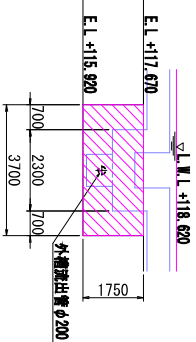
◆ 土工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

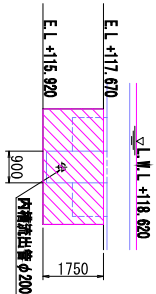
掘削工 (c' ヲト、配管防護)



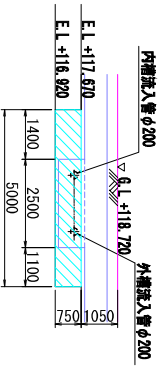
B-B断面



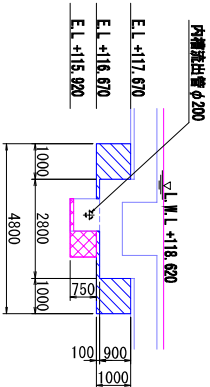
C-C断面



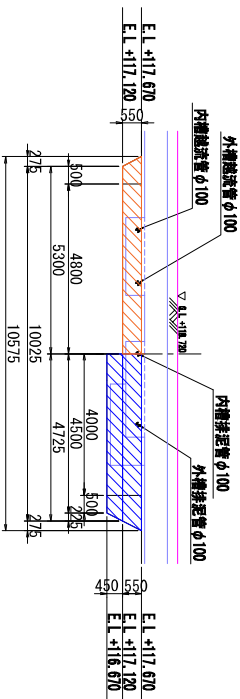
D-D断面



D'-D'断面



E-E断面



◆ 土工事

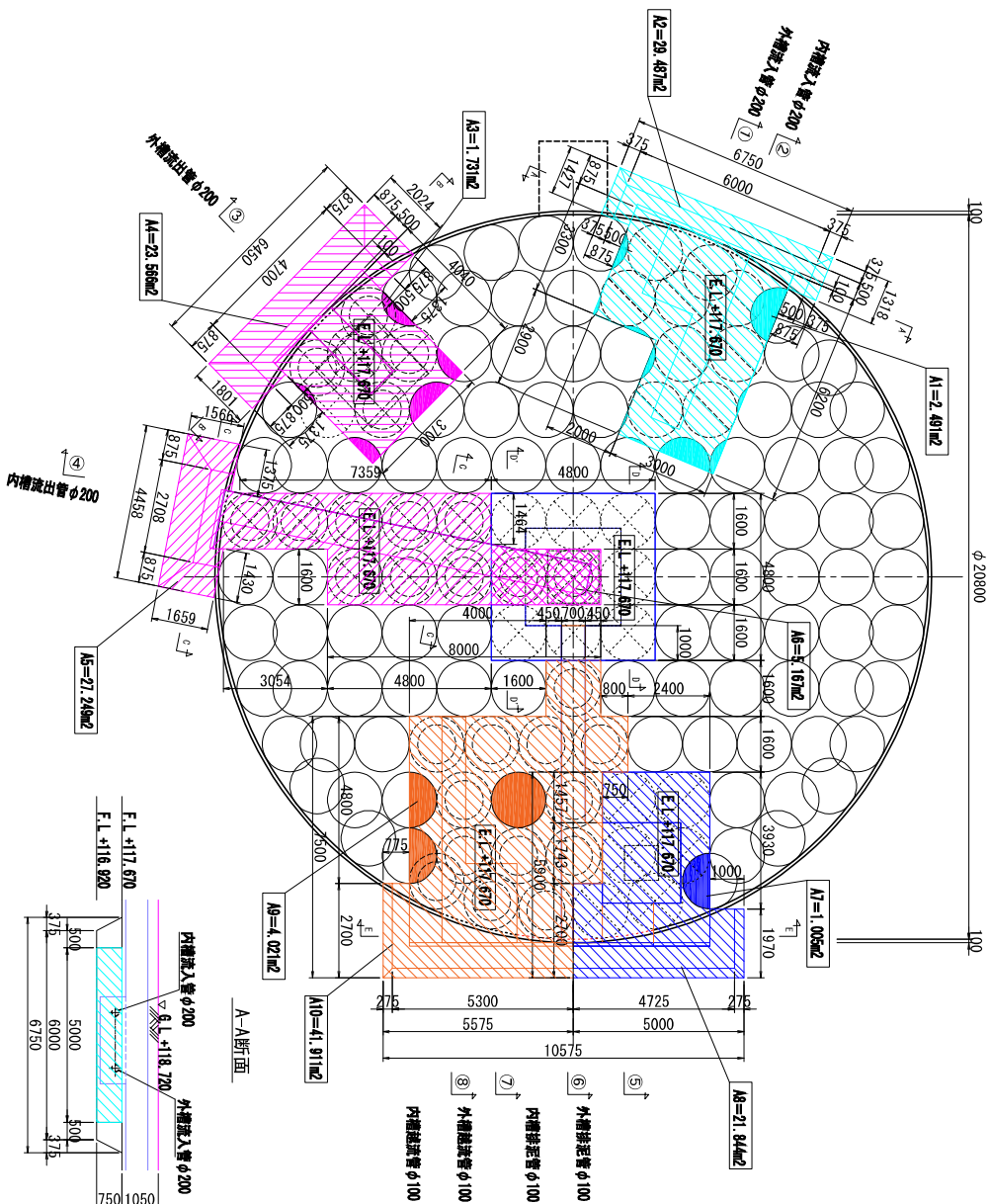
名 称

計 算 式 また は 根 拠 図

単 位

数 量

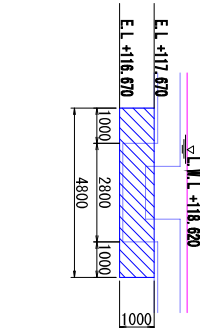
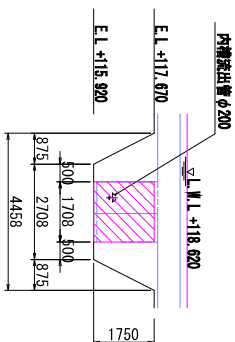
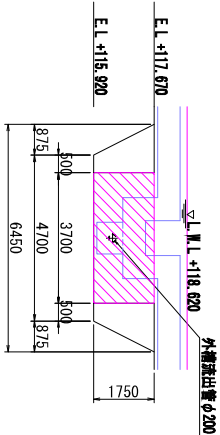
掘削工 (c' ヲ、配管防護)



B-B断面

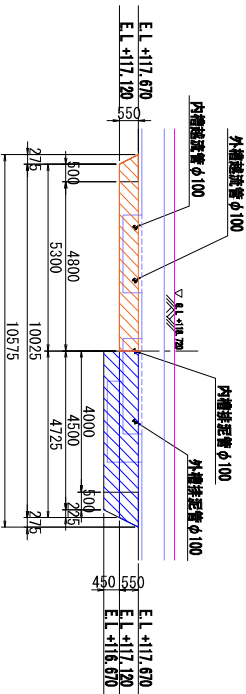
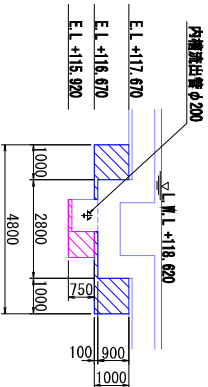
C-C断面

D-D断面



D'-D'断面

E-E断面

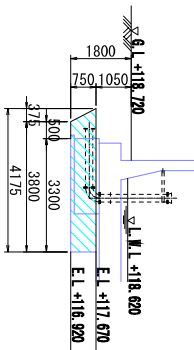


◆ 土工事

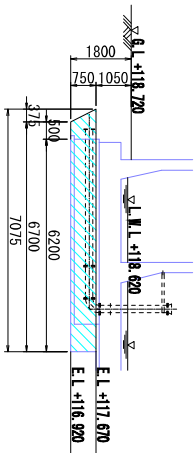
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

掘削工 (c° 切、配管防護)

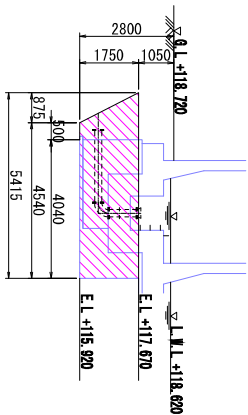
外槽流入管φ200
①-①断面



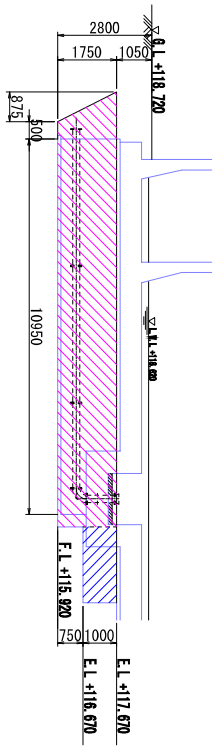
内槽流入管φ200
②-②断面



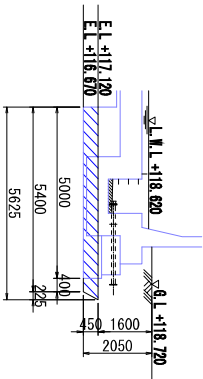
外槽流出管φ200
③-③断面



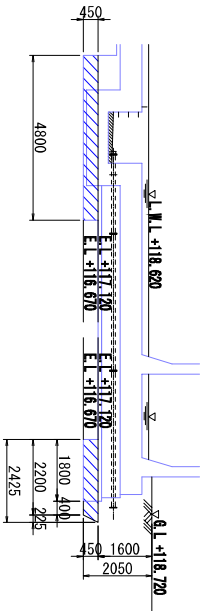
内槽流出管φ200
④-④断面



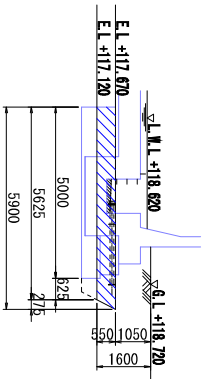
外槽排泥管φ100
⑤-⑤断面



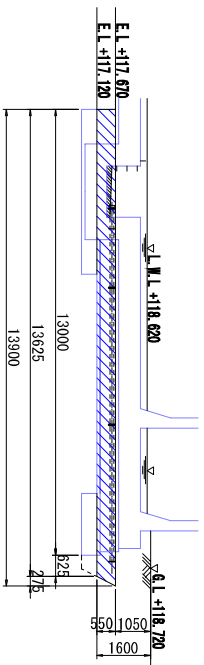
内槽排泥管φ100
⑥-⑥断面



外槽排泥管φ100
⑦-⑦断面



内槽排泥管φ100
⑧-⑧断面

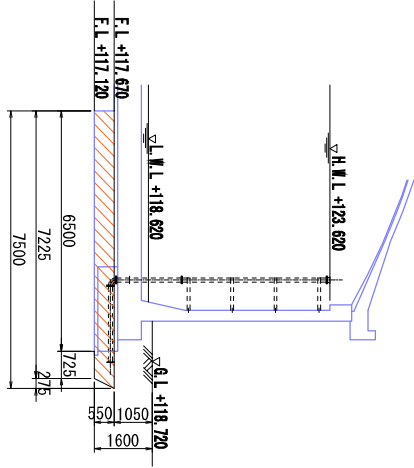


◆ 土工事

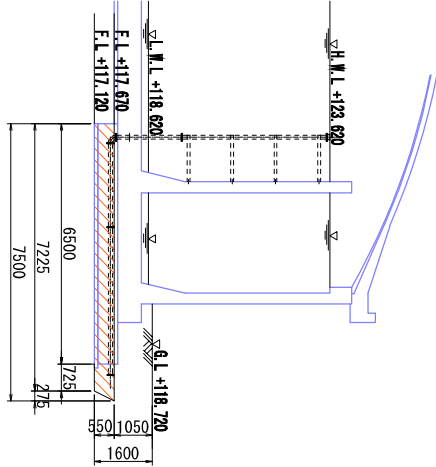
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

掘削工 (t°γ)、配管防護)

外槽越流管 φ100
⑦-⑦断面



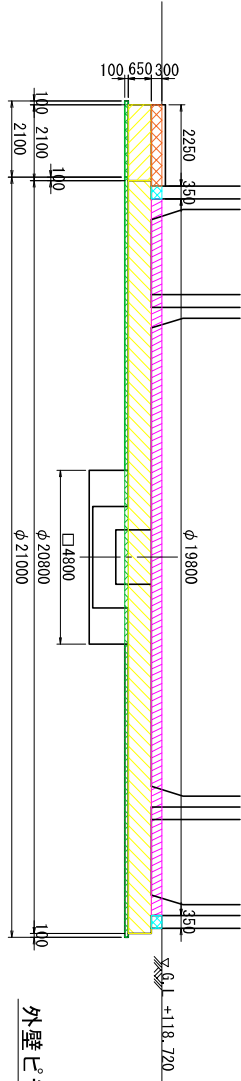
内槽越流管 φ100
⑧-⑧断面



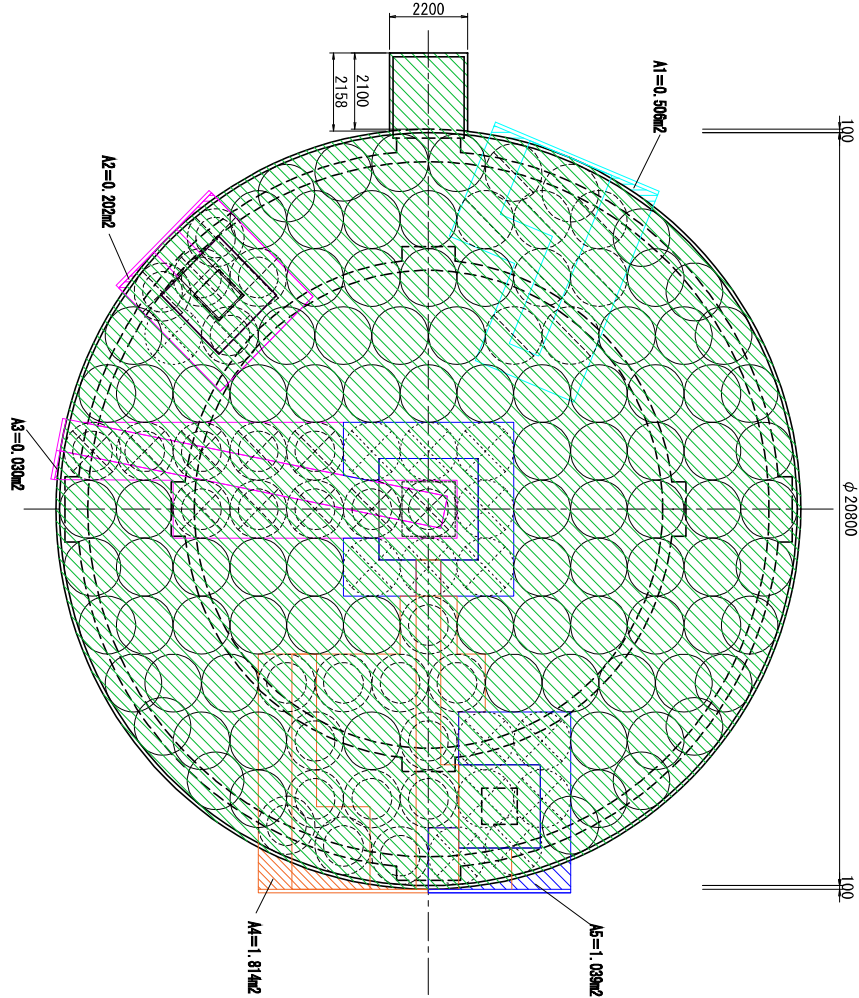
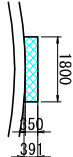
◆ 土工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

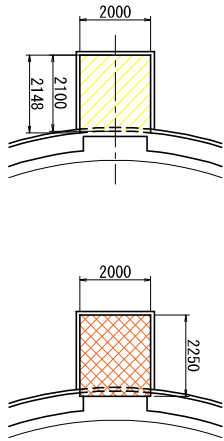
残土処理工



外壁ピラスター



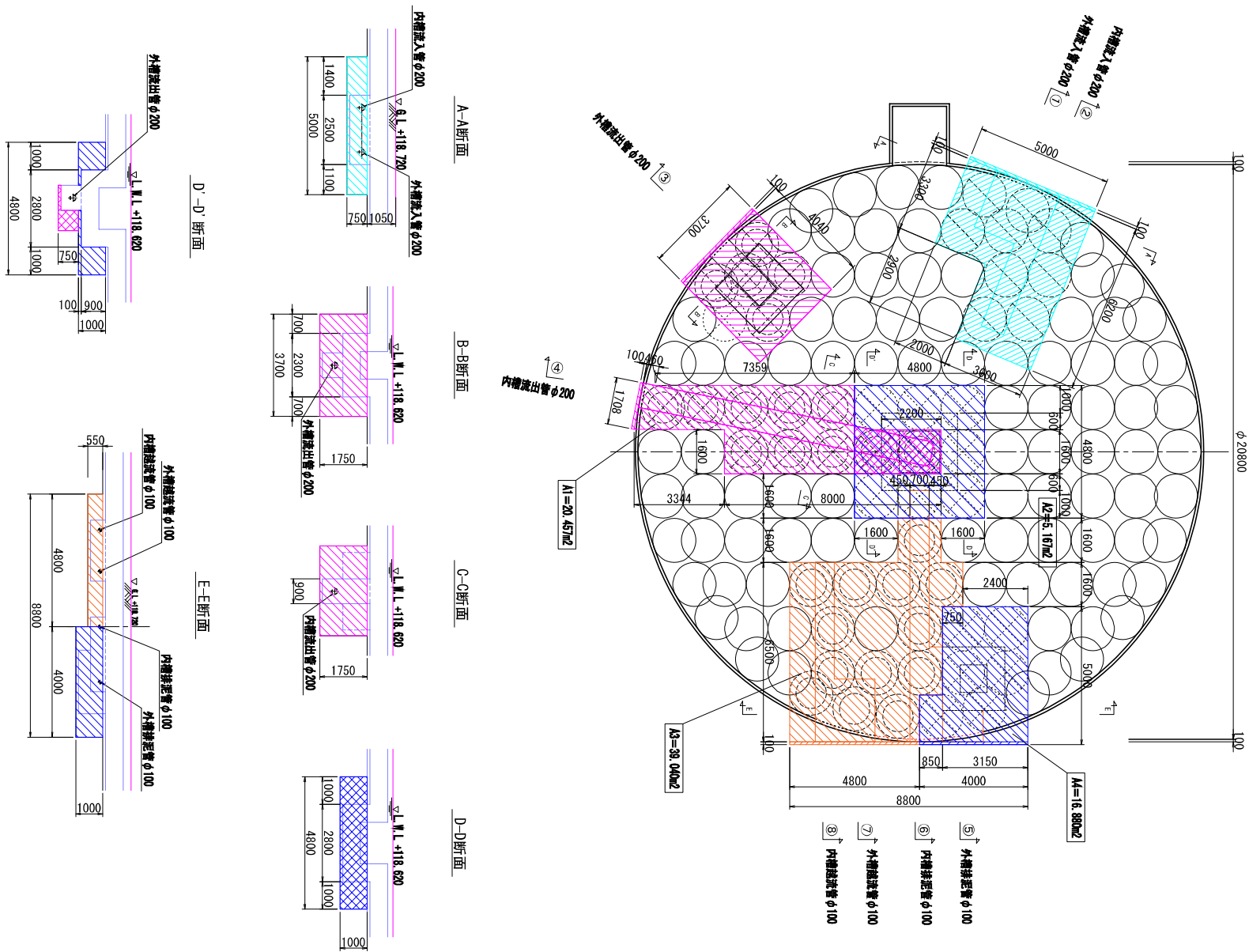
螺旋階段基礎



◆ 土工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

残土処理工

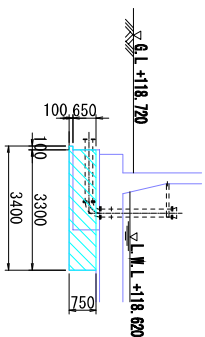


◆ 土工事

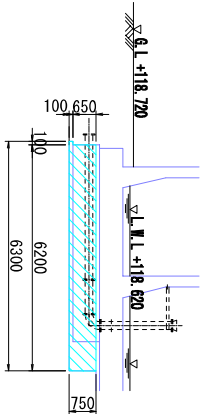
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

残土処理工 (t[°]γt、配管防護)

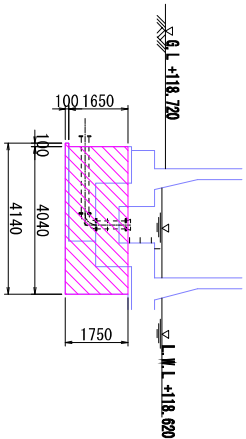
外槽流入管φ200
①—①断面



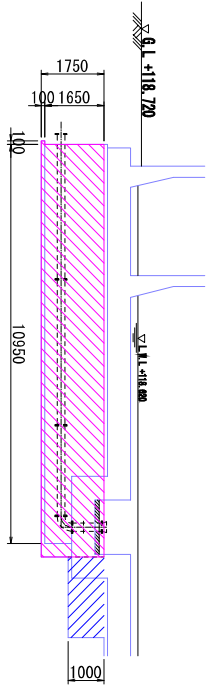
内槽流入管φ200
②—②断面



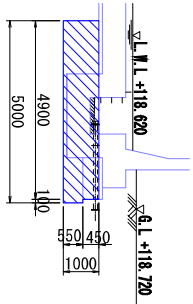
外槽流出管φ200
③—③断面



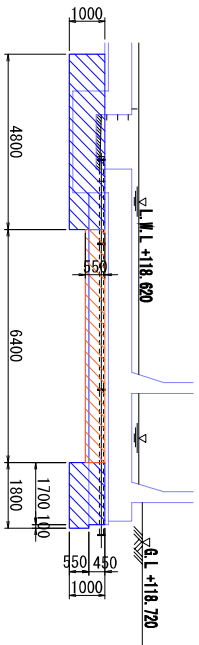
内槽流出管φ200
④—④断面



外槽排泥管φ100
⑤—⑤断面



内槽排泥管φ100
⑥—⑥断面

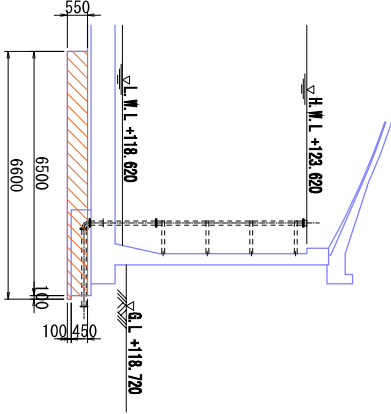


◆ 土工事

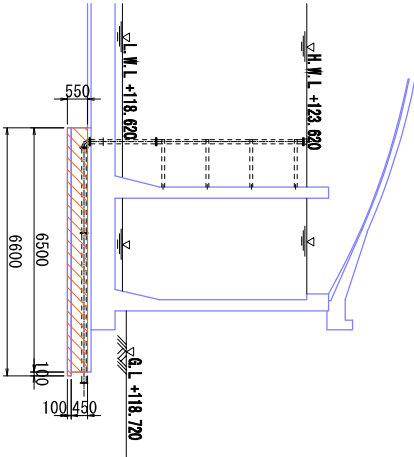
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

残土処理工 (ピット、配管防護)

外槽越流管φ100
⑦-⑦断面



内槽越流管φ100
⑧-⑧断面



◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図	単位	数 量
1.均しコンクリート型枠工 (ラッパルコンクリート含む)		無筋構造物 改良体とラッパルコンクリートとの間の型枠は捨て型枠とする。		
本体		$(\pi \times 21.000 - 5.049 - 3.719 - 1.697 - 9.089 - 2.204) \times 0.100$	=	4.422
内外槽流入 管防護		$(6.200 + 3.000 + 2.900 + 2.000 + 3.300) \times 0.750$	=	13.050
"		$(1.400 + 1.100) \times 0.650$	=	1.625
"		$(5.000 + 0.100 \times 2) \times 0.100$	=	0.520
"		$(0.340 + 1.400 + 0.266 + 1.100) \times 0.100$	=	0.311
外槽流出管 防護		$(3.700 + 4.040 \times 2) \times 1.750$	=	20.615
"		$1.400 \times 1.650 \times 2$	=	4.620
"		$(0.164 + 1.400) \times 0.100 \times 2$	=	0.313
"		$(3.700 + 0.100 \times 2) \times 0.100$	=	0.390
内槽流出管 防護		$(4.800 \times 2 + 1.600 \times 3) \times 1.000$	=	14.400
"		$(3.200 + 1.600 + 2.515 + 1.464) \times 0.750$	=	6.584
"		$(7.359 + 4.800 + 1.600 + 3.344) \times 1.750$	=	29.930
"		0.808×1.650	=	1.333
"		$(0.698 + 0.460 + 0.100 + 1.708 + 0.100) \times 0.100$	=	0.307
"		$(0.808 + 0.075) \times 0.100$	=	0.088
内外槽越流 管防護		$(1.600 + 2.350 + 0.950 + 6.500 + 1.600 + 0.800 + 1.600) \times 0.550$	=	8.470
"		$(0.950 + 1.300) \times 0.450$	=	1.013
"		$(0.700 + 4.800 + 0.100 \times 2) \times 0.100$	=	0.570
"		$(1.161 + 0.950 + 1.300) \times 0.100$	=	0.341
内外槽排泥 管防護		$(4.000 + 0.100 \times 2) \times 0.550$	=	2.310
"		$(2.400 + 4.900) \times 1.000$	=	7.300
"		1.650×0.450	=	0.743
"		$(4.000 + 0.100 \times 2) \times 0.550$	=	2.310

◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
内外槽排泥 管防護	$(0.750+1.457+0.850+1.700) \times 0.450$	=	2.141	
〃	$1.600 \times (1.000-0.550)$	=	0.720	
〃	$(0.792+1.650) \times 0.100$	=	0.244	
	Σ	=	124.670	m2
				125
2 均しコンクリート工 (ラッパルコンクリート含む)	18-8-40N			
本体	290.722×0.100	=	29.072	
	$2.200 \times (2.100+2.158) / 2 \times 0.100$	=	0.468	
螺旋階段基礎 内外槽流入 管防護	$(6.200 \times 3.000+3.300 \times 2.000) \times 0.750$	=	18.900	
〃 控除	$-(0.900 \times 5.400+1.600 \times 2.200) \times 0.650$	=	-5.447	
〃	$5.000 \times 0.100 \times 0.100$	=	0.050	
外槽流出管 防護	$3.700 \times 4.040 \times 1.750$	=	26.159	
	$-2.300 \times 2.300 \times 0.900$	=	-4.761	
ピット控除 外槽流出管 防護控除	$-0.900 \times 0.750 \times 2.590$	=	-1.748	
〃	$-0.900 \times 0.900 \times 0.990$	=	-0.802	
〃	$3.700 \times 0.100 \times 0.100$	=	0.037	
内槽流出管 防護	$4.800 \times 4.800 \times 1.000$	=	23.040	
	$-2.800 \times 2.800 \times 0.900$	=	-7.056	
内槽流出管 防護控除	$-0.700 \times 1.000 \times 0.450$	=	-0.315	
〃	CAD計上より 2.559×0.750	=	1.919	
〃	CAD計上より 13.209×1.750	=	23.116	
〃	$0.900 \times 10.950 \times 0.100$	=	0.986	
〃	$1.708 \times 0.100 \times 0.100$	=	0.017	

◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
	内外槽越流 管防護	4.000 × 6.500 × 0.550	=	14.300	
	〃 控除	-0.700 × 6.500 × 0.450	=	-2.048	
	〃 〃	-1.500 × 2.280 × 0.450	=	-1.539	
	〃 〃	4.800 × 0.100 × 0.100	=	0.048	
	内槽排泥管 防護	1.650 × 8.100 × 0.550	=	7.351	
	〃	1.600 × 0.750 × 0.550	=	0.660	
	〃 〃	-1.600 × 0.050 × 0.550	=	-0.044	
	〃 〃	-0.700 × 8.100 × 0.450	=	-2.552	
	〃 〃	-0.500 × 3.443 × 0.450	=	-0.775	
	外槽排泥管 防護	4.900 × 3.150 × 1.000	=	15.435	
	〃	1.700 × 0.850 × 1.000	=	1.445	
	〃 控除	-2.300 × 2.300 × 0.900	=	-4.761	
	〃 〃	-0.850 × 1.700 × 0.450	=	-0.650	
	〃 〃	-1.143 × 1.500 × 0.450	=	-0.772	
	〃	4.000 × 0.100 × 0.550	=	0.220	
	Σ		=	129.953	m3 130
3.型枠工		鉄筋構造物			
	本体	($\pi \times 20.800 - 2.003$) × 0.650	=	41.172	
	階段基礎	(2.000+2.148 × 2) × 0.650	=	4.092	
	〃	[(2.000+2.250) × 2 - 1.800] × 0.400	=	2.680	
	内槽流出、 排泥ピット	2.800 × 1.000 × 4	=	11.200	
	〃	1.500 × 1.000 × 4	=	6.000	

◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
	外槽流出ピット	$2.300 \times 1.000 \times 4$	=	9.200
	外槽流出ピット	$1.000 \times 1.000 \times 4$	=	4.000
	外槽排泥ピット	$2.300 \times 1.000 \times 4$	=	9.200
	〃	$1.000 \times 1.000 \times 4$	=	4.000
	内外流入管 防護	$(5.400+0.900+3.200+1.600+2.200+2.500) \times 0.750$	=	11.850
	外槽流出管 防護	$(0.900+2.590 \times 2) \times 0.750$	=	4.560
	〃	$0.990 \times 1.000 \times 2$	=	1.980
	外槽流出管 防護	0.900×1.750	=	1.575
	内槽流出管 防護	$(1.967+0.900+1.788) \times 0.750$	=	3.491
	〃	$(8.983+0.900+9.162) \times 1.750$	=	33.329
	内槽越流管 防護	$(6.500+2.200+2.280+1.500+4.220+0.700) \times 0.550$	=	9.570
	〃	$(9.100+2.700+1.143+0.500+5.657) \times 0.550$	=	10.505
	Σ		=	168.404
4.鉄筋工	SD345	図面より		
	D13	$(466.907+5.732+5.732+115.908)/1000$	=	0.594
	D16～D25	$(3719.486+15183.627+1854.620+1241.692+3207.085+313.572)/1000$	=	25.520
5.コンクリート工		30-12-25N		
	本体	$\pi/4 \times 20.800^2 \times 0.650$	=	220.867
	螺旋階段	$2.000 \times (2.000+2.148)/2 \times 0.650$	=	2.696
	内外槽流入 管防護	$(5.400 \times 2.500-3.200 \times 1.600) \times 0.750$	=	6.285

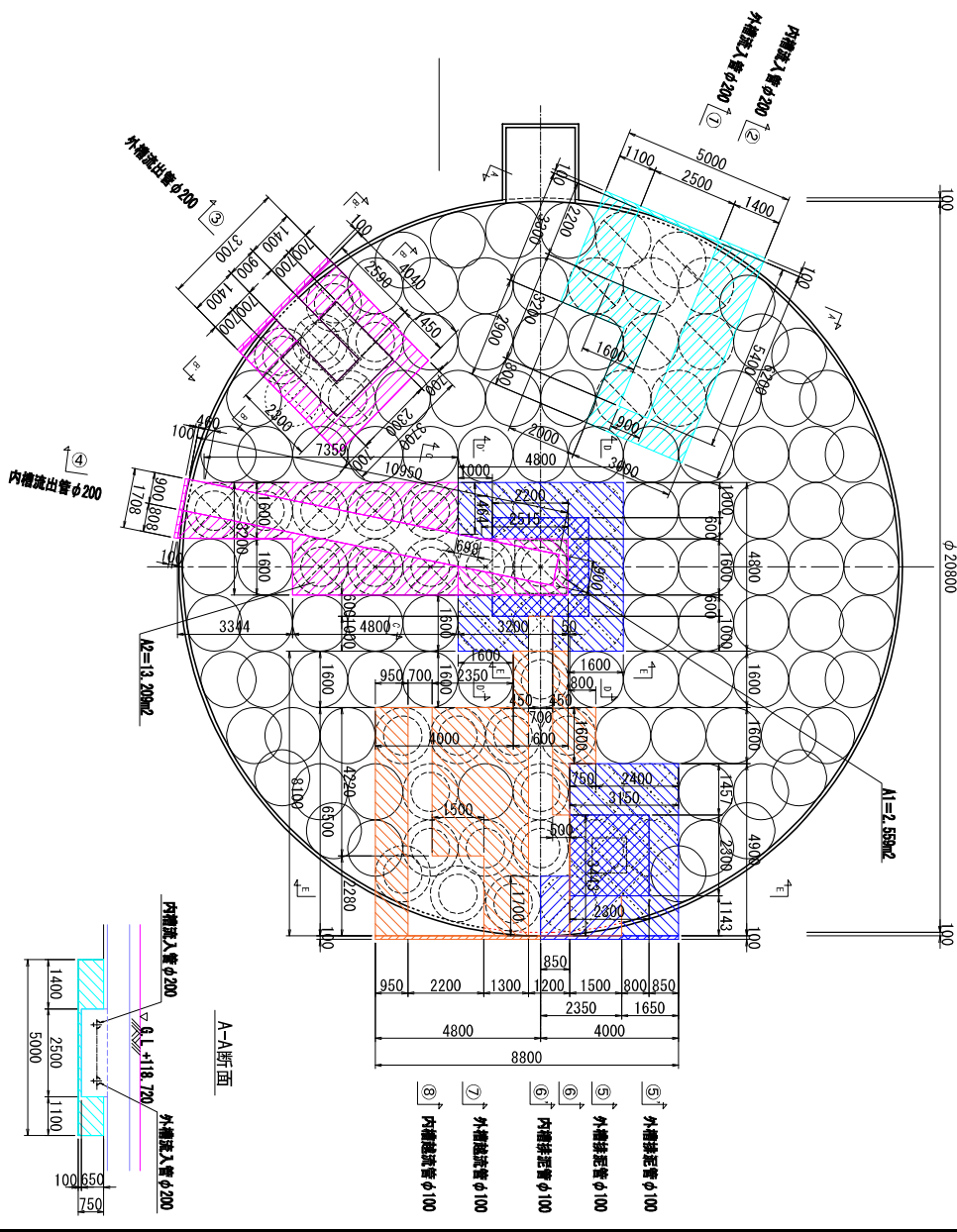
◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
内槽流出、 排泥ピット	$(2.800 \times 2.800 - 1.500 \times 1.500) \times 1.000$	=	5.590	
外槽流出ピット	$(2.300 \times 2.300 - 1.000 \times 1.000) \times 1.000$	=	4.290	
外槽排泥ピット	$(2.300 \times 2.300 - 1.000 \times 1.000) \times 1.000$	=	4.290	
外槽流出管 防護	$0.900 \times 0.750 \times 1.600$	=	1.080	
〃	$0.900 \times 1.750 \times 0.990$	=	1.559	
内槽流出管 防護	$0.900 \times (1.967 + 1.788) / 2 \times 0.750$	=	1.267	
〃	$0.900 \times (8.983 + 9.162) / 2 \times 1.750$	=	14.289	
内外越流管 防護	$(6.500 \times 2.200 - 1.500 \times 4.220) \times 0.550$	=	4.384	
内外越流管 防護	$(0.700 \times 5.657 + 1.200 \times 3.443 + 1.500 \times 1.143) \times 0.550$	=	5.393	
	Σ	=	271.990	272
6.コンクリート工	24-12-25N			
	螺旋階段基礎	=	1.800	1.8
7.養生工	コンクリート工より、 271.990 + 1.800	=	273.790	m3 274
8.レイタンス処理工	外壁	$\pi / 4 \times (19.800^2 - 18.660^2)$	=	34.435
	外壁ピラスター	$4 \times 1.800 \times (0.350 + 0.391) / 2$	=	2.668
	内壁	$\pi / 4 \times (13.800^2 - 12.600^2)$	=	24.881
	内壁ピラスター	$4 \times 1.500 \times (0.350 + 0.391) / 2$	=	2.223
	Σ	=	64.207	m2 64

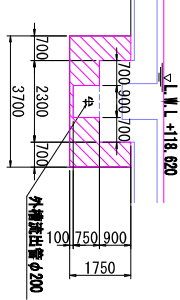
◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

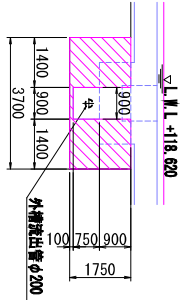
均しコンクリート工（型枠、コンクリート）



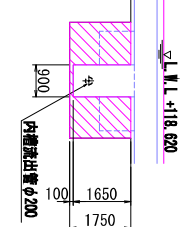
B-B断面



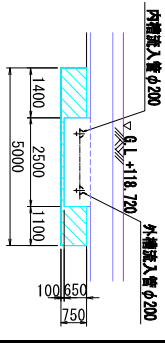
B'-B'断面



C-C断面

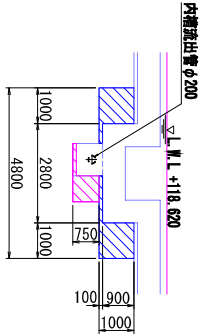


D-D断面

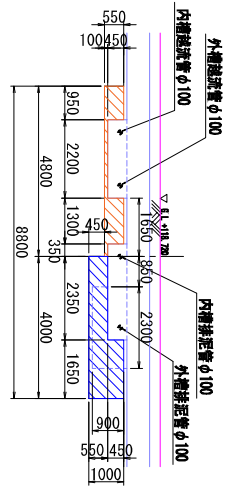


A-A断面

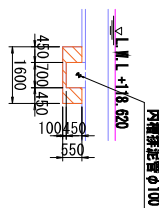
D'-D'断面



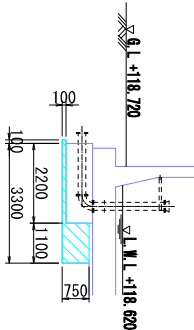
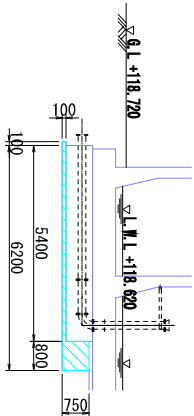
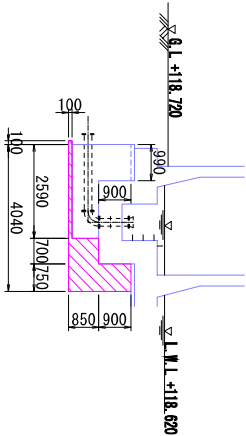
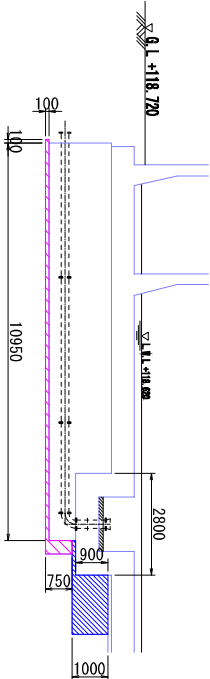
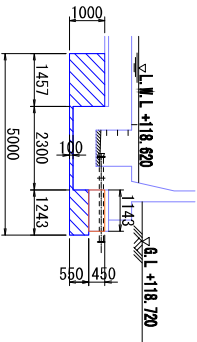
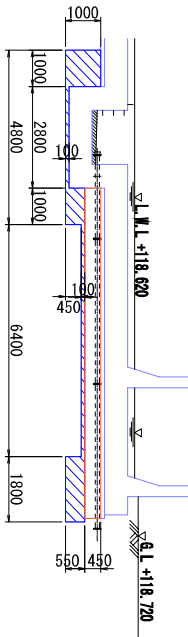
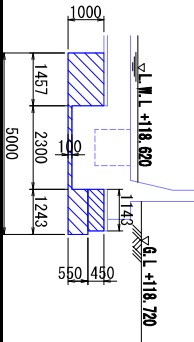
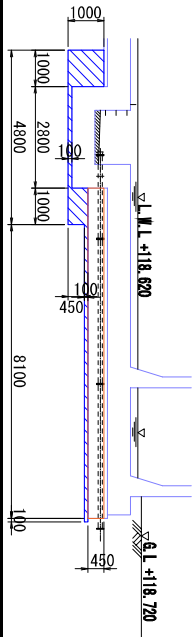
E-E断面



F-F断面



◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

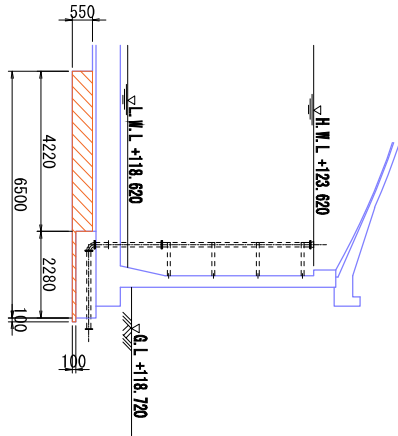
名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単 位	数 量
均しコンクリート工（型枠、コンクリート）					
外槽流入管φ200 ①—①断面					
内槽流入管φ200 ②—②断面					
外槽流出管φ200 ③—③断面					
内槽流出管φ200 ④—④断面					
外槽排泥管φ100 ⑤—⑤断面					
内槽排泥管φ100 ⑥—⑥断面					
外槽排泥管φ100 ⑤'—⑤'断面					
内槽排泥管φ100 ⑥'—⑥'断面					

◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

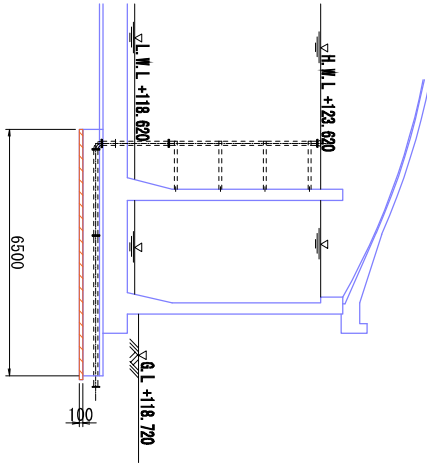
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

均しコンクリート工（型枠、コンクリート）

外槽越流管φ100
⑦ー⑦断面



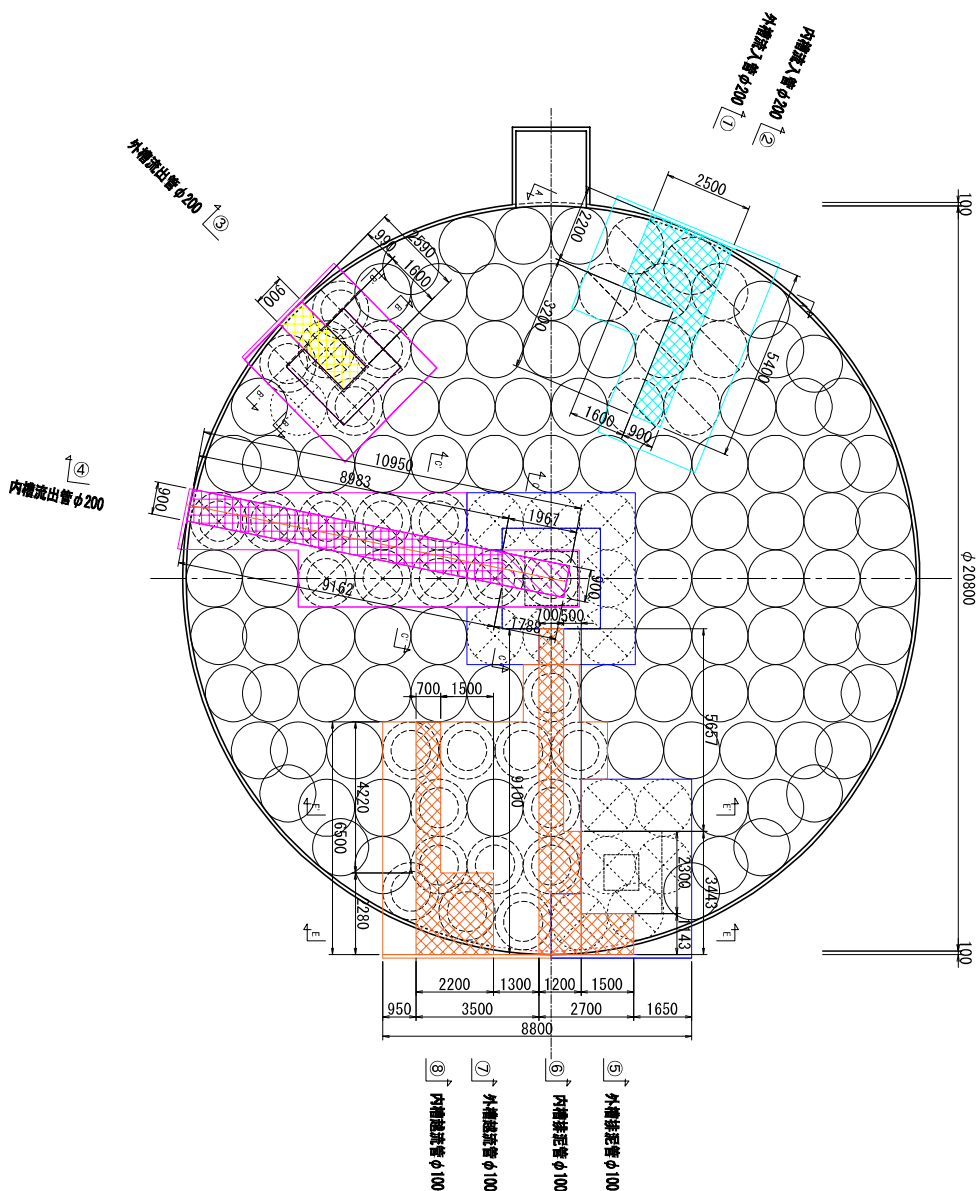
内槽越流管φ100
⑧ー⑧断面



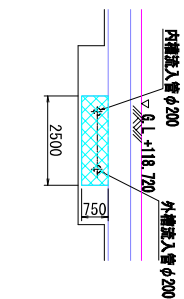
◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

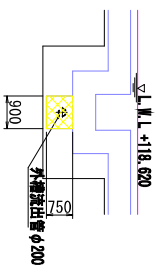
配管防護（型枠、コンクリート）



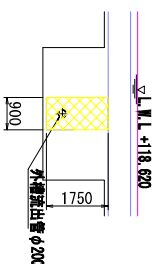
A-A断面



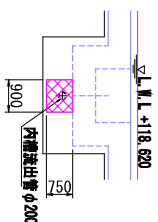
B-B断面



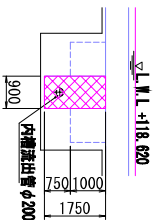
B'-B'断面



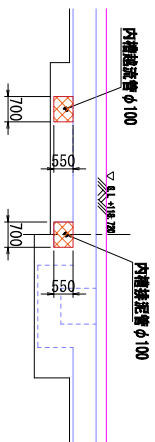
C-C断面



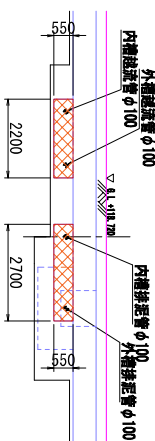
C'-C'断面



E-E断面



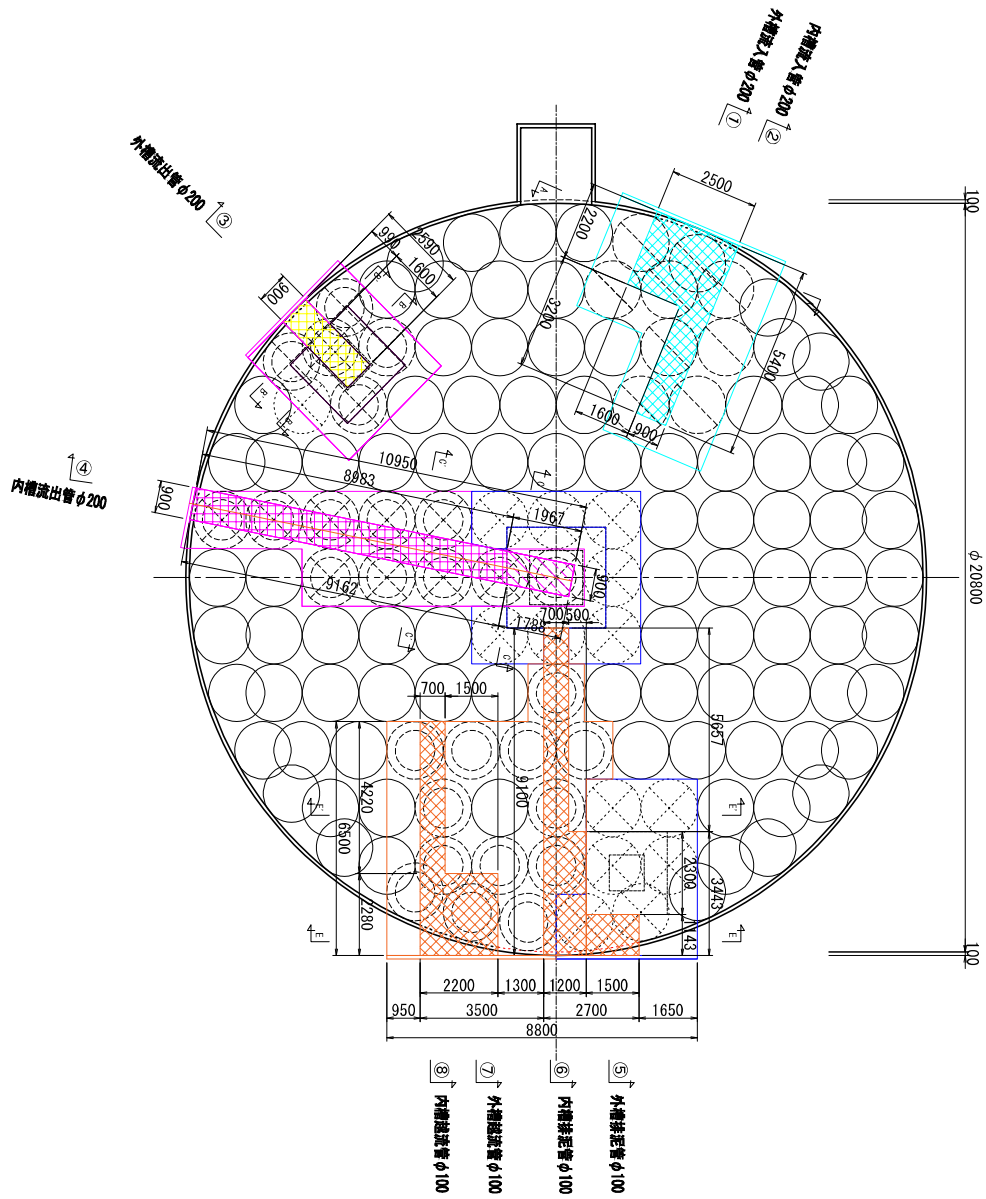
E'-E'断面



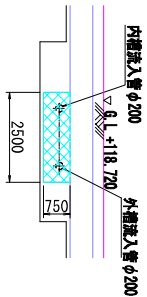
◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

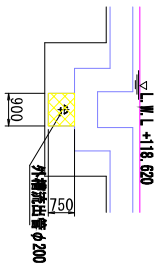
配管防護（型枠、コンクリート）



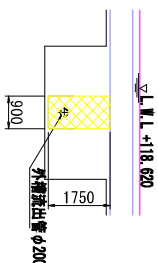
A-A断面



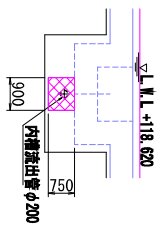
B-B断面



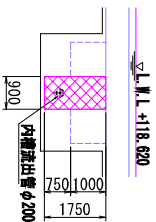
B'-B'断面



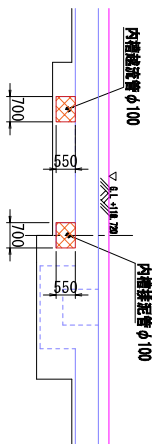
C-C断面



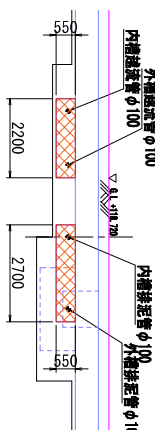
C'-C'断面



E-E断面



E'-E'断面

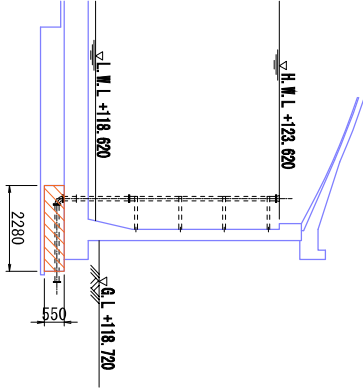


◆ 底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

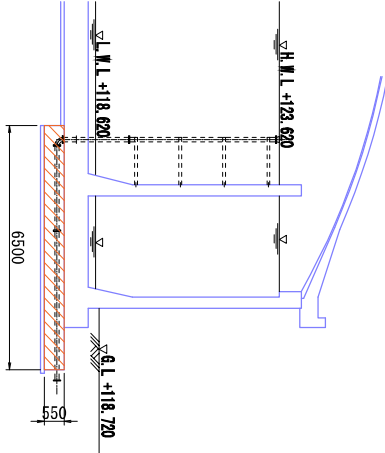
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

配管防護（型枠、コンクリート）

外槽越流管φ100
⑦ー⑦断面



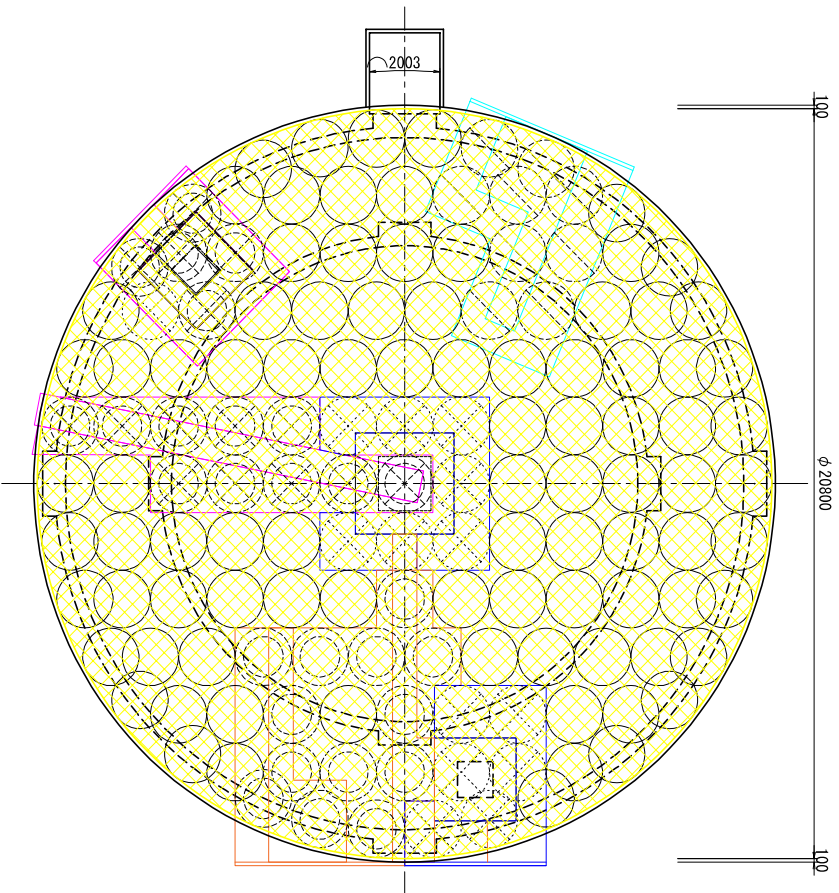
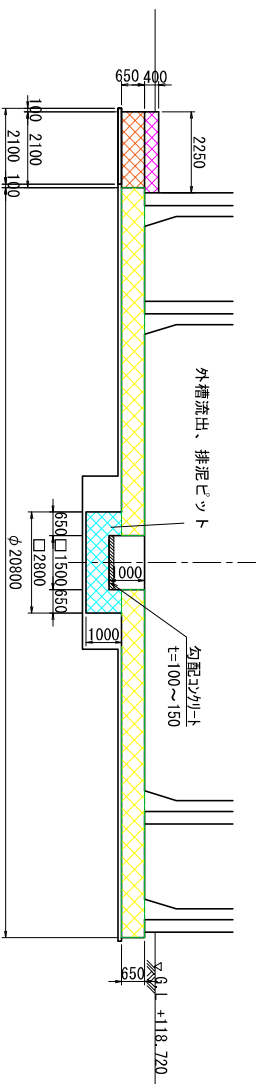
内槽越流管φ100
⑧ー⑧断面



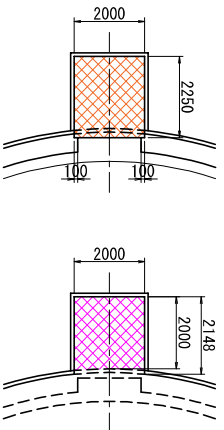
◆底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

名 称	計算式または根拠図	単位	数量
-----	-----------	----	----

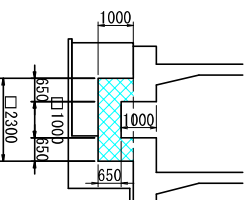
底版（型枠、コンクリート）



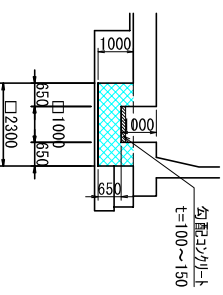
螺旋階段基礎



外槽流出ピット



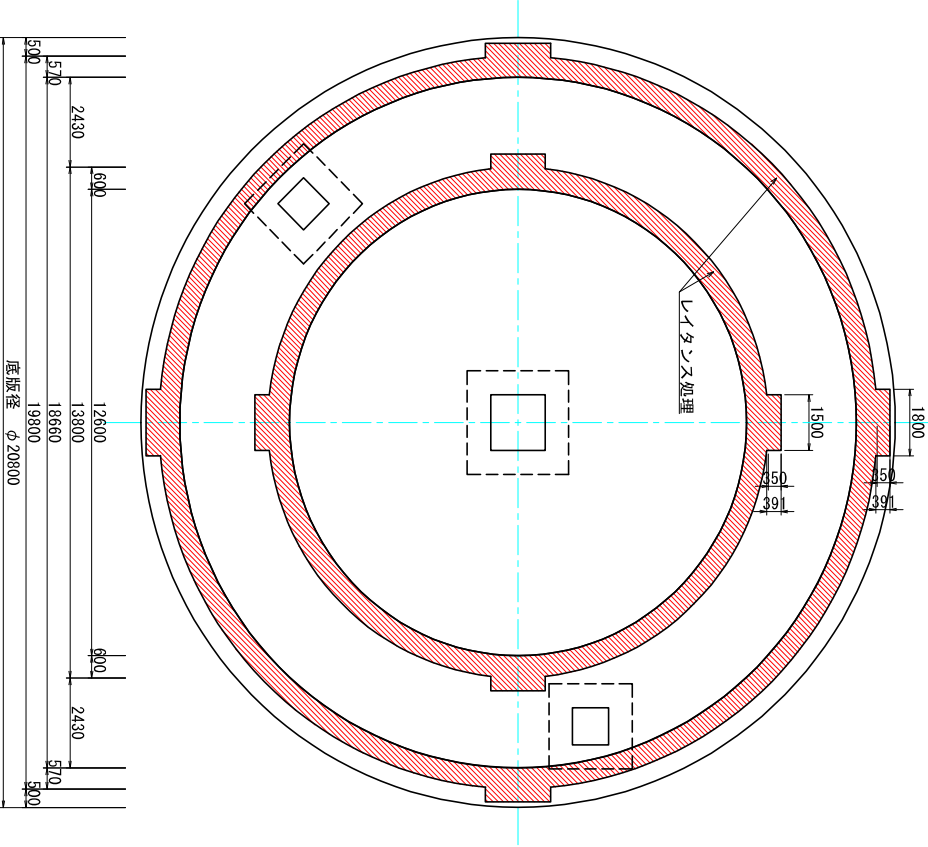
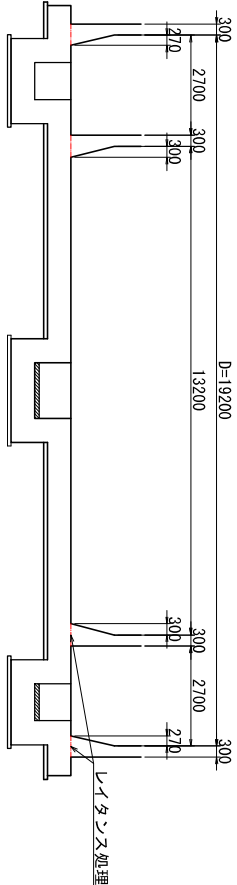
外槽排泥ピット



◆底版工事（ピット、管防護コンクリート工事含む）

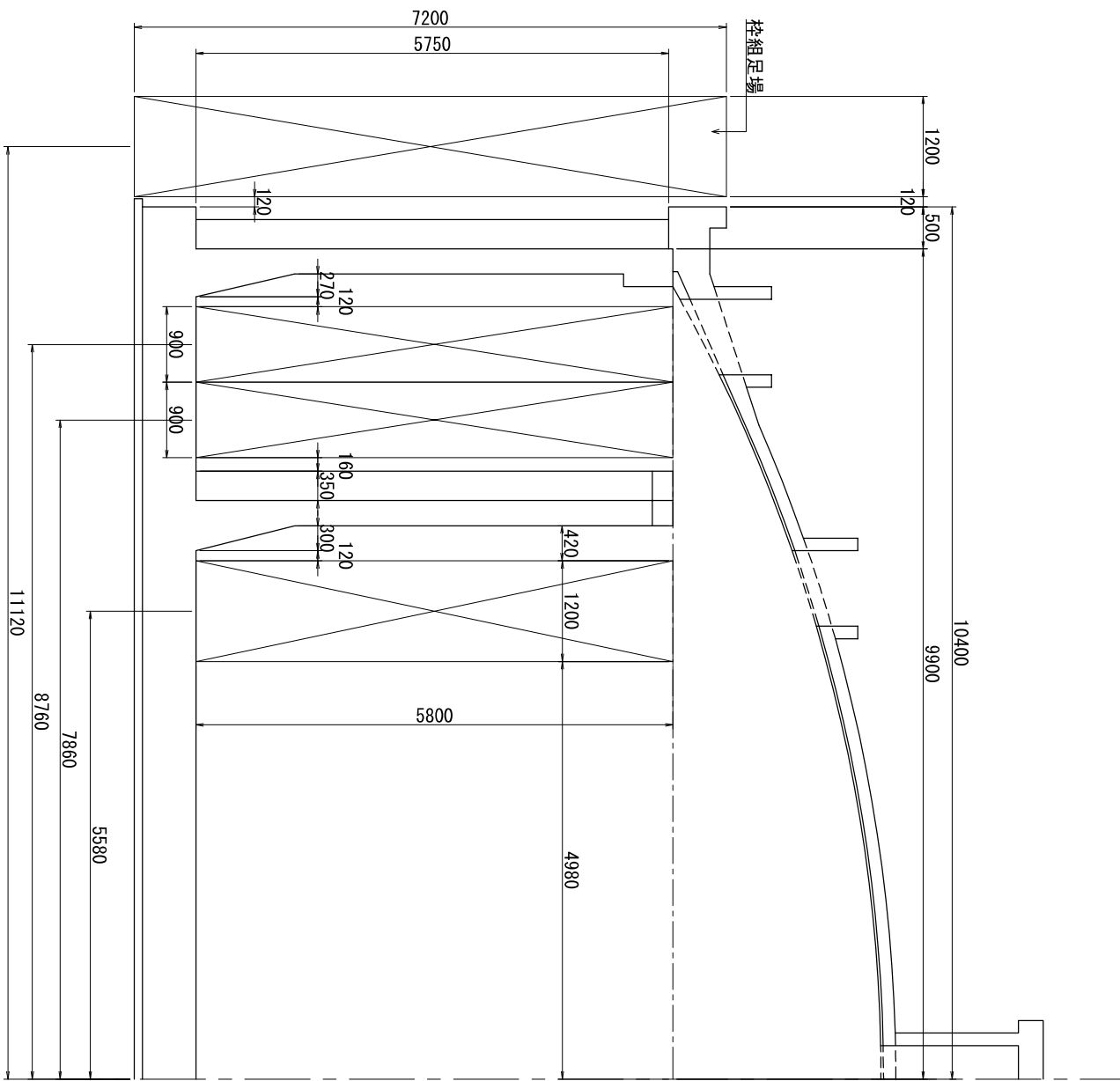
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

レイタンス処理工



◆仮設工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----



◆ 外壁工事

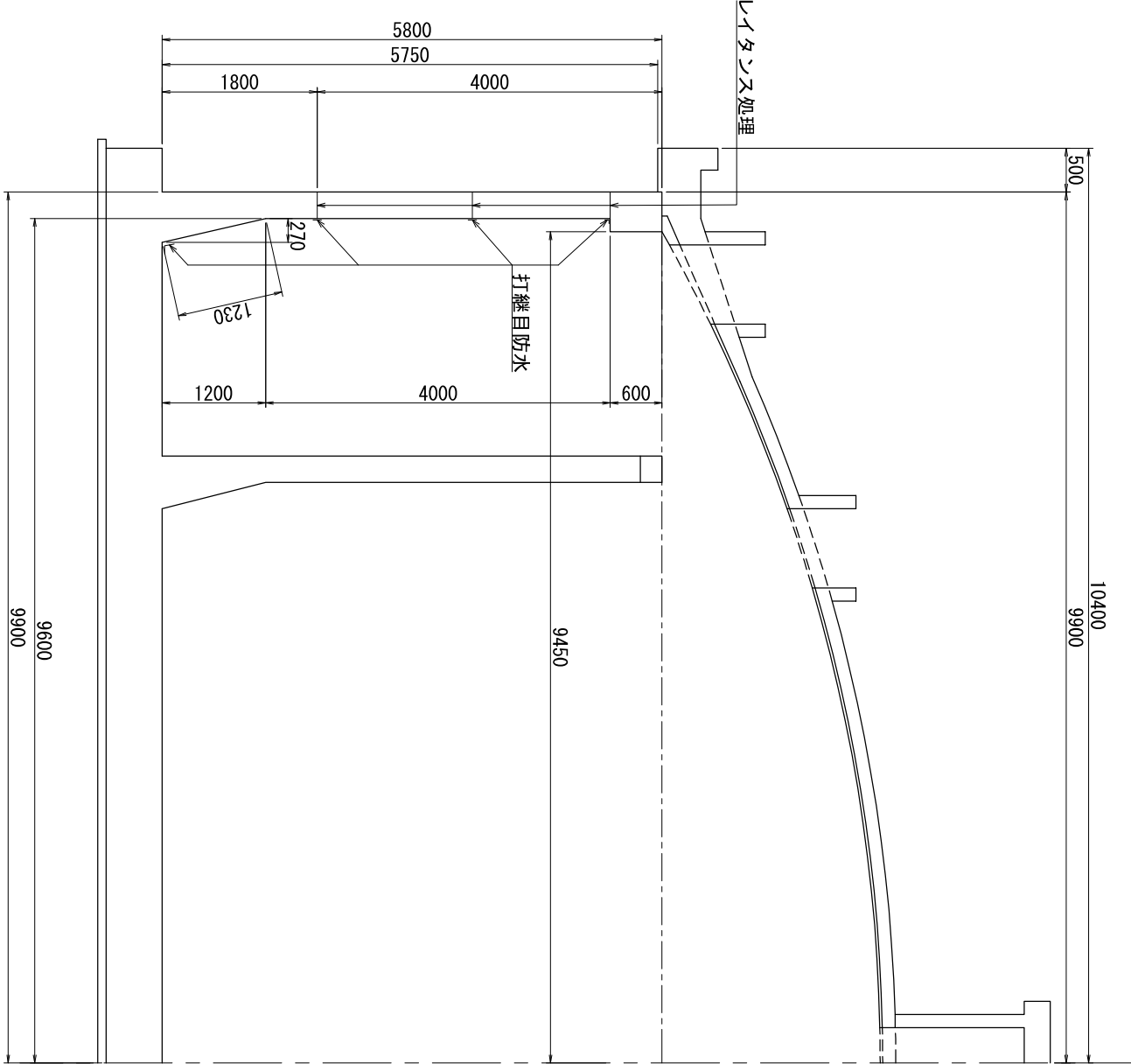
名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
1.鉄筋工	SD345	図面より			
	D13	10102.626/1000	=	10.103 ton	10.1
	D16～D25	(875.472+5166.000)/1000	=	6.041 ton	6.0
2.型枠工		鉄筋構造物			
	外面	$2\pi \times 9,900 \times 5,800$	=	360,781	
	” 控除	$-4 \times 1,802 \times 5,800$	=	-41,806	
	ピラスター	$4 \times (1,800 + 0.391 \times 2) \times 5,800$	=	59,902	
	内面	$2\pi \times 9,600 \times 4,000$	=	241,274	
	” トーブルツボ	$\pi \times (9,600^2 - 9,450^2)$	=	8,977	
	” ”	$2\pi \times 9,450 \times 0,600$	=	35,626	
	” ハッチ	$2\pi \times (9,600 - 0.270/2) \times 1,230$	=	73,149	
		Σ	=	737,903	m2 738
3.コンクリート工		36-12-25N (膨張材配合)			
	等厚部	$\pi \times (9,900^2 - 9,600^2) \times 1,800$	=	33,081	
	ハッチ	$2\pi \times (9,600 - 0.270/3) \times 0.270 \times 1,200/2$	=	9,680	
	ピラスター	$4 \times 1,800 \times (0.350 + 0.391)/2 \times 1,800$	=	4,802	
		Σ	=	47,563	m3 48

◆ 外壁工事

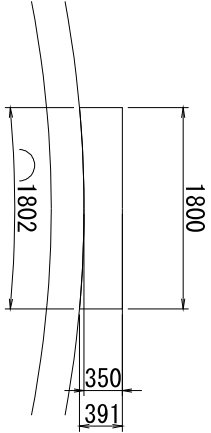
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
4.コンクリート工		36-12-25N		
	等厚部	$\pi \times (9.900^2 - 9.600^2) \times 4.000$	=	73.513
	トールツナ	$\pi \times (9.600^2 - 9.450^2) \times 0.600$	=	5.386
	ピラスター	$4 \times 1.800 \times (0.350 + 0.391) / 2 \times 4.000$	=	10.670
	Σ		=	89.569
				90
5.レタンス処理工	側壁(3段)	$\pi \times (9.900^2 - 9.600^2) \times 3$	=	55.135
	ピラスター(3段)	$4 \times 1.800 \times (0.350 + 0.391) / 2 \times 3$	=	8.003
	Σ		=	63.138
				63
6.養生工		コンクリート工より、47.563 + 89.569	=	137.132
				m3
				137
7.打継目防水工		ガラスクロス W200		
	内面(3段)	$2\pi \times 9.600 \times 3$	=	180.956
	壁下端(1段)	$2\pi \times (9.600 - 0.270)$	=	58.622
	Σ		=	239.578
				m
				240

◆ 外壁工事

名 称	計 算 式 又 は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	-----------------	-----	-----



外壁ビニスター N=4ヶ所



◆内壁工事

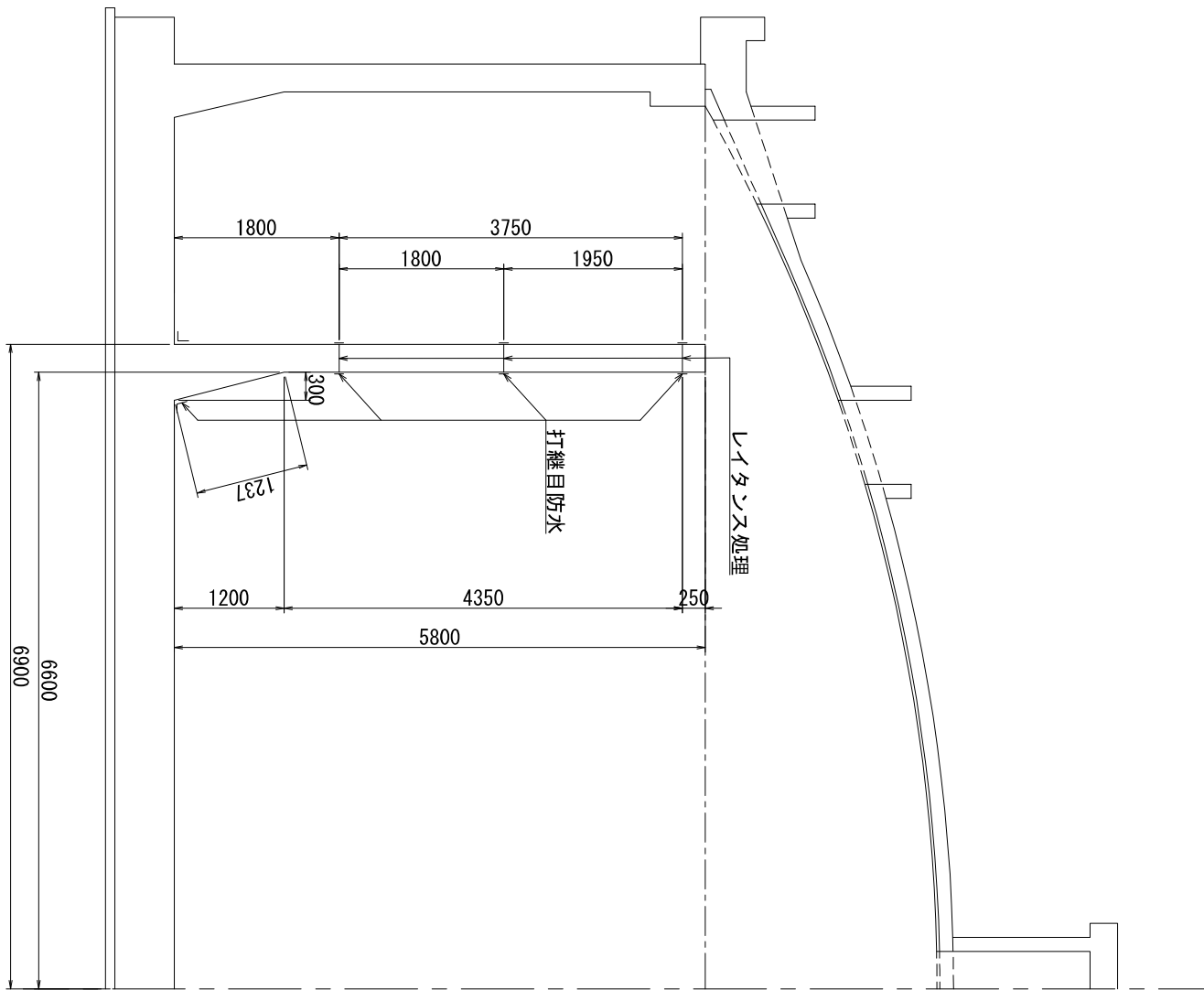
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図			単位	数 量
1.鉄筋工	SD345	図面より			
	D13	6456.948/1000	=	6.457 ton	6.5
	D16～D25	4510.440/1000	=	4.510 ton	4.5
2.型枠工		鉄筋構造物			
	外面	$2\pi \times 6.900 \times 5.800$	=	251.453	
	” 控除	$-4 \times 1.503 \times 5.800$	=	-34.870	
	ビラスター	$4 \times (1.500 + 2 \times 0.391) \times 5.800$	=	52.942	
	内面	$2\pi \times 6.600 \times 4.600$	=	190.758	
	” ハンチ	$2\pi \times (6.600 - 0.300/2) \times 1.237$	=	50.131	
		Σ	=	510.414 m2	510
3.コンクリート工		36-12-25N(膨張材配合)			
	等厚部	$\pi \times (6.900^2 - 6.600^2) \times 1.800$	=	22.902	
	ハンチ	$2\pi \times (6.600 - 0.300/3) \times 0.300 \times 1.200/2$	=	7.351	
	ビラスター	$4 \times 1.500 \times (0.350 + 0.391)/2 \times 1.800$	=	4.001	
		Σ	=	34.254 m3	34

◆内壁工事

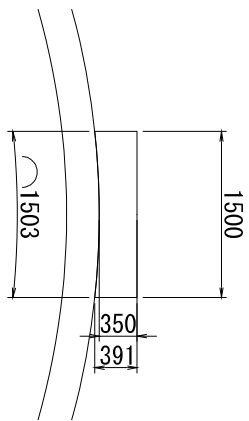
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図			単位	数 量
4.コンクリート工		36-12-25N			
	等厚部	$\pi \times (6.900^2 - 6.600^2) \times 3.750$	=	47.713	
	ピラスター	$4 \times 1.500 \times (0.350 + 0.391) / 2 \times 3.750$	=	8.336	
		Σ	=	56.049	56
5.コンクリート工		24-12-25N			
	上端	$\pi \times (6.900^2 - 6.600^2) \times 0.250$	=	3.181	
	ピラスター	$4 \times 1.500 \times (0.350 + 0.391) / 2 \times 0.250$	=	0.556	
		Σ	=	3.737	3.7
6.レタックス処理工	側壁(3段)	$\pi \times (6.900^2 - 6.600^2) \times 3$	=	38.170	
	ピラスター(3段)	$4 \times 1.500 \times (0.350 + 0.391) / 2 \times 3$	=	6.669	
		Σ	=	44.839	45
7.打継目防水工		ガラスクロスW200			
	内面(3段)	$2\pi \times 6.600 \times 3$	=	124.407	
	内面 壁下端(1段)	$2\pi \times (6.600 - 0.300)$	=	39.584	
	外面(4段)	$(2\pi \times 6.900 - 1.503 \times 4) \times 4$	=	149.368	
	外面 ピラスター(4段)	$4 \times (1.500 + 2 \times 0.391) \times 4$	=	36.512	
		Σ	=	349.871	350

◆内壁工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----



内壁ビニスター N=4ヶ所



◆ 外壁PC工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図			単位	数 量
2)外壁PC横締め工	PC鋼材	1S19.3	= 1.931	kg/m	
※ドレーミング部含む	鋼材長さ	$2\pi \times 9.776 \times (90-9.091)/180 + 2 \times 2.324$	= 32.256	m/本	
	鋼材本数	$(16+4) \times 2$	= 40.000	本	
1)PCケーラ工		$32.256 \times 40 \times 1.931/1000$	= 2.491	ton	2.5
2)PCケーラ緊張工		40×2	= 80.000	ヶ所	80
3)機械器具損料		1S19.3	= 1.000	式	1
3)歩廊部PC横締め工	PC鋼材	1S19.3	= 1.931	kg/m	
	鋼材長さ	$2\pi \times 9.794 \times (90-8.574)/180 + 2 \times 2.286$	= 32.410	m/本	
	鋼材本数	2×2	= 4.000	本	
1)PCケーラ工		$32.410 \times 4 \times 1.931/1000$	= 0.250	ton	0.25
2)PCケーラ緊張工		4×2	= 8.000	ヶ所	8
3)機械器具損料		1S19.3	= 1.000	式	1

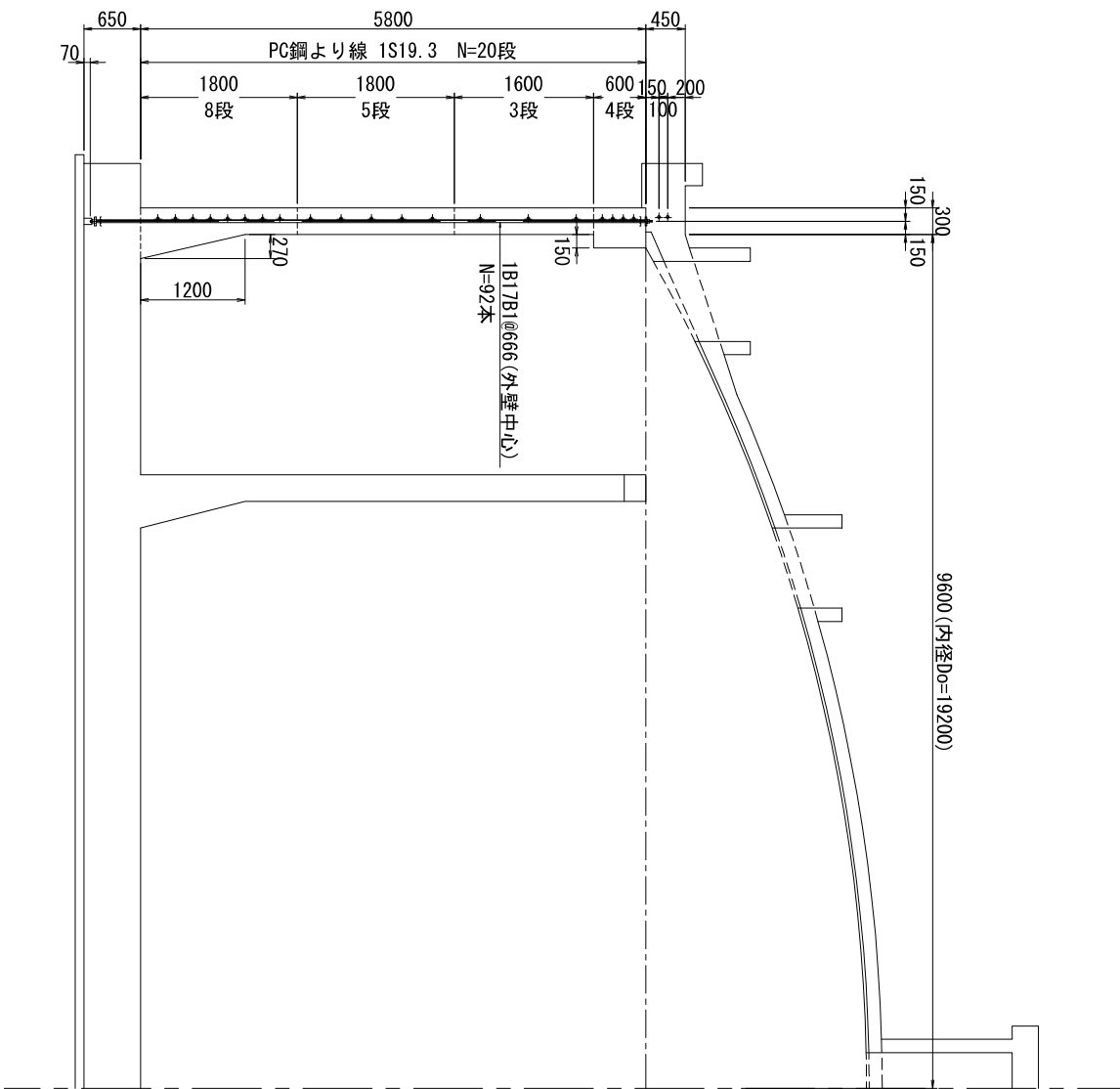
◆外壁PCI事

名 称

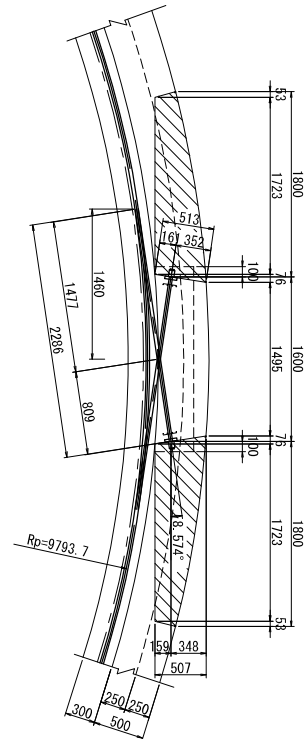
計 算 式 また は 根 拠 図

単 位

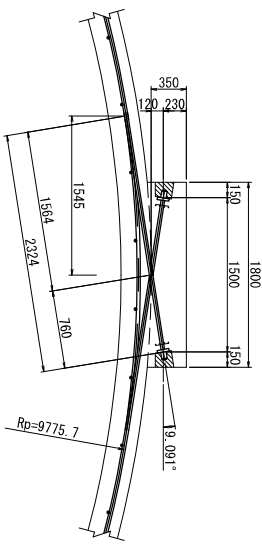
数 量



歩 廊 定 着 部
N=4ヶ所



外 壁 ビ ラ ス タ ー
N=4ヶ所



◆内壁PCI工事

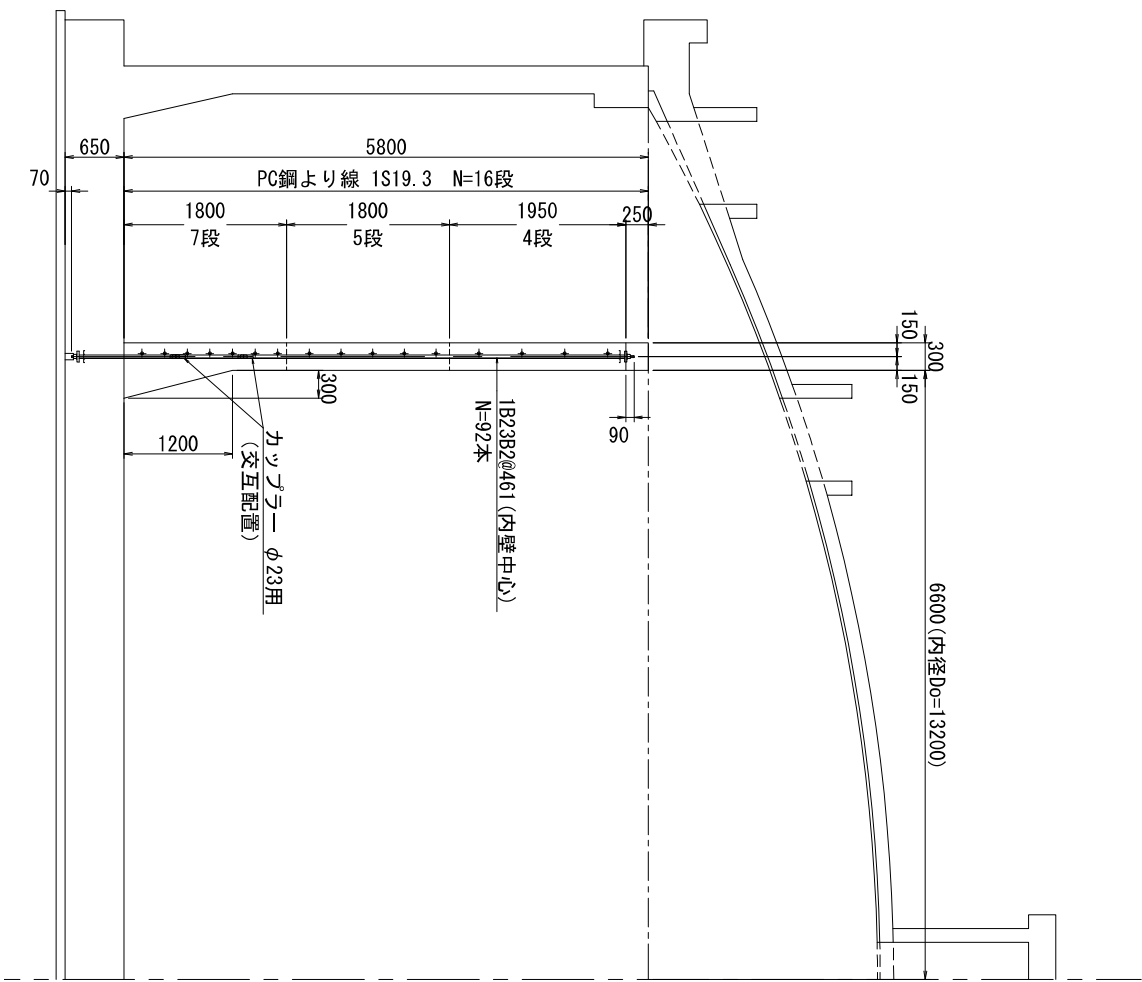
[illegible]

◆内壁PCI工事

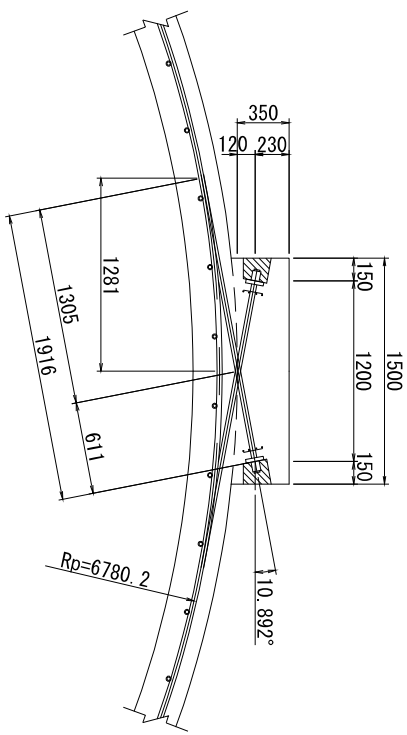
[illegible]

◆内壁PCI事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----



内壁ピラスター
N=4ヶ所



◆ 屋根・歩廊工事

名 称	計 算 式 または 根 拠 図			単位	数 量
1.鉄筋工	SD345	図面より			
	D13	$(7598.159+102.349+68.588+100.430+85.518+152.876+27.824+5.115)/1000$	=	8.141 ton	8.1
2.型枠工		鉄筋構造物			
	点検孔(外槽)				
	壁外面	$1.300 \times (0.250+0.680)/2 \times 2+1.900 \times (0.250+0.680)$	=	2.976	
	壁内面	$0.900 \times (0.453+0.910)/2 \times 2+1.500 \times (0.453+0.910)$	=	3.271	
	壁内面	$(1.600+1.000) \times 2 \times 0.100$	=	0.520	
	壁内面	$1.600 \times 1.000-1.500 \times 0.900$	=	0.250	
	点検孔(内槽)				
	壁外面	$1.300 \times (0.250+0.646)/2 \times 2+1.900 \times (0.250+0.646)$	=	2.867	
	壁内面	$0.900 \times (0.391+0.668)/2 \times 2+1.500 \times (0.391+0.668)$	=	2.542	
	壁内面	$(1.600+1.000) \times 2 \times 0.100$	=	0.520	
	壁内面	$1.600 \times 1.000-1.500 \times 0.900$	=	0.250	
	人孔(外槽)				
	壁外面	$1.200 \times ((0.303+0.700)/2 \times 2+0.303+0.700)$	=	2.407	
	壁内面	$0.900 \times ((0.637+1.114)/2 \times 2+0.637+1.114)$	=	3.152	
	人孔(内槽)				
	壁外面	$1.200 \times ((0.274+0.661)/2 \times 2+0.274+0.661)$	=	2.244	
	壁内面	$0.900 \times ((0.506+0.799)/2 \times 2+0.506+0.799)$	=	2.349	
	通気孔				
	壁外面	$4 \times (1.500 \times 1.100-0.520 \times 0.520)$	=	5.518	
	壁内面	$4 \times (1.676 \times 0.800-0.400 \times 0.400)$	=	4.723	
	壁内面	$4 \times (0.520 \times 0.520-0.400 \times 0.400)$	=	0.442	
	壁内面	$4 \times 4 \times (0.086 \times 0.520+0.064 \times 0.400)$	=	1.125	
	屋根底面	$0.800 \times 0.800+(1.400 \times 1.400-1.100 \times 1.100)$	=	1.390	
	屋根側面	$4 \times 1.400 \times 0.300$	=	1.680	
		$\Sigma \textcircled{1} =$		38.226	

◆ 屋根・歩廊工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
	電線管用基礎	$0.150 \times (0.174 + 0.226) / 2 \times 2 + 0.300 \times (0.174 + 0.226)$	=	0.180
	〃			
	〃	$0.150 \times (0.175 + 0.225) / 2 \times 2 + 0.300 \times (0.175 + 0.225)$	=	0.180
	〃	$0.300 \times (0.150 + 0.250) / 2 \times 2 + 0.150 \times (0.150 + 0.250)$	=	0.180
	〃			
	水位計架台	$0.500 \times (0.283 + 0.449) / 2 \times 2 + 0.500 \times (0.283 + 0.449)$	=	0.732
	〃	$0.500 \times (0.285 + 0.446) / 2 \times 2 + 0.500 \times (0.285 + 0.446)$	=	0.731
		$\Sigma \textcircled{2} =$	2.003	
		$\Sigma \textcircled{1} + \textcircled{2} =$	40.229	m2
				40
3. 歩廊型枠工		鉄筋構造物		
	歩廊下面	$\pi \times (10.400^2 - 9.900^2)$	=	31.887
	外壁ヒラヌー控除	$-4 \times 1.800 \times (0.350 + 0.391) / 2$	=	-2.668
	歩廊側面	$2\pi \times 10.400 \times 0.700$	=	45.742
	〃	$2\pi \times 10.150 \times 0.200$	=	12.755
	切欠部	$4 \times 2 \times (0.211 + 1.723 + 0.513) \times 0.500$	=	9.788
	〃 控除	$-4 \times 2 \times (0.389 + 0.076) \times 0.050$	=	-0.186
		$\Sigma =$	97.318	m2
				97
4. アンカー工		D13用樹脂アンカー 歩廊切欠部 N=4ヶ所 (4×3+18×2)×4	=	192.000
				本
				192
5. ボイド管設置工		φ100 L=0.73m/ヶ所	=	1.000
		φ100 L=0.55m/ヶ所	=	1.000
				ヶ所
				1

◆ 屋根・歩廊工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
6.コツクリート工		30-12-25N		
ドーム		$2\pi \times 19.005 \times 2.637 \times 0.150$	=	47.233
” 拡幅		$2\pi \times (9.600 - 1.800/3) \times 1.800 \times 0.329/2$	=	16.744
歩廊		$\pi \times (10.400^2 - 9.900^2) \times 0.500$	=	15.944
”		$\pi \times (9.900^2 - 9.600^2) \times 0.450$	=	8.270
”		CAD計上より $4 \times 2 \times 0.040 \times 0.050$	=	0.016
” 控除		CAD計上より $-4 \times 2 \times 0.687 \times 0.500$	=	-2.748
” パラペット		$\pi \times (10.400^2 - 10.150^2) \times 0.200$	=	3.228
点検孔(外槽)		$1.300 \times 1.900 \times (0.250 + 0.680)/2$	=	1.149
” 控除		$-0.900 \times 1.500 \times (0.416 + 0.819)/2$	=	-0.834
” ”		$-1.000 \times 1.600 \times 0.100$	=	-0.160
点検孔(内槽)		$1.300 \times 1.900 \times (0.250 + 0.646)/2$	=	1.107
” 控除		$-0.900 \times 1.500 \times (0.359 + 0.636)/2$	=	-0.672
” ”		$-1.000 \times 1.600 \times 0.100$	=	-0.160
人孔(外槽)		$1.200 \times 1.200 \times (0.303 + 0.700)/2$	=	0.722
” 控除		$-0.900 \times 0.900 \times (0.588 + 0.992)/2$	=	-0.640
人孔(内槽)		$1.200 \times 1.200 \times (0.274 + 0.661)/2$	=	0.673
” 控除		$-0.900 \times 0.900 \times (0.474 + 0.767)/2$	=	-0.503
通気孔 壁		$(1.100 \times 1.100 - 0.800 \times 0.800) \times 1.500$	=	0.855
”		$-4 \times 0.520 \times 0.520 \times 0.086$	=	-0.093
”		$-4 \times 0.400 \times 0.400 \times 0.064$	=	-0.041
” 控除		$-0.800 \times 0.800 \times 0.150$	=	-0.096
” 屋根		$1.400 \times 1.400 \times 0.300$	=	0.588
		$\Sigma \textcircled{1}$	=	90.582

◆ 屋根・歩廊工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
9.金コテ仕上工		3回仕上げ		
	ドーム	$2\pi \times 19.080 \times 2.712$	= 325.123	
	歩廊			
	パラペット天端	$\pi \times (10.400^2 - 9.600^2)$	= 50.265	
	外槽点検孔控除	-1.900 × 1.369	= -2.601	
	内槽点検孔控除	-1.900 × 1.359	= -2.582	
	外槽人孔控除	-1.200 × 1.264	= -1.517	
	内槽人孔控除	-1.200 × 1.261	= -1.513	
	通気孔控除	-1.100 × 1.100	= -1.210	
	外槽水位計架台控除	-0.500 × 0.531	= -0.266	
	内槽水位計架台控除	-0.500 × 0.525	= -0.263	
	電線管用基礎控除	$-(0.150 \times 0.316 + 0.300 \times (0.158 + 0.159))$	= -0.143	
	通気孔上面	1.400 × 1.400	= 1.960	
	点検孔上面	$2 \times (1.300 \times 1.900 - 0.900 \times 1.500)$	= 2.240	
	人孔上面	$2 \times (1.200 \times 1.200 - 0.900 \times 0.900)$	= 1.260	
	水位計架台上面	$2 \times (0.500 \times 0.500 - \pi / 4 \times 0.100^2)$	= 0.484	
	電線管用基礎上面	$3 \times 0.300 \times 0.150$	= 0.135	
		$\Sigma =$	371.372	m2 371

◆ 屋根・歩廊工事

[illegible]

◆ 屋根・歩廊工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
◆参考数量				
1.膜製作費				
1)膜製作費	一般部:KMD-400、PET+PVC			
	$2\pi \times 18,900 \times 2.532$	= 300.681	m2	301
2)膜製作費	ラジゾ部:KMD-400、PET+PVC			
	$2\pi \times (9,450 + 0.150/2)$	= 59.847	m	60
3)ラジゾテラゾ製作費	PET、幅45×厚み4.0mm			
	$2\pi \times 18,900 \times 2.532$	= 300.681		
	$\pi \times (9,600^2 - 9,450^2)$	= 8.977		
	Σ	= 309.658	m2	310
2.膜材支承工事				
1)アンカーホル取付工	コホヰットアンカー M22×L150、M16×L300 (120の倍数)			
	$[2\pi \times (9,450 + 0.150/2)/0.300]/12$	= 16.624		
	17×12	= 204.000	組	204
2)支承ハッキエ	$2\pi \times (9,450 + 0.125/2)$	= 59.769	m	60
3)ラジゾプレート	FB125×t12(曲げ加工)			
	支承ハッキエより	= 59.769	m	60

◆ 屋根・歩廊工事

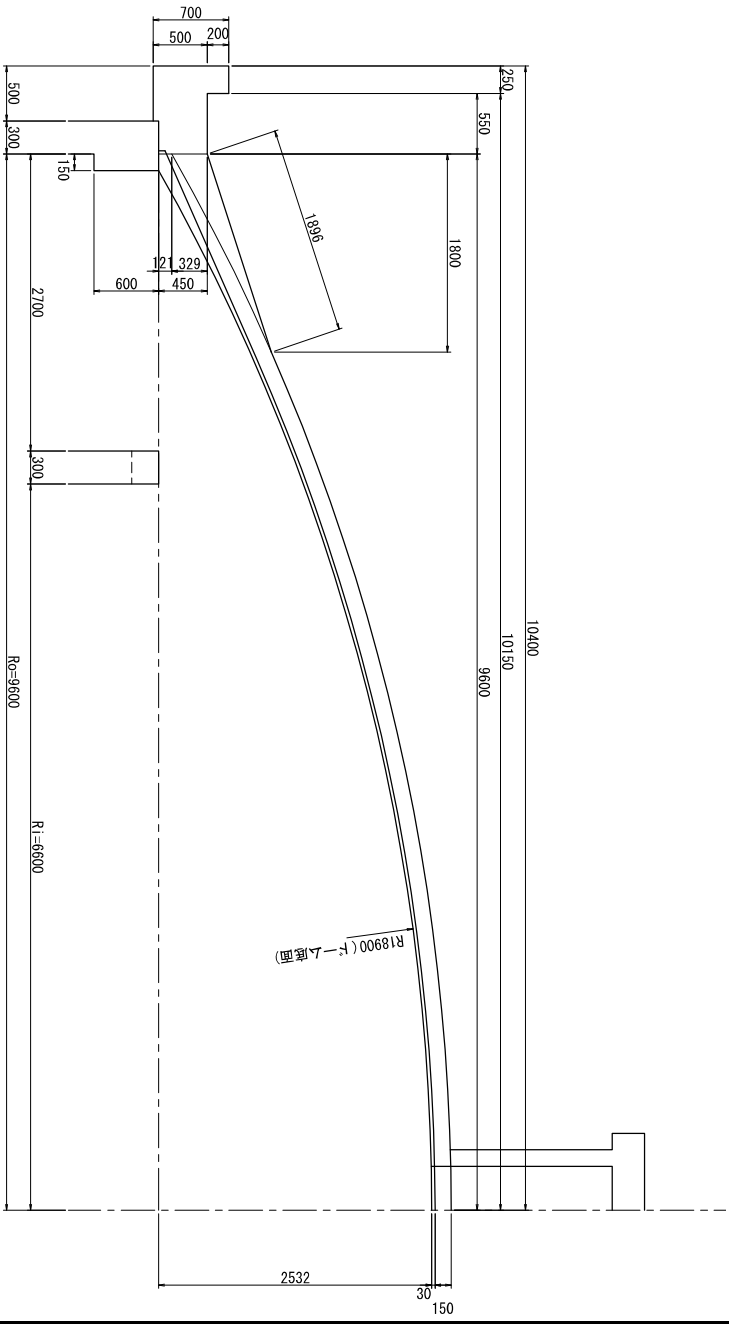
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
4)弾性シーリング工	弾性シーリング 10×5			
	2π×9.450	=	59.376 m	59
3.膜材取付け工事				
1)パイロープ張り工	φ12mm(6の倍数で膜材外周長さ3m程度につき1本)			
	2π×9.600	=	60.319 m	
	(60.319/3.000)/6	=	3.351	
	4×6	=	24.000 本	24
2)膜材取付工	2π×(9.450+0.150)	=	60.319 m	60
3)開口部端未取付工	SUS329J4L—FB65×t6			
	通気孔	4×0.800	=	3.200
	点検孔	2×(1.500+1.009)	=	5.018
	〃	2×(1.500+0.942)	=	4.884
	人孔	2×(0.900+1.019)	=	3.838
	〃	2×(0.900+0.947)	=	3.694
	Σ	=	20.634 m	20.6
4)トラッキング工		=	1.000 台日	1
5)セッター架台工	枠組足場			
	3.600×3.600×(5.800+2.532—1.500)	=	88.543 空m ³	89

◆ 屋根・歩廊工事

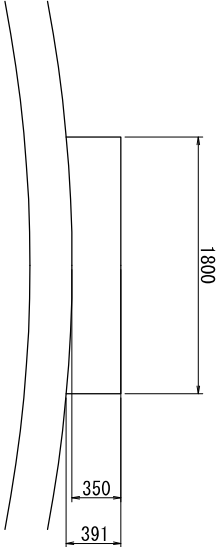
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図			単位	数 量
4.モルタル工事					
1)フッカー・ピツ取付工		塩ビ鋼板＋ボルトナット(1ヶ所/㎡2)			
		$2\pi \times 18.900 \times 2.532$	=	300.681	ヶ所
					301
2)丸鋼取付工		φ6mm 垂鉛引き丸鋼、@1300			
		$2\pi \times 18.900 \times 30/360 \times 2\pi \times 9.450/1.3 \times 3/4$	=	338.992	m
					339
3)ラス張り工		φ1.4×網目26mm			
		テリョソテ-7°製作費より	=	309.658	㎡
					310
4)溶接金網工		φ4－100×100、L=4.0m			
		$2\pi \times 9.600/(2.000-0.150 \times 2)$	=	35.482	枚
		$36 \times 2.000 \times 4.000$	=	288.000	㎡
					288
5)接着剤吹付工		フライマー含む			
		$2\pi \times 18.900 \times 2.532$	=	300.681	
		通気孔	=	-0.640	
		点検孔	=	-2.927	
		人孔	=	-1.769	
		Σ	=	295.345	㎡
					295

◆屋根・歩廊工事

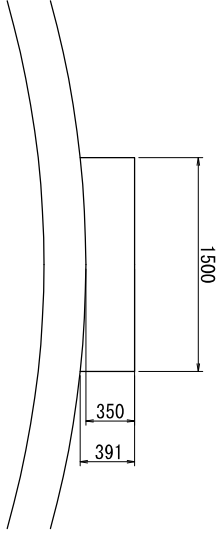
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----



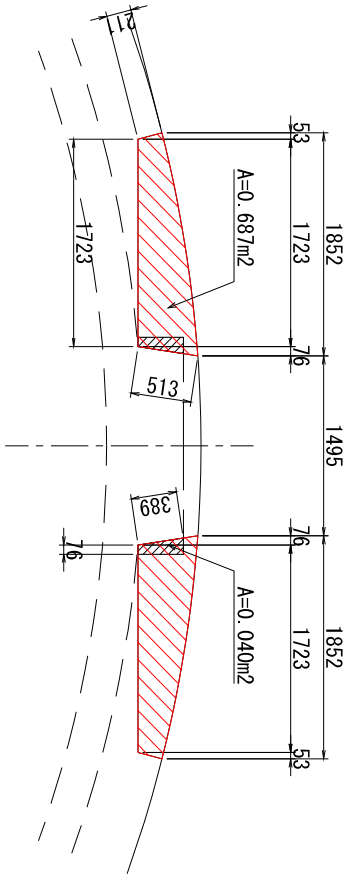
外壁ピラスター
N=4ヶ所



内壁ピラスター
N=4ヶ所



切欠部



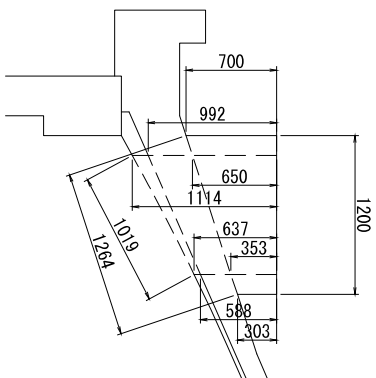
名 称

計算式または根拠図

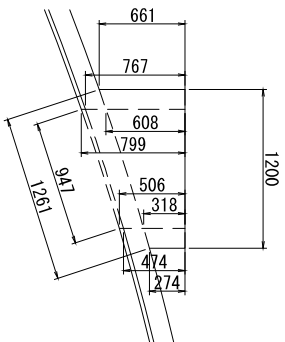
単位

数量

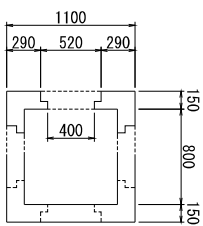
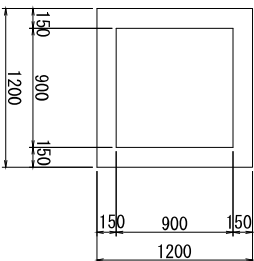
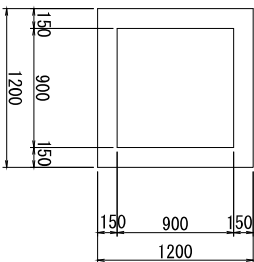
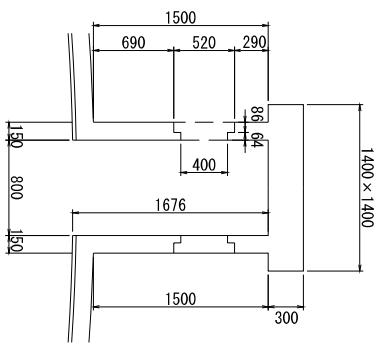
外槽人孔



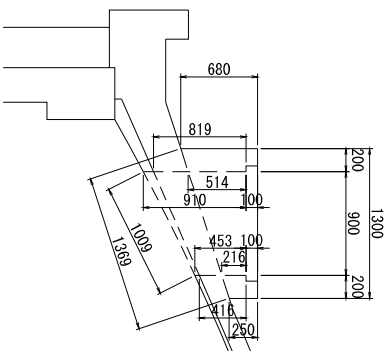
内槽人孔



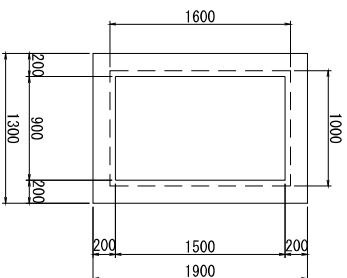
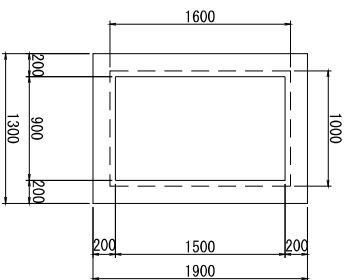
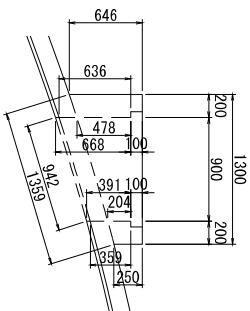
通気孔



外槽点検孔



内槽点検孔

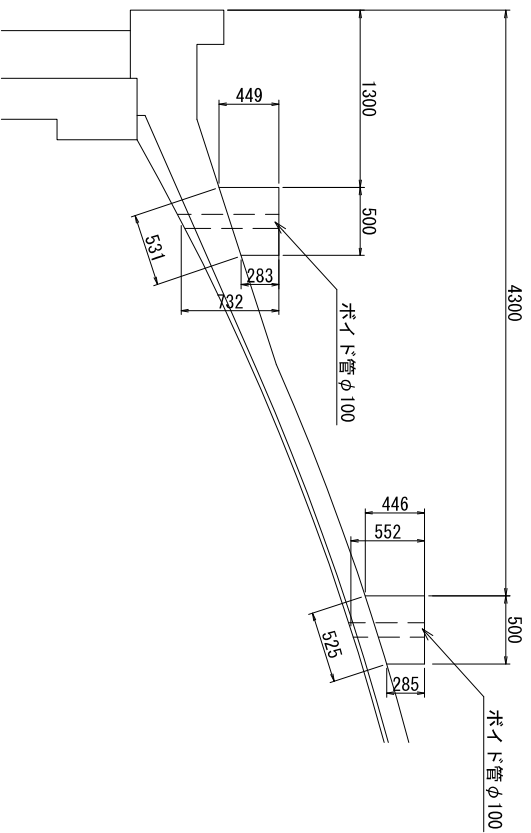


◆ 屋根・歩廊工事

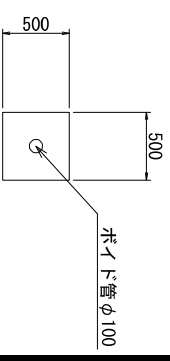
名 称	計算式または根拠図	単位	数量

水位計架台

平面图

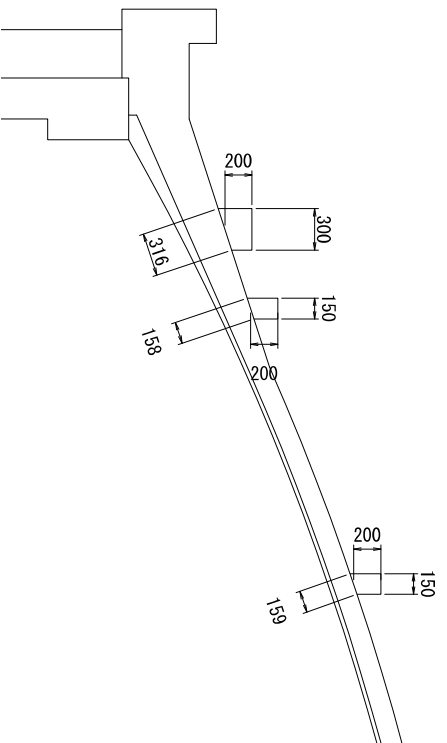


卡面图

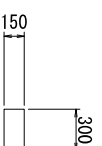


電線管用基礎

新面図



卡
图
图



◆ 塗装工事

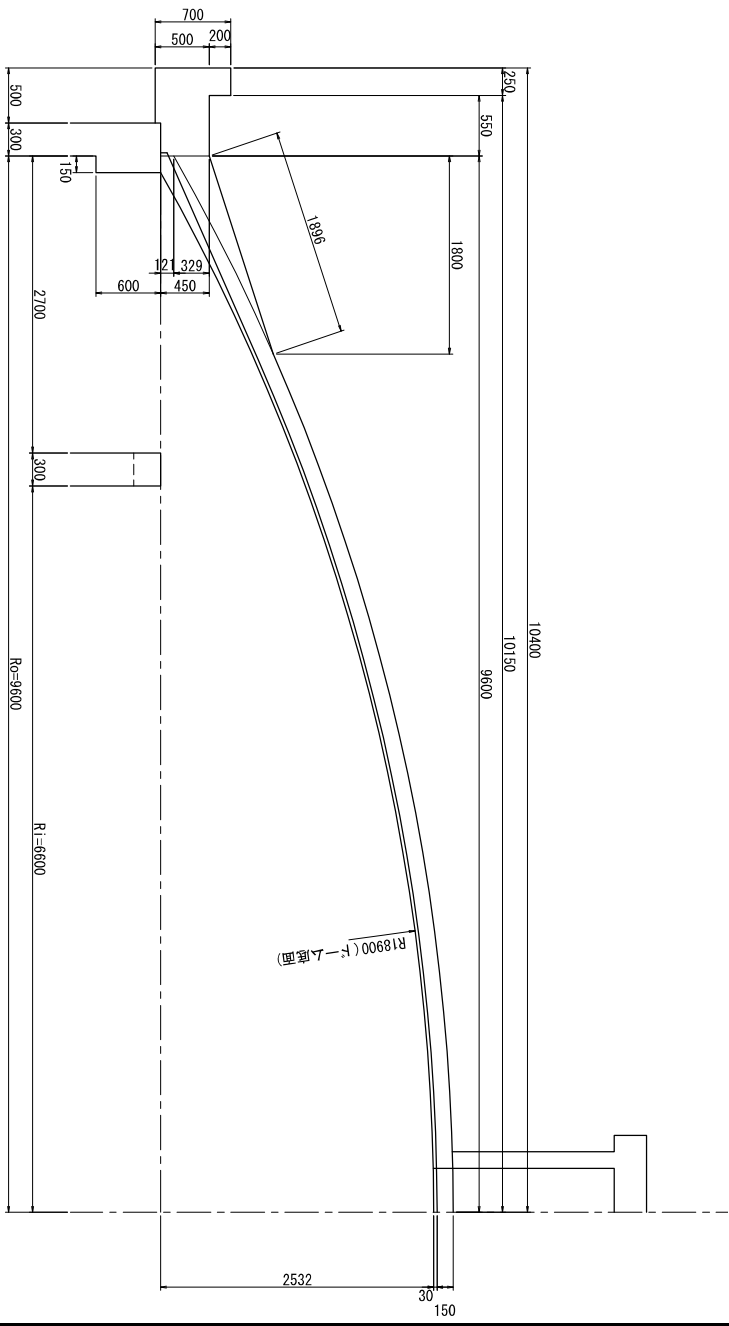
名 称	計 算 式 または 根 拠 図			単位	数 量
1.屋根防水工					
1) 下地調整工					
	歩廊側面	$2\pi \times 10.400 \times 0.700$	=	45.742	
	〃	$2\pi \times 10.150 \times 0.200$	=	12.755	
	点検孔(外槽)壁外面	$1.300 \times (0.250+0.680) / 2 \times 2 + 1.900 \times (0.250+0.680)$	=	2.976	
	点検孔(内槽)壁外面	$1.300 \times (0.250+0.646) / 2 \times 2 + 1.900 \times (0.250+0.646)$	=	2.867	
	人孔(外槽)壁外面	$1.200 \times ((0.303+0.700) / 2 \times 2 + 0.303+0.700)$	=	2.407	
	人孔(内槽)壁外面	$1.200 \times ((0.274+0.661) / 2 \times 2 + 0.274+0.661)$	=	2.244	
	通気孔壁外面	$4 \times (1.500 \times 1.100 - 0.520 \times 0.520)$	=	5.518	
	〃	$1.400 \times 1.400 - 1.100 \times 1.100$	=	0.750	
	屋根底面	$4 \times 1.400 \times 0.300$	=	1.680	
	電線管用基礎	$0.150 \times (0.174+0.226) / 2 \times 2 + 0.300 \times (0.174+0.226)$	=	0.180	
	〃	$0.150 \times (0.175+0.225) / 2 \times 2 + 0.300 \times (0.175+0.225)$	=	0.180	
	〃	$0.300 \times (0.150+0.250) / 2 \times 2 + 0.150 \times (0.150+0.250)$	=	0.180	
	水位計架台	$0.500 \times (0.283+0.449) / 2 \times 2 + 0.500 \times (0.283+0.449)$	=	0.732	
	〃	$0.500 \times (0.285+0.446) / 2 \times 2 + 0.500 \times (0.285+0.446)$	=	0.731	
		$\Sigma =$		78.942	m2
					79

◆ 塗装工事

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
2) 防水工		超速硬化ウレタン防水			
	ドーム	$2\pi \times 19.080 \times 2.712$	=	325.123	
	歩廊	$\pi \times (10.400^2 - 9.600^2)$	=	50.265	
	点検孔(外槽)	-1.900 × 1.369	=	-2.601	
	控除				
	〃				
	上面	1.900 × 1.300 - 1.500 × 0.900	=	1.120	
	点検孔(内槽)	-1.900 × 1.359	=	-2.582	
	控除				
	〃				
	上面	1.900 × 1.300 - 1.500 × 0.900	=	1.120	
	人孔(外槽)	-1.200 × 1.264	=	-1.517	
	控除				
	〃				
	上面	1.200 × 1.200 - 0.900 × 0.900	=	0.630	
	人孔(内槽)	-1.200 × 1.261	=	-1.513	
	控除				
	〃				
	上面	1.200 × 1.200 - 0.900 × 0.900	=	0.630	
	通気孔				
	屋根	1.400 × 1.400	=	1.960	
	〃				
	控除	-1.100 × 1.100	=	-1.210	
	水位計架台	$(0.500 \times 0.500 - \pi / 4 \times 0.100^2) \times 2$	=	0.484	
	〃				
	控除	-0.500 × (0.531 + 0.525)	=	-0.528	
	電線管用基礎	0.150 × 0.300 × 3	=	0.135	
	〃				
	控除	-0.300 × (0.159 + 0.158)	=	-0.095	
	〃				
	〃	-0.150 × 0.316	=	-0.047	
		下地調整工より	=	78.942	
			$\Sigma =$	450.316	m2
					450

◆ 塗装工事

名 称	計 算 式 丈 法 根 拠 図	単 位	数 量
-----	-----------------	-----	-----



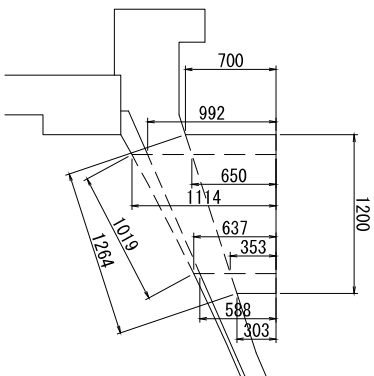
名 称

計算式または根拠図

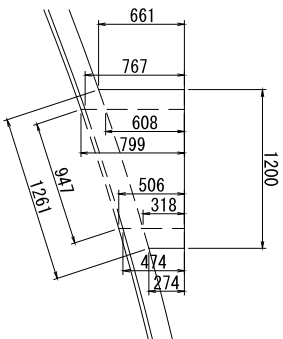
単位

数量

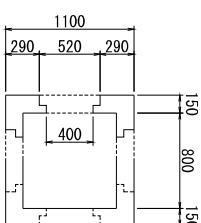
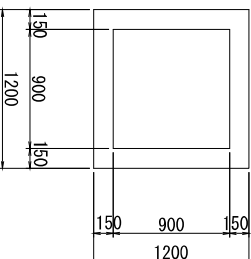
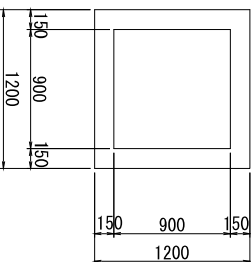
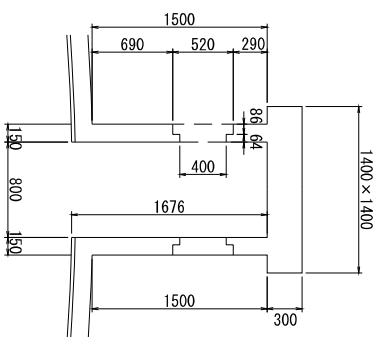
外槽人孔



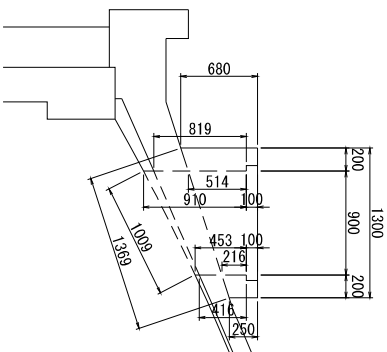
内槽人孔



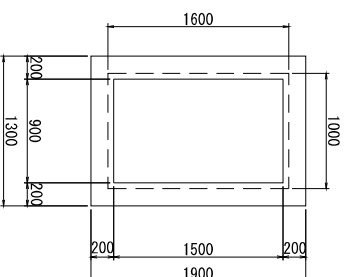
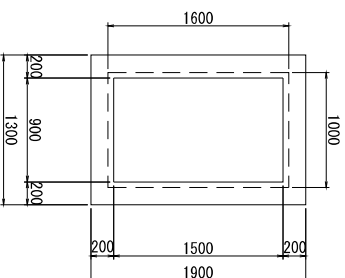
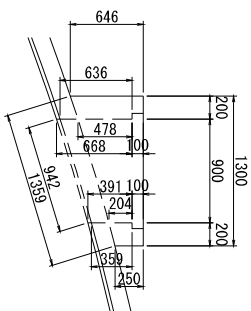
通気孔



外槽点検孔



内槽点検孔

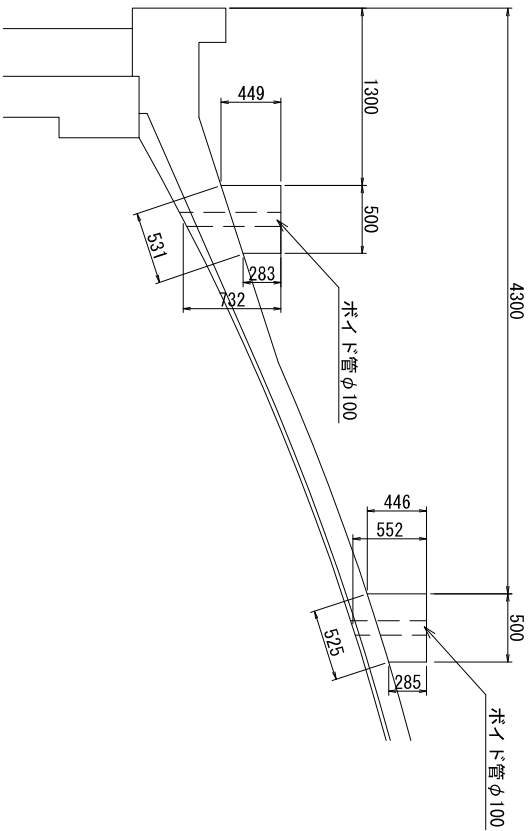


◆塗装工事

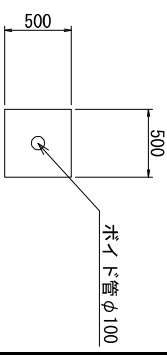
名 称	計 算 式 また は 根 拠 図	単 位	数 量
-----	------------------	-----	-----

水位計架台

断 面 図

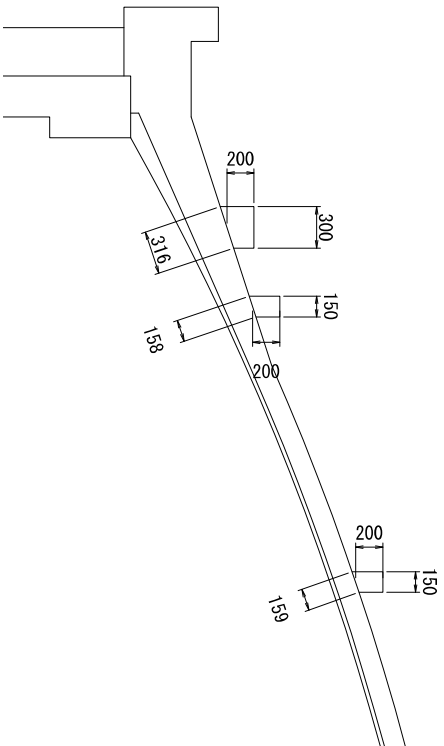


平 面 図

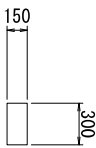


電線管用基礎

断 面 図



平 面 図



◆ 附帯設備工事

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
1.外部螺旋階段設置工		SUS304製 踊場付き ΣH=8.250m(スラツプ高さH=6.150m)	=	1.000 ヶ所	1
2.内部梯子設置工	外槽	FRP製、踊場・リヤガード付梯子 ΣH=3.500+4.950m	=	1.000 ヶ所	1
	内槽	FRP製、踊場・リヤガード付梯子 ΣH=4.550+4.950m	=	1.000 ヶ所	1
3.人孔蓋設置工		FRP製、内900×900	=	2.000 ヶ所	2
4.点検孔蓋設置工		FRP製、内900×1500	=	2.000 ヶ所	2
5.通気孔カリリ設置工		FRP製、内400×400	=	4.000 ヶ所	4
6.手摺設置工	屋根歩廊	SUS304製、H=1.100m×ΣL=63.460m	=	1.000 式	1
7.雨樋設置工		SUS304ーφ100、ΣL=5.850m/ヶ所	=	4.000 ヶ所	4
	1ヶ所当たりの数量	SUS304ーφ100、L=4.00m	=	2.000 本	
		縦型ルーフトレイン SUS304ーφ100用	=	1.000 個	
		振止金具(SUS304製)	=	5.000 組	

◆ 附帯設備工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
8.防波管設置工	外槽	VP-φ100(有孔管) =	1,000 ヲ所	1
		VP-φ100(有孔管)、L=4.0m [2,000 本	
		据付長さ	5,800 m	
		TSソケットφ100用	1,000 個	
		振止金物	5,000 組	
	内槽	VP-φ100(有孔管) =	1,000 ヲ所	1
		VP-φ100(有孔管)、L=4.0m [2,000 本	
		据付長さ	7,000 m	
		TSソケットφ100用	1,000 個	
		振止金物	5,000 組	
9.足掛金物設置工		W300(樹脂被覆) =	12,000 ヲ所	12
10.ピット手摺設置工		SUS304製、H=1.100m×ΣL=4.900m =	2,000 式	2
		SUS304製、H=1.100m×ΣL=6.900m =	1,000 式	1
11.避雷設備設置工		支持管(SUS304製)、H=4.000m =	1,000 式	1
		JIS中型突針 =	1,000 個	
		端子ボック入、接地極 =	4,000 ヲ所	
		避雷導線 =	1,000 式	
		支線 =	1,000 式	

◆池内配管工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図			単位	数 量
《材料》					
1.内槽流入管 φ200		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 200A×125		個	1
	ラッパ口	スチフナー付 200A×2013		本	1
	両フランジ短管				
	90° 曲管	200A×312×312		個	1
	両フランジ短管	200A×945		本	1
	両フランジ直管	200A×4000		本	1
	フランジ接合材	SUS304製 φ200 ボルト、ナット		組	4
	管振止金物	L=1,000m SUS304製		ヶ所	1
	管支持金具	H=0,450m SS400製		ヶ所	4
2.外槽流入管 φ200		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 200A×125		個	1
	ラッパ口	スチフナー付 200A×2013		本	1
	両フランジ短管				
	90° 曲管	200A×312×312		個	1
	両フランジ短管	200A×1724		本	1
	フランジ接合材	SUS304製 φ200 ボルト、ナット		組	3
	管振止金物	L=0,800m SUS304製		ヶ所	1
	管支持金具	H=0,450m SS400製		ヶ所	2

◆ 池内配管工事

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
3.内槽越流管 φ100		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10)			
	ラッパ口	水道用硬質ポリ塩化ビニル管 100A×90		個	1
	両フランジ短管	100A×4000		本	1
	両フランジ短管	スチフナー付 100A×1802		本	1
	90° 曲管	100A×158×158		個	1
	両フランジ短管	100A×2271		本	1
	両フランジ直管	100A×4000		本	1
	フランジ接合材	SUS304製 φ100 ボルト、ナット		組	5
	管振止金物	L=1.000m SUS304製		ヶ所	4
	管支持金具	H=0.350m SS400製		ヶ所	5
4.内槽流出管 φ200		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10)			
	ラッパ口	水道用硬質ポリ塩化ビニル管 200A×125		個	1
	両フランジ短管	スチフナー付 200A×833		本	1
	90° 曲管	200A×312×312		個	1
	両フランジ短管	200A×2488		本	1
	両フランジ直管	200A×4000		本	2
	フランジ接合材	SUS304製 φ200 ボルト、ナット		組	5
	管支持金具	H=0.450m SS400製		ヶ所	7

◆ 池内配管工事

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図	単位	数 量
5.内槽排泥管 φ100		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 100A×90	個	1
	ラッパ口	スチフナー付 100A×2310	本	1
	両フランジ短管			
	両フランジ直管	100A×4000	本	2
	フランジ接合材	SUS304製 φ100 ボルト、ナット	組	3
	管支持金具	H=0.350m SS400製	ヶ所	6
6.外槽越流管 φ100		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 100A×90	個	1
	ラッパ口			
	両フランジ短管	100A×4000	本	1
	両フランジ短管	スチフナー付 100A×1802	本	1
	90° 曲管	100A×158×158	個	1
	両フランジ短管	100A×2072	本	1
	フランジ接合材	SUS304製 φ100 ボルト、ナット	組	4
	管振止金物	L=0.800m SUS304製	ヶ所	4
	管支持金具	H=0.350m SS400製	ヶ所	2

◆池内配管工事

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
7.外槽流出管 φ200		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 200A×125		個	1
	ラッパ口	スチフナー付 200A×833		本	1
	両フランジ短管				
	90° 曲管	200A×312×312		個	1
	両フランジ短管	200A×2128		本	1
	フランジ接合材	SUS304製 φ200 ボルト、ナット		組	3
	管支持金具	H=0.450m SS400製		ヶ所	2
8.外槽排泥管 φ100		ステンレス鋼管 SUS304(Sch10) 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 100A×90		個	1
	ラッパ口	スチフナー付 100A×2353		本	1
	両フランジ短管	SUS304製 φ100 ボルト、ナット		組	1
	フランジ接合材				
	管支持金具	H=0.350m SS400製		ヶ所	2

◆池内配管工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
《管工》				
1.内槽流入管 φ200	鋼管据付工	5.257+2.450 =	7.707 m	7.7
	フランジ継手工	φ200	組	4
	振止金具設置工	φ200	組	1
	支持金具設置工	φ200	組	4
2.外槽流入管 φ200	鋼管据付工	2.036+2.450 =	4.486 m	4.5
	フランジ継手工	φ200	組	3
	振止金具設置工	φ200	組	1
	支持金具設置工	φ200	組	2
3.内槽越流管 φ100	鋼管据付工	6.429+6.050 =	12.479 m	12.5
	フランジ継手工	φ100	組	5
	振止金具設置工	φ100	組	4
	支持金具設置工	φ100	組	5
4.内槽流出管 φ200	鋼管据付工	10.800+1.270 =	12.070 m	12.1
	フランジ継手工	φ200	組	5
	支持金具設置工	φ200	組	7

◆ 池内配管工事

名 称	計 算 式 また は 根 拠 図				単位	数 量
5.内槽排泥管 φ100	鋼管据付工	10.400	=	10.400	m	10.4
	フランジ継手工	φ 100			組	3
	支持金具設置工	φ 100			組	6
6.外槽越流管 φ100	鋼管据付工	2.230+6.050	=	8.280	m	8.3
	フランジ継手工	φ 100			組	4
	振止金具設置工	φ 100			組	4
	支持金具設置工	φ 100			組	2
7.外槽流出管 φ200	鋼管据付工	2.440+1.270	=	3.710	m	3.7
	フランジ継手工	φ 200			組	3
	支持金具設置工	φ 200			組	2
8.外槽排泥管 φ100	鋼管据付工	2.443	=	2.443	m	2.4
	フランジ継手工	φ 100			組	1
	支持金具設置工	φ 100			組	2

數量計算一 技術管理費

名 称		計 算 式 また は 根 拠 図		単位	数 量
◆外壁縦締め工	PC鋼材	φ 17 B種1号			
1.緊張管理費		片引き緊張	92.000	本	92
2.緊張力計算費			1.000	回	1
◆外壁横締め工	PC鋼材	1S19.3			
1.緊張管理費		両引き緊張	40.000	本	40
2.摩擦係数測定試験費			1.000	回	1
3.緊張力計算費			1.000	回	1
◆外壁歩廊横締め工	PC鋼材	1S19.3			
1.緊張管理費		両引き緊張	4.000	本	4
2.摩擦係数測定試験費			1.000	回	1
3.緊張力計算費			1.000	回	1
◆内壁縦締め工	PC鋼材	φ 23 B種2号			
1.緊張管理費		片引き緊張	92.000	本	92
2.緊張力計算費			1.000	回	1

2. 場内配管工事 (流入・流出管)

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(管 材 費)		布設延長 DIP-GX φ 200 L = 17.89+11.49 = 29.38m	
		平面延長 DIP-GX φ 200 L' = 17.78+11.49 = 29.27m	
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ 200×5.0m	切管 4+3 = 7.00	7 本
二受T字管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×200	2 = 2.00	2 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×90°	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×45°	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×22 1/2°	1 = 1.00	1 個
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×11 1/4°	1+1 = 2.00	2 個
両受曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 200×22 1/2°	1+1 = 2.00	2 個
継ぎ輪	GX形 内面粉体塗装 φ 200	1+2 = 3.00	3 個
短管 2 号	GX形 内面粉体塗装 φ 200	1 = 1.00	1 個

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
帽	GX形 内面粉体塗装 φ 200		
		1 = 1.00	1 個
G-Linkセット	GX形 φ 200		
		8+6 = 14.00	14 組
(異形管・ソフトシール弁用) 接合セット	GX形 φ 200		
		(2×2[T]+5[曲]+2×2[両曲]+3×2[継]+1[帽]+2[可]+1[受仕]+2[既受仕]) -14 = 11.00	11 組
ライナ	GX形 φ 200		
		4+3 = 7.00	7 個
伸縮可撓管	GX形 F×U H=200 φ 200		
		2 = 2.00	2 基
伸縮可撓管	GX形 F×S H=200 φ 200		
		2 = 2.00	2 基
不断水T字管	DIP用 ハルブ付 φ 200×200		
		1 = 1.00	1 基
G X形 受挿し付仕切弁	FCD φ 200		
		1 = 1.00	1 基
ソフトシール仕切弁	FCD φ 200		
		2 = 2.00	2 基
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 200 GF		
		2+2 = 4.00	4 組
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 200 RF		
		2+2 = 4.00	4 組

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(材 料 費)			
仕切弁筐	大 φ200 DP=1200用 座台共		
		2 = 2.00	2 基
仕切弁筐	大 φ200 DP=600用 座台共		
		2 = 2.00	2 基
管標示埋設シート	ポリエチレンクロス ダブル W=15cm		
		29.27 = 29.27	29 m
管明示テープ	W=3cm		
		$0.220 \times \pi \times 1.5 \times 4/5 \times 29.38$ = 24.36	24 m

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(労 務 費)			
鋳鉄管布設工	機械力 φ 200		
		29.38 = 29.38	29.3 m
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ 200		
		8[切管]+6[切管] = 14.00	14 口
G X継手接合工	(直管部) φ 200		
		7[切管受口] = 7.00	7 口
G X継手接合工	(G-LinK部) φ 200		
		14 = 14.00	14 口
G X継手接合工	(異形管部) φ 200		
		11 = 11.00	11 口
伸縮可撓管設置工	F×U φ 200		
		2 = 2.00	2 基
伸縮可撓管設置工	F×S φ 200		
		2 = 2.00	2 基
不断水連絡工	DIP用 バルブ付 φ 200×200		
		1 = 1.00	1 基
仕切弁設置工	機械力 φ 200		
		3 = 3.00	3 基
仕切弁筐設置工			
		4 = 4.00	4 基

変更後を示す

[illegible]

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(土 工 費)		(A) $\phi 200$ H=0.62 $2.60+2.60+2.62+2.63$ L= 10.45	
		(D) $\phi 200$ H=0.90 $1.54+2.58+1.58$ L= 5.70	
		(E) $\phi 200$ H=1.25 $1.61+4.86+3.86+2.34$ L= 12.67	
機械掘削工	バックホウ 0.35m ³ クローラ型 土 砂	(D) $0.60 \times 0.90 \times 5.70$ = 3.07	
		(E) $0.60 \times 0.86 \times 12.67$ = 6.53	
		$\Sigma = 9.60$	9 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.35m ³ クローラ型 砂	(A) $0.60 \times 0.62 \times 10.45$ = 3.88	
		(D) $0.60 \times 0.62 \times 5.70$ = 2.12	
		(E) $0.60 \times 0.62 \times 12.67$ = 4.71	
		Δ 管積 $0.220^2 \times \pi / 4 \times 29.38$ = -1.11	
		$\Sigma = 9.60$	9 m ³

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
埋戻用砂	路盤用砂	$9.60 \times 1.2 = 11.52$	11 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.35m ³ クローラ型 発生土		
		(D) $0.60 \times 0.28 \times 5.70 = 0.95$	
		(E) $0.60 \times 0.24 \times 12.67 = 1.82$	
		$\Sigma = 2.77$	2 m ³
残土処理工	10 t ダンプ L=18.5km以下 土砂 バックホウ 0.35m ³	$9.60 - 2.77$ 掘削－埋戻 $= 6.83$	6 m ³

変更後を示す

場内配管工事 (流入・流出管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(処分費)			
処分費	建設発生土		
		6.83 = 6.83	6 m ³

3. 場内配管工事 (越流・排泥・排水管)

変更後を示す

場内配管工事				(越流・排泥・排水管)	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図		数 量	
(管 材 費)		布設延長	DIP-GX φ 100 L = 33.66 = 33.66m		
		平面延長	DIP-GX φ 100 L' = 32.59 = 32.59m		
		布設延長	PP φ 50 L = 5.50 = 5.50m		
		平面延長	PP φ 50 L' = 5.50 = 5.50m		
		布設延長	SGP-VD φ 50 L = 0.50 = 0.50m		
		平面延長	SGP-VD φ 50 L' = 0.50 = 0.50m		
内面粉体塗装 ダクタイル鋳鉄管	GX形 S種 φ 100×4.0m	切管 8	= 8.00	8 本	
		2	= 2.00	2 個	
曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 100×90°	4	= 4.00	4 個	
		1	= 1.00	1 個	
両受曲管	GX形 内面粉体塗装 φ 100×45°	1	= 1.00	1 個	

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
継ぎ輪	GX形 内面粉体塗装 φ 100		
		1 = 1.00	1 個
G-Linkセット	GX形 φ 100		
		10 = 10.00	10 組
(異形管・ソフトシール弁用) 接合セット	GX形 φ 100		
		(2×2[T]+5[曲]+1×2[両曲]+1×2[継]) -10 = 3.00	3 組
ライナ	GX形 φ 100		
		9 = 9.00	9 個
伸縮可撓管	GX形 F×S H=200 φ 100		
		4 = 4.00	4 基
ソフトシール仕切弁	FCD φ 100		
		2 = 2.00	2 基
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 100 GF		
		1 = 1.00	1 組
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 100 RF		
		1 = 1.00	1 組
ポリエチレン管	軟 質 φ 50		
		5.50 = 5.50	5.5 m
P P用パイプエンド	φ 50		
		1 = 1.00	1 個
塩ビライニング鋼管	SGP-VD φ 50×4.0m		
		0.50/4.0 = 0.12	1 本
P P用ソケット	φ 50		
		1 = 1.00	1 個
V Sジョイント	φ 50		
		1 = 1.00	1 個

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
合フランジ	φ 50	1 = 1.00	1 個
ラップ口	塩ビ製 φ 50	1 = 1.00	1 個
逆止弁	スイング式 内外面粉体 φ 50	1 = 1.00	1 基
フランジ接合材	SUS304 B. N. P φ 50 RF	2 = 2.00	2 組

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(材 料 費)			
マンホール鉄蓋	T-25 φ 600		
		1 = 1.00	1 枚
調整リング	内径600×高100mm		
		1 = 1.00	1 個
斜壁	上径600×下径900×高600mm		
		1 = 1.00	1 個
く体ブロック	内径900×高1200mm		
		1 = 1.00	1 個
く体ブロック	内径900×高1500mm		
		1 = 1.00	1 個
底版	有効高130mm		
		1 = 1.00	1 個
仕切弁篋	大 φ 100 DP=1200用 座台共		
		2 = 2.00	2 基
管標示埋設シート	ポリエチレンクロス ダブル W=15cm		
		32.59 = 32.59	32 m
管明示テープ	W=3cm		
		$0.120 \times \pi \times 1.5 \times 4/5 \times 33.66$ = 15.22	15 m

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(労 務 費)			
鋳鉄管布設工	機械力 φ 100		
		33.66 = 33.66	33.6 m
鋳鉄管切断工	エンジンカッター φ 100		
		9[切管] = 9.00	9 口
G X継手接合工	(直管部) φ 100		
		8[切管受口] = 8.00	8 口
G X継手接合工	(G-LinK部) φ 100		
		10 = 10.00	10 口
G X継手接合工	(異形管部) φ 100		
		3 = 3.00	3 口
伸縮可撓管設置工	F×S φ 100		
		4 = 4.00	4 基
仕切弁設置工	機械力 φ 100		
		2 = 2.00	2 基
仕切弁筐設置工			
		2 = 2.00	2 基
フランジ継手工	7.5K φ 100		
		2 = 2.00	2 口
ポリエチレン管布設工	φ 50		
		5.50 = 5.50	5.5 m

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
ポリエチレン管継手工	φ 50	$1 \times 2[\text{ソ}] + 1[\text{VS}] = 3.00$	3 口
鋼管布設工	人力 φ 50	$0.50 = 0.50$	0.5 m
鋼管継手工	φ 50	$1[\text{VS}] + 1[\text{合ワ}] = 2.00$	2 口
逆止弁設置工	人力 φ 50	$1 = 1.00$	1 基
フランジ継手工	7.5K φ 50	$2 = 2.00$	2 口
組立マンホール設置工	1号 3.0m超～4.0m以下	$1 = 1.00$	1 基
基礎碎石工	RC-40 t=15cm	$1.65^2 \times \pi / 4 = 2.13$	2 m ²
管明示シート工		$32.59 = 32.59$	32 m
管明示テープ工	φ 100	$33.66 = 33.66$	33 m
通水試験工		33.66 技術管理費に計上 $= 33.66$	33 m

変更後を示す

場内配管工事		(越流・排泥・排水管)	
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(土 工 費)			
		(B) ϕ 100 H=0.52 2.48+2.62+2.48+2.16+1.90 L= 11.64	
		(C) ϕ 50 H=0.46 2.16	

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
		(G) $(1.06 + 0.60) \times 1/2 \times 0.46 \times 3.68$ = 1.40	
		Δ 管積 $0.120^2 \times \pi / 4 \times 33.66$ = -0.38	
		Δ 管積 $0.060^2 \times \pi / 4 \times 5.50$ = -0.01	
		Σ = 11.69	11 m ³
埋戻用砂	路盤用砂	11.69×1.2 = 14.02	14 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.35m ³ クロー型 発生土		
		(F) $0.60 \times 0.19 \times 20.72$ = 2.36	
		(G) $(3.04 + 1.06) \times 1/2 \times 1.98 \times 3.68$ = 14.93	
		① 41.70 掘削 = 41.70	
		Δ マンホ 1.05 ² $\times \pi / 4 \times 3.19$ = -2.76	
		Σ = 56.23	56 m ³
残土処理工	10 tダンプ L=18.5km以下 土砂 バックホウ 0.35m ³	$66.86 - 56.23$ 掘削ー埋戻 = 10.63	10 m ³

変更後を示す

場内配管工事 (越流・排泥・排水管)			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(処分費)			
処分費	建設発生土		
		10.63 = 10.63	10 m ³

4. 場内整備工事

数量計算書

- 目 次 -

1. 土工集計表1
2. 法面工集計表16
3. 舗装工集計表19
4. 排水構造物工集計表26
5. 付属施設工集計表72
6. 防護柵工集計表79
7. 仮設工集計表85

1. E

H

土工集表

[illegible]

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
土工		
掘削	<p> <small>積計算書1-1より</small> <small>積計算書1-2より</small> $v1 = 151.11 + 50.94$ $= 202.05$ </p> <p> 大型土のう撤去分 1t土のう丸型φ110×高108cm $a = [(1.10 \times 1.10) \times 3.14] \div 4 = 0.95$ <small>高さ</small> <small>袋</small> $v2 = 0.95 \times 1.08 \times 25 = 25.65$ </p> <hr/> $\Sigma V = 227.70$	202.1 m ³
床掘	<p> <small>積計算書2-1～2-2より</small> $V = 220.68$ $= 220.68$ </p> <hr/> $\Sigma V = 448.38$	220.7 m ³
路床盛土	<p> <small>積計算書5-1より</small> $V = 11.57$ $= 11.57$ </p>	11.6 m ³
路肩盛土	<p> <small>積計算書4-1より</small> <small>積計算書4-2より</small> $V = 29.58 + 14.11$ $= 43.69$ </p>	43.7 m ³
埋戻し	<p> <small>積計算書3-1～3-2より</small> $V = 118.94$ $= 118.94$ </p> <hr/> $\Sigma V = 174.20$	118.9 m ³
残土処理	<p> $V = 448.38 - (174.20 / 0.90)$ $= 254.82$ </p>	254.8 m ³
法面整形	<p> 盛土法面 <small>積計算書6-1より</small> <small>積計算書6-2より</small> $a1 = 12.91 + 50.71$ $= 63.62$ </p> <p> 切土法面 <small>積計算書6-3より</small> $a1 = 9.47$ $= 9.47$ </p>	63.6 m ² 9.5 m ²

積計算書1-2

掘削（土砂）

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	積 (m3)		備 考
道路						
0.00	0.000	0.55	0.28	0.00		横断+5.00
+5.00	5.000	0.55	0.55	2.75		横断+5.00
+7.80	2.800	0.73	0.64	1.79		横断+7.80
+14.77	6.970	1.42	1.08	7.49		横断+14.77
+14.77	0.000	1.42	1.42	0.00		横断+14.77'
+22.60	7.830	2.72	2.07	16.21		横断+22.60
+24.05	1.450	4.67	3.70	5.36		横断+24.05
+25.10	1.050	4.56	4.62	4.85		横断+25.10
+26.15	1.050	3.18	3.87	4.06		横断+26.10
+27.80	1.650	3.18	3.18	5.25		横断+26.10
+28.80	1.000	3.18	3.18	3.18		横断+26.10
小計	28.800			50.94		
合計	28.800			50.94		

積計算書2-1

床掘 (土砂)

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	積 (m3)		備 考
1路線						
A-	9.40	0.000	1.10	0.55	0.00	横断A
A		9.757	1.10	1.10	10.73	横断A
B		10.379	0.96	1.03	10.69	横断B
B+	5.65		0.96	0.96	5.63	横断B
B+	7.15	1.500	0.96	0.96	1.44	横断B
2路線						
1-	0.07	0.000	1.29	0.65	0.00	横断1
1		0.070	1.29	1.29	0.09	横断1
2		10.118	1.35	1.32	13.36	横断2
3		10.241	0.96	1.16	11.83	横断3
4		10.228	0.82	0.89	9.10	横断4
5		10.118	0.86	0.84	8.50	横断5
6		10.118	0.96	0.91	9.21	横断6
7		10.123	1.30	1.13	11.44	横断7
8		10.111	1.16	1.23	12.44	横断8
9		10.110	1.10	1.13	11.42	横断9
10		10.110	1.24	1.17	11.83	横断10
11		10.110	3.09	2.17	21.89	横断11
11+	4.70	4.748	3.09	3.09	14.67	横断11
11+	6.20	1.500	3.09	3.09	4.64	横断11
小計	135.205				168.91	
合計	135.205				168.91	

積計算書2-2

床掘 (土砂)

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	積 (m3)		備 考
3路線						
A-	3.10	0.000	0.58	0.29	0.00	横断A
A		3.098	0.58	0.58	1.80	横断A
B		10.000	0.62	0.60	6.00	横断B
B+	9.60	9.602	0.62	0.62	5.95	横断B
B+	9.60	0.000	0.62	0.62	0.00	横断B
B+	11.10	1.500	1.34	0.98	1.47	横断C
4路線						
A-	0.96	0.000	0.58	0.29	0.00	横断A
A		0.956	0.58	0.58	0.55	横断A
A+	9.29	9.617	2.17	1.38	13.22	横断B
B+	0.79	1.500	2.17	2.17	3.26	横断B
5路線						
7+	3.51	0.000	0.83	0.42	0.00	横断8
8		7.310	0.83	0.83	6.07	横断8
9		10.250	0.83	0.83	8.51	横断9
9+	4.33	4.440	0.83	0.83	3.69	横断9
		1.500	0.83	0.83	1.25	横断9
小計	59.773			51.77		
合計	194.978			220.68		

積計算書3-1
埋戻(土砂)

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	積 (m3)		備 考
1路線						
A-	9.40	0.000	0.63	0.32	0.00	横断A
A		9.757	0.63	0.63	6.15	横断A
B		10.379	0.47	0.55	5.71	横断B
B+	5.65		0.47	0.47	2.76	横断B
B+	7.15	1.500	0.47	0.47	0.71	横断B
2路線						
1-	0.07	0.000	0.81	0.41	0.00	横断1
1		0.070	0.81	0.81	0.06	横断1
2		10.118	0.82	0.82	8.25	横断2
3		10.241	0.55	0.69	7.02	横断3
4		10.228	0.47	0.51	5.22	横断4
5		10.118	0.49	0.48	4.86	横断5
6		10.118	0.55	0.52	5.26	横断6
7		10.123	0.78	0.67	6.73	横断7
8		10.111	0.65	0.72	7.23	横断8
9		10.110	0.63	0.64	6.47	横断9
10		10.110	0.71	0.67	6.77	横断10
11		10.110	0.96	0.84	8.44	横断11
11+	4.70	4.748	0.96	0.96	4.56	横断11
11+	6.20	1.500	0.96	0.96	1.44	横断11
小計		135.205			87.64	
合計		135.205			87.64	

積計算書3-2
埋戻 (土砂)

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	積 (m3)		備 考
3路線						
A-	3.10	0.000	0.32	0.16	0.00	横断A
A		3.098	0.32	0.32	0.99	横断A
B		10.000	0.32	0.32	3.20	横断B
B+	9.60	9.602	0.32	0.32	3.07	横断B
B+	9.60	0.000	0.32	0.32	0.00	横断B
B+	11.10	1.500	0.52	0.42	0.63	横断C
4路線						
A-	0.96	0.000	0.65	0.33	0.00	横断A
A		0.956	0.65	0.65	0.62	横断A
A+	9.29	9.617	1.98	1.32	12.65	横断B
B+	0.79	1.500	1.98	1.98	2.97	横断B
5路線						
7+	3.51	0.000	0.30	0.15	0.00	横断8
8		7.310	0.30	0.30	2.19	横断8
9		10.250	0.31	0.31	3.13	横断9
9+	4.33	4.440	0.31	0.31	1.38	横断9
		1.500	0.31	0.31	0.47	横断9
小計	59.773			31.30		
合計	194.978			118.94		

積計算書4-1

路肩盛土(流用土)

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	積 (m ³)		備 考
道路						
0.00	0.000	1.70	0.85	0.00		横断+5.00
+5.00	5.000	1.70	1.70	8.50		横断+5.00
+7.80	2.800	1.31	1.51	4.21		横断+7.80
+14.77	6.970	0.75	1.03	7.18		横断+14.77
+14.77	0.000	0.84	0.80	0.00		横断+14.77'
+22.60	7.830	0.70	0.77	6.03		横断+22.60
+24.05	1.450	0.67	0.69	0.99		横断+24.05
+25.10	1.050	0.49	0.58	0.61		横断+25.10
+26.15	1.050	0.67	0.58	0.61		横断+26.10
+27.80	1.650	0.67	0.67	1.11		横断+26.10
+28.80	1.000	0.00	0.34	0.34		横断+26.10
小計	28.800			29.58		
合計	28.800			29.58		

積計算書5-1

路床盛土(流用土)

測点 NO.	区間距離 (m)	断面積 (m2)	平均断面積 (m2)	積 (m3)		備 考
道路						
0.00	0.000	0.00	0.00	0.00		横断+5.00
+5.00	5.000	0.00	0.00	0.00		横断+5.00
+7.80	2.800	0.07	0.04	0.10		横断+7.80
+14.77	6.970	0.28	0.18	1.22		横断+14.77
+14.77	0.000	0.77	0.53	0.00		横断+14.77'
+22.60	7.830	1.27	1.02	7.99		横断+22.60
+24.05	1.450	0.37	0.82	1.19		横断+24.05
+25.10	1.050	0.37	0.37	0.39		横断+25.10
+26.15	1.050	0.18	0.28	0.29		横断+26.10
+27.80	1.650	0.18	0.18	0.30		横断+26.10
+28.80	1.000	0.00	0.09	0.09		横断+26.10
小計	28.800			11.57		
合計	28.800			11.57		

積計算書6-2

法面整形(盛土部)

測点 NO.	区間距離 (m)	長さ (m)	平均長 (m)	面積 (m ²)		備 考
道路						
0.00	0.000	0.00	0.00	0.00		横断+5.00
+5.00	5.000	0.49	0.25	1.23		横断+5.00
+7.80	2.800	1.13	0.81	2.27		横断+7.80
+14.77	6.970	2.76	1.95	13.56		横断+14.77
+14.77	0.000	2.76	2.76	0.00		横断+14.77'
+22.60	7.830	3.39	3.08	24.08		横断+22.60
+24.05	1.450	2.28	2.84	4.11		横断+24.05
+25.10	1.050	1.88	2.08	2.18		横断+25.10
+26.15	1.050	1.70	1.79	1.88		横断+26.10
+27.80	1.650	0.00	0.85	1.40		横断+26.10
+28.80	1.000	0.00	0.00	0.00		横断+26.10
小計	28.800			50.71		
合計	28.800			50.71		

積計算書6-3

法面整形(切土部)

測点 NO.	区間距離 (m)	長さ (m)	平均長 (m)	面積 (m ²)		備 考
道路						
0.00	0.000	0.00	0.00	0.00		横断+5.00
+5.00	5.000	0.00	0.00	0.00		横断+5.00
+7.80	2.800	0.00	0.00	0.00		横断+7.80
+14.77	6.970	0.00	0.00	0.00		横断+14.77
+14.77	0.000	0.00	0.00	0.00		横断+14.77'
+22.60	7.830	0.74	0.37	2.90		横断+22.60
+24.05	1.450	2.20	1.47	2.13		横断+24.05
+25.10	1.050	2.05	2.13	2.23		横断+25.10
+26.15	1.050	0.84	1.45	1.52		横断+26.10
+27.80	1.650	0.00	0.42	0.69		横断+26.10
+28.80	1.000	0.00	0.00	0.00		横断+26.10
小計	28.800			9.47		
合計	28.800			9.47		

2. 法 面 工

法面工集計表

[illegible]

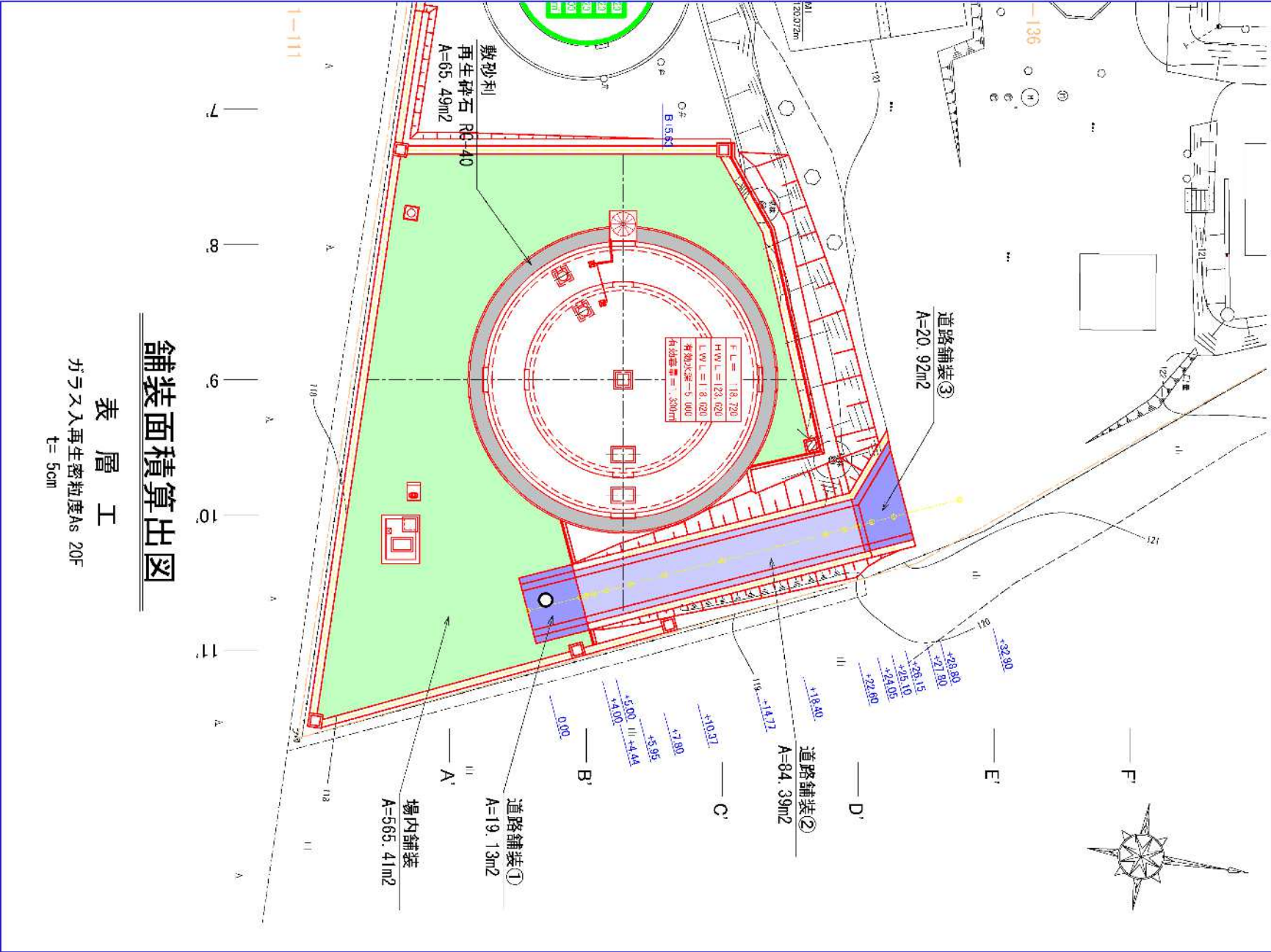
3. 鋪 装 工

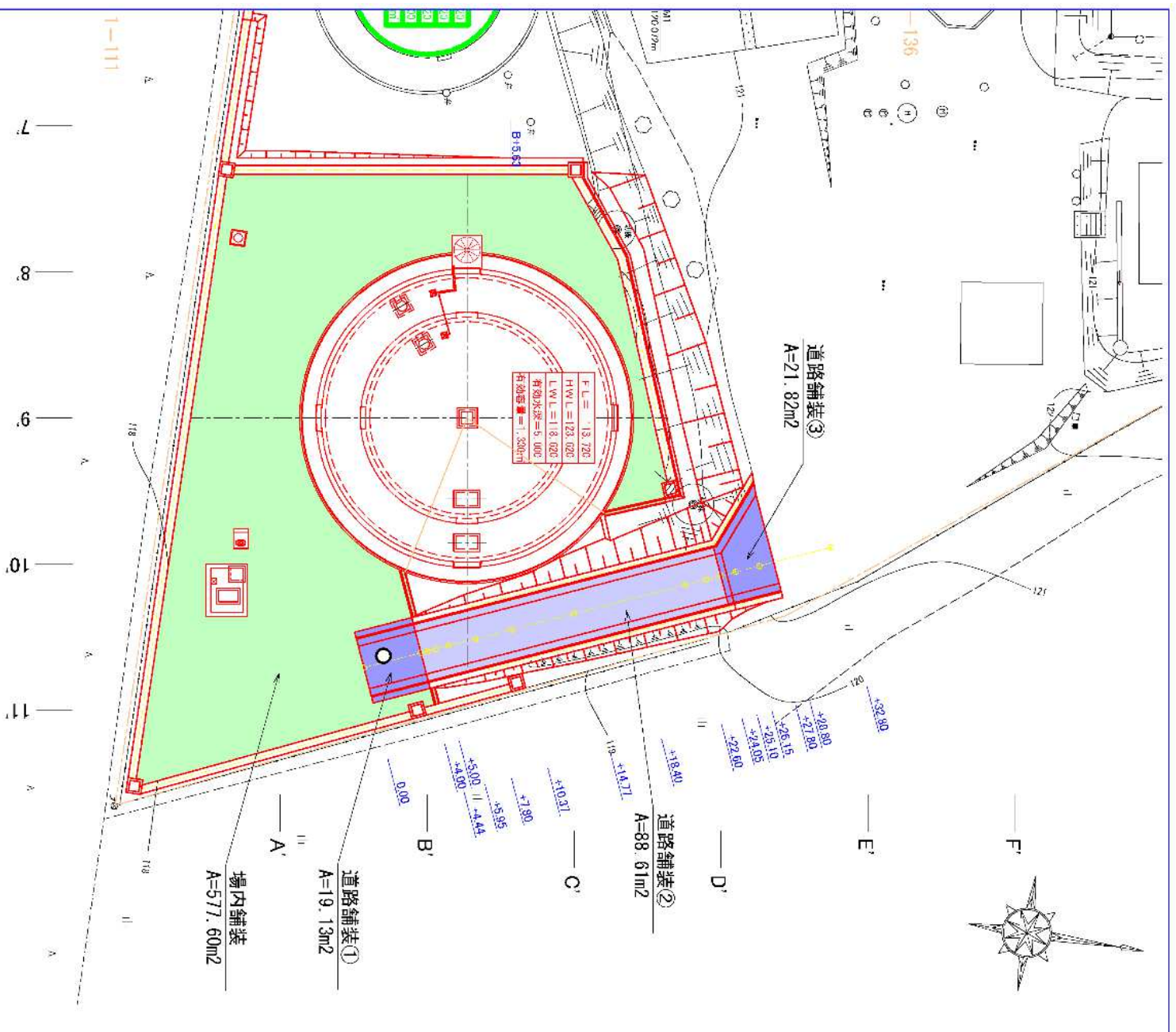
舗装工 集計表

種別・細別	規格	寸法	単位	数量	備考
舗装工			式	1.0	
(場内)			式	1.0	
表層工	ガラス入再生密粒 度As 20F t=5cm	(1.4m≦W≦3.0m)	m2	565.4	565
上層路盤工	粒調砕石 M-40 t=15cm	2層施工	m2	565.4	565
下層路盤工	再生砕石 RC-40 t=20cm	2層施工	m2	577.6	578
凍上抑制層	路盤用砂 t=20cm	(2.5m≦W<4.0m)	m2	577.6	578
(道路)			式	1.0	
表層工	ガラス入再生密粒 度As 20F t=5cm	(1.4m≦W≦3.0m)	m2	124.4	124
上層路盤工	粒調砕石 M-40 t=15cm	2層施工	m2	127.0	127
下層路盤工	再生砕石 RC-40 t=20cm	2層施工	m2	129.6	130
凍上抑制層	路盤用砂 t=20cm	(2.5m≦W<4.0m)	m2	129.6	130
(配水池廻り)					
路盤工(敷砂利)	再生砕石 RC-40 t=20cm	2層施工	m2	65.5	66

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
舗装工		
場内		
表層工	ガラス入再生密粒度As 20F t=5cm (1.4m≦W≦3.0m) 舗装面積算出図より $A = 565.41$ $= 565.41$	565.4 m ²
上層路盤工	粒調砕石 M-40 t=15cm 舗装面積算出図より $A = 565.41$ $= 565.41$	565.4 m ²
下層路盤工	再生砕石 RC-40 t=20cm 舗装面積算出図より $A = 577.60$ $= 577.60$	577.6 m ²
凍上抑制層	路盤用砂 t=20cm (2.5m≦W<4.0m) 下層路盤工と同様 $A = 577.60$ $= 577.60$	577.6 m ²
道路		
表層工	ガラス入再生密粒度As 20F t=5cm (1.4m≦W≦3.0m) 舗装面積算出図より $a1 = 19.13$ 舗装面積算出図より $a2 = 84.39$ 舗装面積算出図より $a3 = 20.92$ $\Sigma A = 124.44$	124.4 m ²
上層路盤工	粒調砕石 M-40 t=15cm 舗装面積算出図より $a1 = 19.13$ 舗装面積算出図より $a2 = 86.50$ $= 86.50$	

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
下層路盤工	舗装面積算出図より $a3 = 21.37$ $\frac{= 21.37}{\Sigma A = 127.00}$	127.0 m ²
	再生砕石 RC-40 t=20cm 舗装面積算出図より	
	$a1 = 19.13$ 舗装面積算出図より	= 19.13
	$a2 = 88.61$ 舗装面積算出図より	= 88.61
	$a3 = 21.82$ $\frac{= 21.82}{\Sigma A = 129.56}$	129.6 m ²
凍上抑制層	路盤用砂 t=20cm (2.5m ≤ W < 4.0m) 下層路盤工と同様 $A = 129.56$ $= 129.56$	129.6 m ²
配水池廻り		
路盤工	敷砂利 再生砕石 RC-40 t=20cm 舗装面積算出図より $A = 65.49$ $= 65.49$	65.5 m ²





舗装面積算出図

下層路盤工 凍上抑制層
再生碎石 RC-40
t=20cm

凍上抑制層 再生碎石 RC-40
路盤用砂

4. 排水構造物工

排水構造物工集計表 (1/2)

[illegible]

排水構造物工集計表 (2/2)

[illegible]

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
排水構造物工	U型側溝 (US3-B 400A)	
	B400	
	・排水溝4工区 延長調書より 11 = 9.57	= 9.57 9.6 m
	U型側溝用蓋 US3-B400A	
	コンクリート蓋	
	・FC3-B400 L=0.5m、W=66kg/枚 L = 9.6	= 9.6 m
	N = 9.6 × 2.0	= 19.1
		19 枚

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量			
自由勾配側溝 (標準型) US9-B-B400-H400	・排水溝2工区 延長調書より 11 = 24.95 ・排水溝3工区 延長調書より 12 = 16.00 ・排水溝5工区 延長調書より 13 = 22.00 Σ L = 62.95	63.0 m			
	US9-B-B400-H500				
	・排水溝2工区 延長調書より 11 = 10.00 ・排水溝3工区 延長調書より 12 = 6.70 ・排水溝5工区 延長調書より 13 = 0.00 Σ L = 16.70		16.7 m		
	US9-B-B400-H600				
	・排水溝2工区 延長調書より 11 = 2.00 ・排水溝3工区 延長調書より 12 = 0.00 ・排水溝5工区 延長調書より 13 = 0.00 Σ L = 2.00			2.0 m	
	US9-B-B400-H700				
	・排水溝2工区 延長調書より 11 = 4.00 ・排水溝3工区 延長調書より 12 = 0.00 ・排水溝5工区 延長調書より 13 = 0.00 Σ L = 4.00				4.0 m
	Σ L = 85.7 m				

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
自由勾配側溝 用蓋(標準型) コンクリート蓋	US9-B-B400 ・FC9-B2-B-400 L=0.5m、W=61kg/枚 L = 85.7 N = 85.7 × 0.8 = 85.7 m = 68.5	69 枚
グレーチング蓋	・FG9-A1-B400 L=0.995m、W=36kg/枚 L = 85.7 N = 85.7 × 0.1 = 85.7 m = 8.6	9 枚
自由勾配側溝 (横断型) B400-H500	・排水溝2工区 延長調書より 11 = 11.70 = 11.70	11.7 m
自由勾配側溝 用蓋(横断型) 覆工版型	US9-B-B400 ・FH9-B400 =0.995m、W=94kg/枚 L = 11.7 N = 11.7 × 0.5 = 11.7 m = 5.9	6 枚

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
自由勾配側溝 (土留型)	B400-H500 ・排水溝1工区 延長調書より 11 = 2.00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 0.00 <hr/> ΣL = 2.00	2.0 m
	B400-H600 ・排水溝1工区 延長調書より 11 = 2.00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 0.00 <hr/> ΣL = 2.00	2.0 m
	B400-H700 ・排水溝1工区 延長調書より 11 = 2.00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 5.85 <hr/> ΣL = 7.85	7.9 m
	B400-H800 ・排水溝1工区 延長調書より 11 = 5.00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 7.70 <hr/> ΣL = 12.70	12.7 m
	B400-H900 ・排水溝1工区 延長調書より 11 = 6.00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 14.00 <hr/> ΣL = 20.00	20.0 m
B400-H1000	・排水溝1工区 延長調書より 11 = 8.00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 10.00 <hr/> ΣL = 18.00	18.0 m

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
B400-H1100 自由勾配側溝 用蓋(土留型) コシクリート蓋	・排水溝1工区 延長調書より 11 = 0. 00 = 0. 00 ・排水溝2工区 延長調書より 12 = 14. 00 = 14. 00 Σ L = 14. 00	14. 0 m
	Σ L =	76. 6 m
	・ 400 L=1. 0m、W=96kg/枚	
	L = 76. 6	= 76. 6 m
	N = 76. 6 × 0. 5	= 38. 3 38 枚

延長調書

排水溝1工区

自由勾配側溝(土留用)B400(B400-H800)

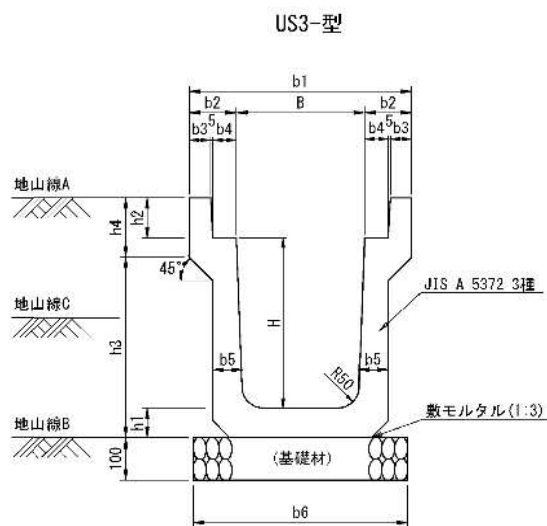
左側		右側		適用
測点	延長(m)	測点	延長(m)	
			5.0	1-1
小計		小計	5.0	
合計	5.0			

延長調書

排水溝2工区

自由勾配側溝(土留用)B400(B400-H800)

左側		右側		適用
測点	延長(m)	測点	延長(m)	
			4.0	2-3
			3.7	2-4
小計		小計	7.7	
合計				7.7



〔適用条件〕

路側または歩道に設置され、輪荷重の影響または載荷重が考えられる場合に使用する（T25相当）。

〔仕様〕

- 道路用鉄筋コンクリート側溝 JIS A 5372 3種（ふた：3種）
- 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
なお、地下排水工の上に設置する場合は基礎材は不要である。

〔設計表示方法〕

US3-B () -L () -K () -F () -L=〇〇m
 (幅) (長さ) (基礎材の種類) (蓋の有無) (延長)

FC3型（ふた：JIS A 5372 3種）

記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)
	b	T	
FC3-B 300	412	95	46
FC3-B 400	512	110	66
FC3-B 500	622	125	92

記号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）
K 3	基礎材なし

寸法表 及び 材料表

記 号	寸 法 表 (mm)												参 考 重量 (kg/個)	参 考 数 量 表 (10m当り)												
	B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	h1	h2	h3	h4		L	側溝個数 (個)	ふた枚数 (枚)	基礎材		床掘 (m3)			埋戻し (m3)				
																	(m3)	(m2)	A	B	C	A	B	C		
US3-B 300A	300	300	570	110	50	55	70	500	70	95	325	140	1,000 2,000	209 419	10 5	20	0.5	5			8	0.6	2.6	6.6	-	2.4
US3-B 300B	300	400	570	110	50	55	70	500	70	95	425	140	1,000 2,000	235 471	10 5	20	0.5	5			9.4	0.5	3.3	7.7	-	2.9
US3-B 300C	300	500	520	110	50	55	80	500	80	95	535	140	1,000 2,000	292 585	10 5	20	0.5	5			11	0.5	4.1	8.8	-	3.5
US3-B 400A	400	400	630	115	55	55	70	600	70	110	440	140	1,000 2,000	258 516	10 5	20	0.6	6			10.3	0.6	3.6	7.8	-	3
US3-B 400B	400	500	630	115	55	55	80	600	80	110	550	140	1,000 2,000	317 634	10 5	20	0.6	6			12	0.6	4.5	8.9	-	3.5
US3-B 500A	500	500	750	125	60	60	80	700	80	125	550	155	1,000 2,000	350 700	10 5	20	0.7	7			13.1	0.7	4.9	9.1	-	3.6
US3-B 500B	500	600	750	125	60	60	90	700	90	125	640	175	1,000 2,000	424 849	10 5	20	0.7	7			14.9	0.8	5.8	10.4	-	4.2

※① 設計図及び現地の状況から地山線A・B・Cを選択する。

※② 土工数量は、単独構造で算出している。路側及び構造物に接している場合等については別途算出すること。

I-1201

工種記号

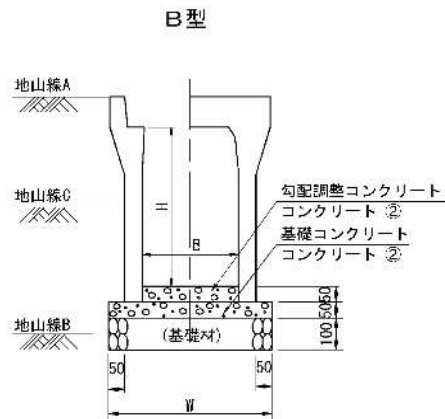
(青森) US3-B ()

名称

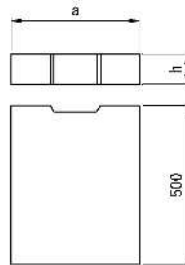
U型側溝（プレキャスト）

(令和2年10月)

青森県土木整備部



B型用ふた
FC9-B2(車道用)



記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)
	a	h	
FC9-B2-B-300	400	95	42
FC9-B2-B-400	500	110	61

〔適用条件〕

主として車道（T-25相当）に平行して用い、効水勾配を確保する必要がある場合（自由勾配）や深溝を必要とする場合に使用する。

〔仕様〕

- コンクリート設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{ N/mm}^2$
コンクリート許容曲げ圧縮応力度 $\sigma_{ca}=10\text{ N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度（SD295） $\sigma_{sa}=180\text{ N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度（SWM-B相当） $\sigma_{sa}=140\text{ N/mm}^2$
- コンクリート②：呼び強度
勾配調整コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{ N/mm}^2$
基礎コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{ N/mm}^2$
- 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
- 蓋の種類については、コンクリート製（FC9）、グレーチング製（FG9）または、覆工版型（FH9）とし、現地の状況に合わせて選択し、別途計上すること。

〔設計表示方法〕

US9-B-B () -H () -K () -L=〇〇m
(型) (幅) (高さ) (基礎材の種類) (延長)

寸法表 及び 材料表

記号	寸法表 (mm)			参考重量 (kg/個)	参考数量表										(10m当り)			備考
	B	H	W		側溝 コンクリート (個)	勾配調整 コンクリート (m3)	基礎 コンクリート (m3)	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	基礎材 t=10cm		床掘 (m3)			埋戻し (m3)			
										A	B	C	A	B	C			
US9-B-B300-H 300	300	300	500	326	5	0.30	0.25	0.6	1	0.5	5	8.3	0.5	4.9	5.7	-	3.3	
US9-B-B300-H 400	300	400	510	403	5	0.30	0.26	0.6	1	0.5	5	9.8	0.5	5.6	6.6	-	3.8	
US9-B-B300-H 500	300	500	510	455	5	0.30	0.26	0.6	1	0.5	5	11.2	0.5	6.3	7.6	-	4.3	
US9-B-B300-H 600	300	600	530	560	5	0.30	0.27	0.6	1	0.5	5	12.8	0.5	7.1	8.7	-	4.8	
US9-B-B300-H 700	300	700	530	625	5	0.30	0.27	0.6	1	0.5	5	14.2	0.5	7.8	9.7	-	5.3	
US9-B-B300-H 800	300	800	550	760	5	0.30	0.28	0.6	1	0.6	6	21.9	0.6	8.7	16.7	-	5.8	
US9-B-B300-H 900	300	900	550	830	5	0.30	0.28	0.6	1	0.6	6	24.5	0.6	9.4	18.9	-	6.3	
US9-B-B300-H1000	300	1,000	570	995	5	0.30	0.29	0.6	1	0.6	6	27.4	0.6	10.3	21.1	-	6.8	
US9-B-B300-H1100	300	1,100	570	1,070	5	0.30	0.29	0.6	1	0.6	6	30.2	0.6	11.0	23.5	-	7.3	
US9-B-B400-H 400	400	400	610	459	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	10.7	0.6	6.1	6.8	-	3.9	
US9-B-B400-H 500	400	500	620	535	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	12.3	0.6	6.9	7.8	-	4.4	
US9-B-B400-H 600	400	600	620	590	5	0.40	0.31	0.7	1	0.6	6	13.8	0.6	7.7	8.8	-	4.9	
US9-B-B400-H 700	400	700	640	715	5	0.40	0.32	0.7	1	0.6	6	20.7	0.6	8.5	14.9	-	5.4	
US9-B-B400-H 800	400	800	640	780	5	0.40	0.32	0.7	1	0.6	6	23.3	0.6	9.3	17.0	-	5.9	
US9-B-B400-H 900	400	900	660	930	5	0.40	0.33	0.7	1	0.7	7	26.2	0.7	10.2	19.2	-	6.4	
US9-B-B400-H1000	400	1,000	660	1,000	5	0.40	0.33	0.7	1	0.7	7	29.0	0.7	11.0	21.4	-	6.9	
US9-B-B400-H1100	400	1,100	680	1,180	5	0.40	0.34	0.7	1	0.7	7	32.2	0.7	11.9	23.8	-	7.4	
US9-B-B400-H1200	400	1,200	680	1,270	5	0.40	0.34	0.7	1	0.7	7	35.3	0.7	12.7	26.3	-	7.9	

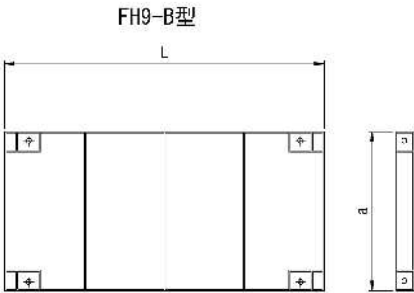
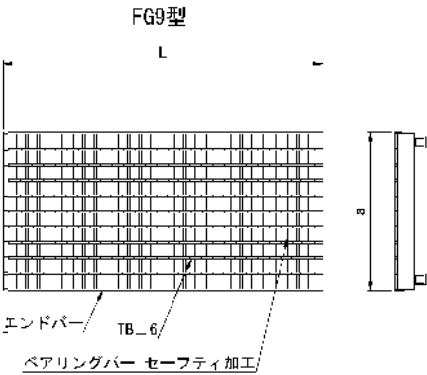
※① 設計図および現地の状況から地山線A・B・Cを選択する。
※② 勾配調整コンクリートの最小厚を5cmとし、数量は10cm等厚として算出してある。
施工にあたっては、勾配調整により変わるので注意すること。

記号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）

I-1301(1)	工種記号	(青森) US9-B-B () -H ()	名称	自由勾配側溝（プレキャスト）
-----------	------	-------------------------	----	----------------

(平成19年6月)

青森県県土整備部



〔適用条件〕

自由勾配側溝（US9）用ふたとして使用する。（T-25相当）

〔仕様〕

1. 蓋の種類については、コンクリート製（FC9）、グレーチング蓋（FG9）、または覆工版型（FH9）とし、現地の状況に合わせて選択すること。

〔設計表示方法〕

FC9-B2-B（ ）-N=〇〇枚
（型） （幅）

FG9-A, B (1, 2) -B（ ）-N=〇〇枚

FH9-B-B（ ）-N=〇〇枚

FG9-A1、A2型（車道用 T-25相当）

記号	寸法表（mm）		参考重量 （kg/枚）	10m当り蓋枚数 （枚）
	a	L		
FG9-A1-B300	400	995	23	5
FG9-A1-B400	500	995	36	5
FG9-A1-B500	600	995	51	5
FG9-A1-B600	700	995	70	5

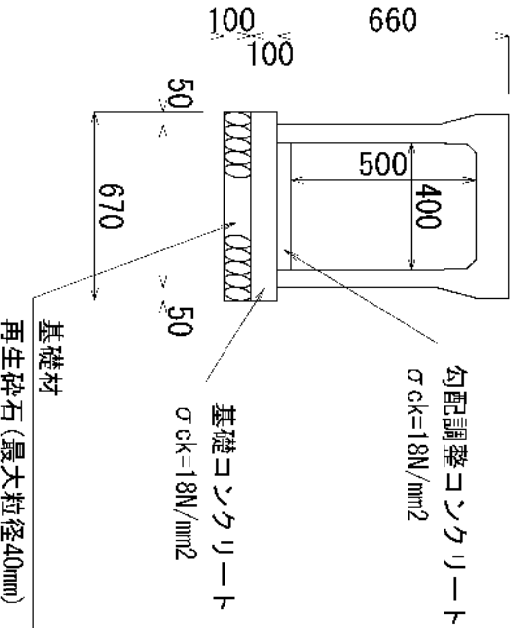
FH9-B型（覆工版型 T-25相当）

記号	寸法表（mm）		参考重量 （kg/枚）	10m当り蓋枚数 （枚）
	a	L		
FH9-B300	400	995	67	5
FH9-B400	500	995	94	5
FH9-B500	600	995	121	5
FH9-B600	700	995	159	5

FG9-B型（横断用 T-25相当）

記号	寸法表（mm）		参考重量 （kg/枚）	10m当り蓋枚数 （枚）
	a	L		
FG9-B-B300	400	995	30	5
FG9-B-B400	500	995	43	5
FG9-B-B500	600	995	54	5
FG9-B-B600	700	995	70	5

I-1401	工種記号	（青森）FC9（FG9, FH9）-（ ）-B（ ） （型） （幅）	名 称	自由勾配側溝（プレキャスト）
--------	------	---------------------------------------	-----	----------------

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量
自由勾配側溝 (横断型)	<p>B400-H500</p>  <p>10m当り</p>	10m当り
側 溝 本 体	<p>W=721kg/2m</p> <p>N= 10.0 / 2.0</p> <p>=</p>	5.0 本
側 溝 蓋	<p>覆工版型(FH9-B400) L=995mm、W=94kg/枚</p> <p>N= 10.0 / 2.0</p> <p>=</p>	5.0 枚
基礎コンクリート	<p>18-8-40</p> <p>V= 0.67 × 0.10 × 10.0</p> <p>=</p>	0.7 m ³
枠 型	<p>V= 0.10 × 10.0 × 2</p> <p>=</p>	2.0 m ²
基 礎 材	<p>再生砕石(最大粒径40mm) t=10cm</p> <p>A= 0.67 × 10.0</p> <p>=</p>	6.7 m ²

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<div> <p>B400-H500</p> <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1000</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> </div>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1000	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1000	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								
側 溝 本 体	<p>W=580kg/2m</p> <p>N= 10.0 / 2.0</p> <p>=</p> <p>5.0 本</p>																									
側 溝 蓋	<p>コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚</p> <p>N= 10.0 / 2.0</p> <p>=</p> <p>5.0 枚</p>																									
基礎コンクリート	<p>18-8-40</p> <p>V= 0.82 × 0.05 × 10.0</p> <p>=</p> <p>0.4 m³</p>																									
型 枠	<p>V= 0.05 × 10.0 × 2</p> <p>=</p> <p>1.0 m²</p>																									
基 礎 材	<p>再生碎石(最大粒径40mm) t=10cm</p> <p>A= 0.82 × 10.0</p> <p>=</p> <p>8.2 m²</p>																									

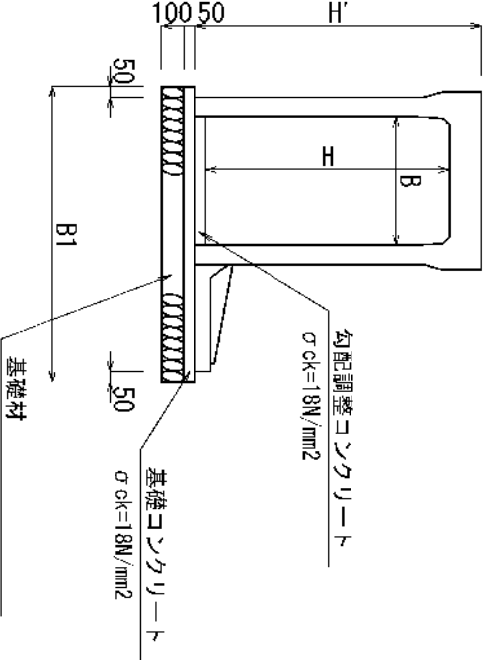
種 別	図 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<p>B400-H600</p> <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1000</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> <p>側 溝 本 体 W=645kg/2m N= 10.0 / 2.0 = 5.0 本</p> <p>側 溝 蓋 コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚 N= 10.0 / 2.0 = 5.0 枚</p> <p>基礎コンクリート 18-8-40 V= 0.87 × 0.05 × 10.0 = 0.4 m³</p> <p>型 枠 V= 0.05 × 10.0 × 2 = 1.0 m²</p> <p>基 礎 材 再生砕石(最大粒径40mm) t=10cm A= 0.87 × 10.0 = 8.7 m²</p>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1000	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1000	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								

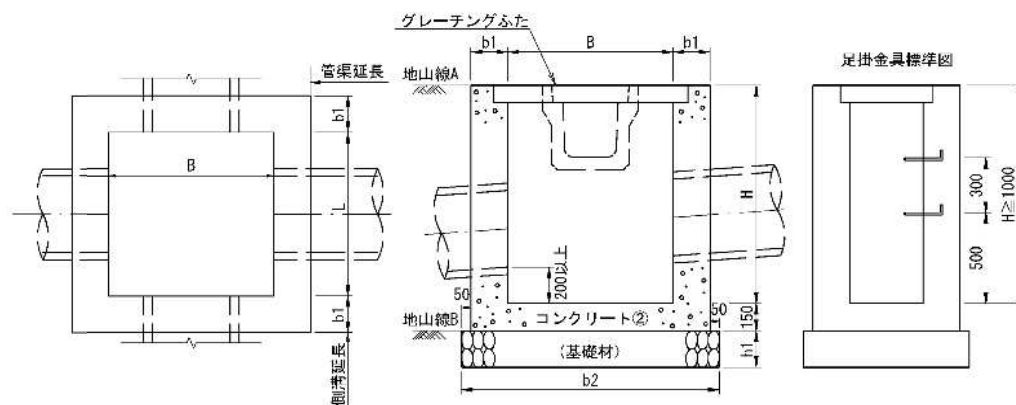
種 別	図 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<p>B400-H700</p> <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1050</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> <p>側 溝 本 体 W=830kg/2m N= 10.0 / 2.0 = 5.0 本</p> <p>側 溝 蓋 コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚 N= 10.0 / 2.0 = 5.0 枚</p> <p>基礎コンクリート 18-8-40 V= 0.95 × 0.05 × 10.0 = 0.5 m³</p> <p>型 枠 V= 0.05 × 10.0 × 2 = 1.0 m²</p> <p>基 礎 材 再生砕石(最大粒径40mm) t=10cm A= 0.95 × 10.0 = 9.5 m²</p>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1050	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1050	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								

種 別	図 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<div> <div> <div>B400-H800</div> </div> <div> <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1000</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> </div> </div>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1000	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1000	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								
側 溝 本 体	<div> <div>W=915kg/2m</div> <div>N= 10.0 / 2.0</div> <div>=</div> <div>5.0 本</div> </div>																									
側 溝 蓋	<div> <div>コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚</div> <div>N= 10.0 / 2.0</div> <div>=</div> <div>5.0 枚</div> </div>																									
基礎コンクリート	<div> <div>18-8-40</div> <div>V= 1.00 × 0.05 × 10.0</div> <div>=</div> <div>0.5 m³</div> </div>																									
型 枠	<div> <div>V= 0.05 × 10.0 × 2</div> <div>=</div> <div>1.0 m²</div> </div>																									
基 礎 材	<div> <div>再生碎石(最大粒径40mm) t=10cm</div> <div>A= 1.00 × 10.0</div> <div>=</div> <div>10.0 m²</div> </div>																									

種 別	図 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<div> <p>B400-H900</p> <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1000</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> <p>W=985kg/2m</p> <p>N= 10.0 / 2.0 = 5.0 本</p> <p>コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚</p> <p>N= 10.0 / 2.0 = 5.0 枚</p> <p>基礎コンクリート</p> <p>18-8-40</p> <p>V= 1.00 × 0.05 × 10.0 = 0.5 m³</p> <p>V= 0.05 × 10.0 × 2 = 1.0 m²</p> <p>再生砕石(最大粒径40mm) t=10cm</p> <p>A= 1.00 × 10.0 = 10.0 m²</p> </div>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1000	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1000	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								

種 別	図 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<p>B400-H1000</p> <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1050</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> <p> W=1,310kg/2m N= 10.0 / 2.0 コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚 N= 10.0 / 2.0 18-8-40 V= 1.13 × 0.05 × 10.0 V= 0.05 × 10.0 × 2 再生碎石(最大粒径40mm) t=10cm A= 1.13 × 10.0 </p>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1050	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1050	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								
側 溝 本 体	=	5.0 本																								
側 溝 蓋	=	5.0 枚																								
基礎コンクリート	=	0.6 m ³																								
型 枠	=	1.0 m ²																								
基 礎 材	=	11.3 m ²																								

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量																								
土留用自由勾配側溝	<p>B400-H1100</p>  <p>土留用 B400 本体寸法表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>B - H</th><th>B1</th><th>H'</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B400 H 500 (土留型)</td><td>820</td><td>650</td></tr> <tr> <td>B400 H 600 (土留型)</td><td>870</td><td>750</td></tr> <tr> <td>B400-H 700 (土留型)</td><td>950</td><td>850</td></tr> <tr> <td>B400-H 800 (土留型)</td><td>950</td><td>950</td></tr> <tr> <td>B400-H 900 (土留型)</td><td>1050</td><td>1050</td></tr> <tr> <td>B400-H1000 (土留型)</td><td>1150</td><td>1150</td></tr> <tr> <td>B400-H1100 (土留型)</td><td>1130</td><td>1250</td></tr> </tbody> </table> <p>W=1, 400kg/2m</p> <p>N= 10.0 / 2.0 = 5.0 本</p> <p>コンクリート L=1000mm、W=96kg/枚</p> <p>N= 10.0 / 2.0 = 5.0 枚</p> <p>基礎コンクリート</p> <p>18-8-40</p> <p>V= 1.13 × 0.05 × 10.0 = 0.6 m³</p> <p>V= 0.05 × 10.0 × 2 = 1.0 m²</p> <p>再生砕石 (最大粒径40mm) t=10cm</p> <p>A= 1.13 × 10.0 = 11.3 m²</p>	B - H	B1	H'	B400 H 500 (土留型)	820	650	B400 H 600 (土留型)	870	750	B400-H 700 (土留型)	950	850	B400-H 800 (土留型)	950	950	B400-H 900 (土留型)	1050	1050	B400-H1000 (土留型)	1150	1150	B400-H1100 (土留型)	1130	1250	10m当り
B - H	B1	H'																								
B400 H 500 (土留型)	820	650																								
B400 H 600 (土留型)	870	750																								
B400-H 700 (土留型)	950	850																								
B400-H 800 (土留型)	950	950																								
B400-H 900 (土留型)	1050	1050																								
B400-H1000 (土留型)	1150	1150																								
B400-H1100 (土留型)	1130	1250																								



〔適用条件〕

自動車荷重の影響を受けない場所に使用する。

〔仕様〕

1. コンクリート② 呼び強度 $\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$
2. 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
3. ます本体は無筋コンクリートとしているが、必要に応じて足掛金具設置位置に補強鉄筋を考慮すること。

〔設計表示方法〕

SM-B () -H ()
(幅) (高さ)

寸法表及び材料表

記号	寸法表 (mm)				参考数量表 (10箇所当り)								足掛金具 (10箇所当り)			
	H	b1	b2	h1	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	基礎材 (m3)	基礎材 (m2)	床堀 (m3)	床堀 (m3)	埋戻し (m3)	埋戻し (m3)	一本当り 質量 (kg)	本数	重量 (kg)	備考 質量 (kg)
SM-B 500-L 500-H 700	700	150	900	150	3.7	44	1.2	8	55.6	1.2	49.0	-	-	-	-	-
SM-B 500-L 500-H 800	800	150	900	150	4.1	49	1.2	8	63.3	1.2	56.0	-	-	-	-	-
SM-B 500-L 500-H 900	900	150	900	150	4.5	55	1.2	8	71.7	1.2	63.8	-	-	-	-	-
SM-B 500-L 500-H1000	1,000	150	900	150	4.9	60	1.2	8	80.7	1.2	72.1	-	-	-	-	-
SM-B 600-L 600-H 800	800	150	1,000	150	4.8	57	1.5	10	70.7	1.5	61.5	-	-	-	-	-
SM-B 600-L 600-H 900	900	150	1,000	150	5.3	63	1.5	10	79.6	1.5	69.6	-	-	-	-	-
SM-B 600-L 600-H1000	1,000	150	1,000	150	5.7	69	1.5	10	89.2	1.5	78.4	-	-	-	-	-
SM-B 600-L 600-H1200	1,200	200	1,100	200	9.2	86	2.4	12	126.8	2.4	110.9	-	-	-	-	-
SM-B 700-L 700-H1000	1,000	150	1,100	150	6.6	78	1.8	12	98.1	1.8	84.8	-	-	-	-	-
SM-B 700-L 700-H1200	1,200	200	1,200	200	10.5	97	2.9	14	139.1	2.9	119.9	-	-	-	-	-
SM-B 700-L 700-H1400	1,400	200	1,200	200	11.9	112	2.9	14	166.4	2.9	144.7	-	-	-	-	-
SM-B 700-L 700-H1600	1,600	200	1,200	200	13.3	126	2.9	14	197.3	2.9	173.2	-	-	-	-	-
SM-B 800-L 800-H1000	1,000	150	1,200	150	7.5	87	2.2	14	108.1	2.2	92.0	-	0.7	20	14.0	
SM-B 800-L 800-H1200	1,200	200	1,300	200	11.8	108	3.4	17	151.7	3.4	128.9	-	0.7	30	21.0	
SM-B 800-L 800-H1400	1,400	200	1,300	200	13.4	124	3.4	17	180.5	3.4	154.8	-	0.7	30	21.0	
SM-B 800-L 800-H1600	1,600	200	1,300	200	15.0	140	3.4	17	212.9	3.4	184.3	-	0.7	40	28.0	
SM-B 900-L 900-H1200	1,200	200	1,400	200	13.1	119	3.9	20	164.6	3.9	137.9	-	0.7	30	21.0	
SM-B 900-L 900-H1400	1,400	200	1,400	200	14.9	136	3.9	20	194.9	3.9	164.8	-	0.7	30	21.0	
SM-B 900-L 900-H1600	1,600	200	1,400	200	16.6	154	3.9	20	228.8	3.9	195.3	-	0.7	40	28.0	
SM-B 900-L 900-H1800	1,800	200	1,400	200	18.4	172	3.9	20	266.7	3.9	229.8	-	0.7	50	35.0	

※①設計図および現地の状況から地山線A、Bを選択する。

※②コンクリート量は側溝類、パイプ類による減少量は考慮していないため必要に応じて数量算出表等により補正すること。

※③型枠面積は側壁を先行し底版を後施工する方法を考えて計上している。

I-2101(1)

工種記号

(青森) SM-B () -H ()
(幅) (高さ)

名称

集水ます (場所打ち)

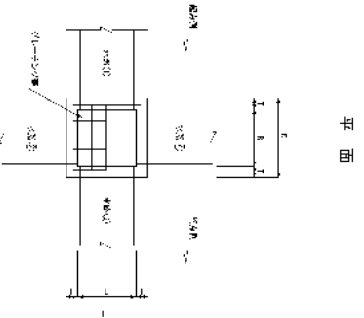
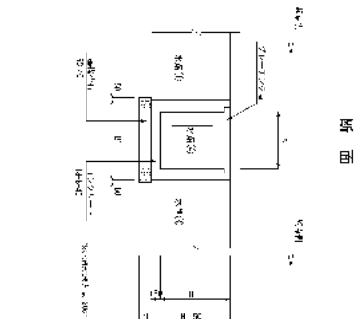
(平成19年6月)

青森県県土整備部

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量												
B700-L700-H400 第 1-3 号集水枥	<div><div><div>平面</div></div><div><div>断面</div></div></div> <table><tr><th>B</th><th>L</th><th>H</th><th>T</th><th>底板厚</th><th>碎石厚</th></tr><tr><td>700</td><td>700</td><td>400</td><td>150</td><td>150</td><td>150</td></tr></table>	B	L	H	T	底板厚	碎石厚	700	700	400	150	150	150	1ヶ所当り
B	L	H	T	底板厚	碎石厚									
700	700	400	150	150	150									
コンクリート	18-8-40 V= 1.00 × 1.00 × 0.55 - 0.70 × 0.70 × 0.40 =	0.35 m ³												
枠型	A= 2.00 × 0.55 × 2 + 1.40 × 0.40 × 2 =	3.3 m ²												
基礎材	再生碎石 (RC-40) t= 150 A= 1.10 × 1.10 =	1.2 m ²												
グレーチング蓋	700 × 700 用 (T-14 1枚掛) N= 1 =	1 式												

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量
B700-L700-H500 第 1-2 号集水枠 第 3-1 号集水枠 第 5-1 号集水枠	<div> <p>平面</p> <p>断面</p> </div>	1ヶ所当り
コンクリート	<div> <p>18-8-40</p> <p> $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.65$ $- 0.70 \times 0.70 \times 0.50 = 0.41 \text{ m}^3$ </p> <p> $A = 2.00 \times 0.65 \times 2$ $+ 1.40 \times 0.50 \times 2 = 4.0 \text{ m}^2$ </p> <p>再生碎石 (RC-40) $t = 150$</p> <p> $A = 1.10 \times 1.10 = 1.2 \text{ m}^2$ </p> <p>700 × 700 用 (T-14 1枚掛)</p> <p> $N = 1 = 1 \text{ 式}$ </p> </div>	
基礎材		
枠型		
グレーチング蓋		

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量
B700-L700-H800 第 2-1 号集水枠 第 2-2 号集水枠 第 2-3 号集水枠	<div> <p>平面</p> <p>断面</p> </div>	1ヶ所当り
コンクリート	<div> <p>18-8-40</p> $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.95$ $- 0.70 \times 0.70 \times 0.80 = 0.56 \text{ m}^3$ </div>	
枠型	<div> $A = 2.00 \times 0.95 \times 2$ $+ 1.40 \times 0.80 \times 2 = 6.0 \text{ m}^2$ </div>	
基礎材	<div> <p>再生碎石 (RC-40) t = 150</p> $A = 1.10 \times 1.10 = 1.2 \text{ m}^2$ </div>	
グレーチング蓋	<div> $700 \times 700 \text{ 用 (T-14 1枚掛)}$ $N = 1 = 1 \text{ 式}$ </div>	

種 別	図 ・ 計 算 式	数 量
B700-L700-H900 第 4-1 号集水枥	<div> <p>平面</p>  <p>断面</p>  </div> <div> <p>1ヶ所当り</p> </div>	1ヶ所当り
コンクリート	<div> <p>18-8-40</p> <p> $V = 1.00 \times 1.00 \times 1.05$ $- 0.70 \times 0.70 \times 0.90 = 0.61 \text{ m}^3$ </p> <p> $A = 2.00 \times 1.05 \times 2$ $+ 1.40 \times 0.90 \times 2 = 6.7 \text{ m}^2$ </p> <p>再生碎石 (RC-40) $t = 150$</p> <p> $A = 1.10 \times 1.10 = 1.2 \text{ m}^2$ </p> <p> 700×700 用 (T-14 1枚掛)</p> <p> $N = 1 = 1 \text{ 式}$ </p> </div>	
基礎材		
枠型		
グレーチング蓋		

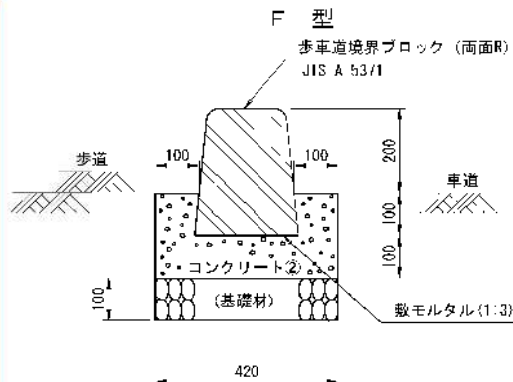
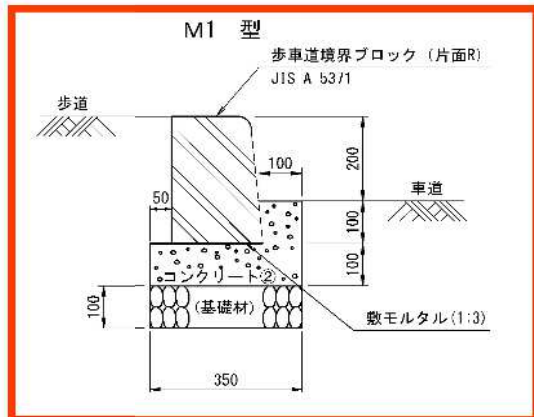
種 別	図 ・ 計 算 式	数 量
B700-L700-H1000 第 1-1 号集水枥	<div> <p>平面</p> <p>断面</p> </div> <div> <p>1ヶ所当り</p> </div>	1ヶ所当り
コンクリート	<div> <p>18-8-40</p> <p> $V = 1.00 \times 1.00 \times 1.15$ $- 0.70 \times 0.70 \times 1.00 = 0.66 \text{ m}^3$ </p> <p> $A = 2.00 \times 1.15 \times 2$ $+ 1.40 \times 1.00 \times 2 = 7.4 \text{ m}^2$ </p> <p>再生碎石 (RC-40) $t = 150$</p> <p> $A = 1.10 \times 1.10 = 1.2 \text{ m}^2$ </p> <p>700 × 700 用 (T-14 1枚掛)</p> <p> $N = 1 = 1 \text{ 式}$ </p> </div>	
基礎材		
枠型		
グレーチング蓋		

5. 付 属 施 設 工

付屬施設工集計表

[illegible]

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
付属施設工		
	歩車道境界 ズロツク	・M1型 片面R L = 34.10 延長調査より
	地先境界 ズロツク	・120×120 L=0.6m、W=20kg/0.6m L = 69.06 延長調査より



〔適用条件〕

歩道部がマウンドアップタイプにはM型、フラットタイプ及びセミフラットタイプにはF型を使用する。

〔仕様〕

1. 歩車道境界ブロックは、片面R・両面R共 L=2,000mmを標準とする。
2. コンクリート② 呼び強度 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
3. 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
4. 伸縮目地間隔は1.0m以内とする。

〔設計表示方法〕

HB- () -K () -L=〇〇m
(型) (基礎材の種類) (延長)

M 型

記 号	設 計 数 量 表 (1.00m当り)					伸縮目地 (m2)
	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	ブロック数量 (個)	基礎材 (m3)	基礎材 (m2)	
HB-M1-3	4.5	30	50	3.5	35	0.4

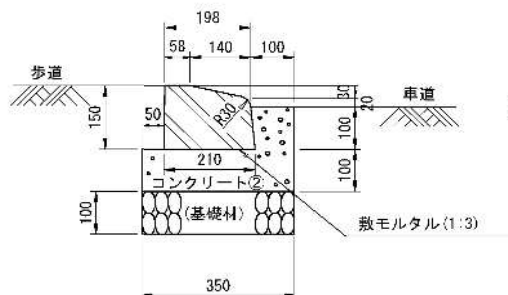
F 型

記 号	設 計 数 量 表 (1.00m当り)					伸縮目地 (m2)
	コンクリート (m3)	型枠 (m2)	ブロック数量 (個)	基礎材 (m3)	基礎材 (m2)	
HB-F	6.1	41	50	4.2	42	0.6

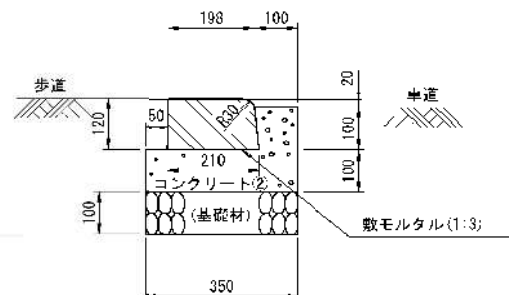
記 号	基礎材の種類
K 1	再生砕石 (最大粒径40mm)
K 2	切込砕石 (最大粒径80mm)

切 下 げ

M2 型 (車両乗入部)

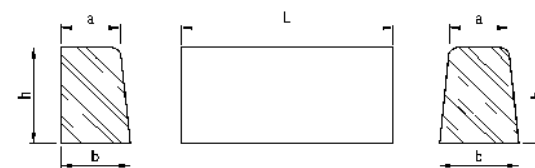


M3 型 (横断歩道部)



歩車道境界ブロックC種 (片面R)

(両面R)



歩車道境界ブロック C種 (JIS A 5371)

歩車道境界ブロック	寸 法 表 (mm)				参考重量 (kg/個)
	a	b	h	L	
片面R	180	210	300	2,000	270
両面R	180	240	300	2,000	296

IV-0101

工種記号

(青森) HB- ()

名 称

歩車道境界工

(令和2年10月)

青森県土木整備部

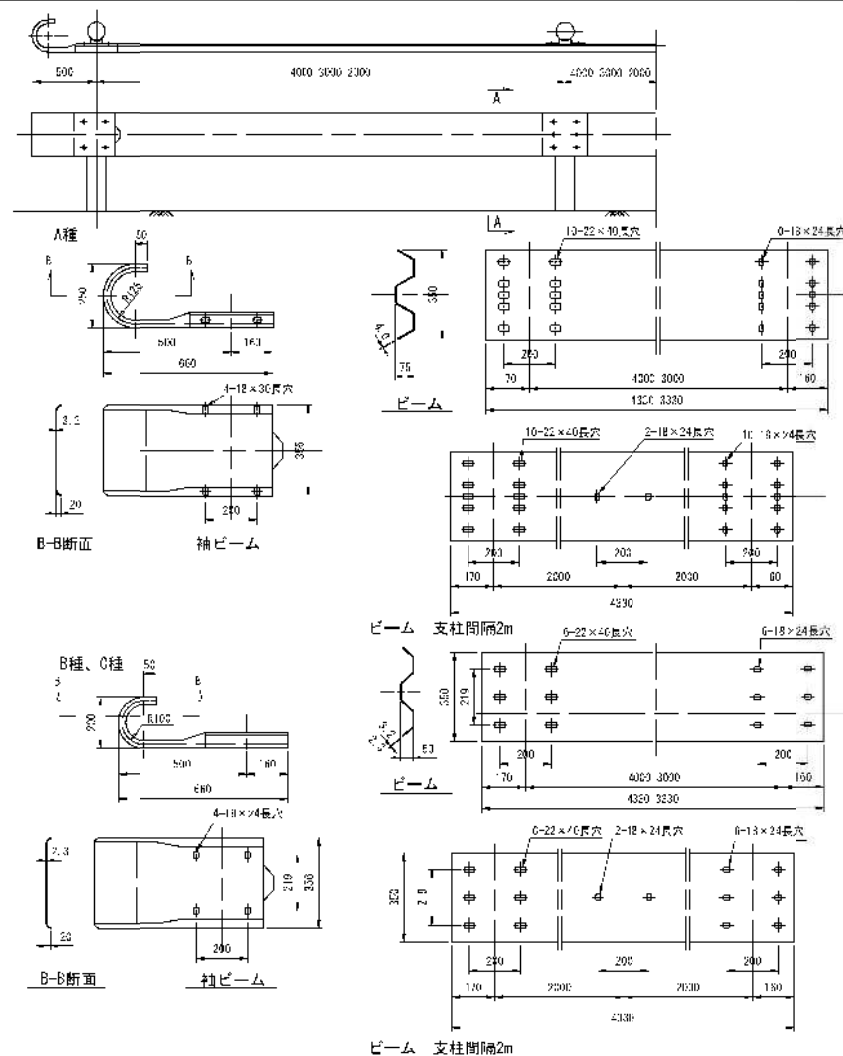
種 別	図 式	数 量
地先境界ブロック	<p>1000 120 場内舗装</p> <p>120x120 地先境界ブロック</p> <p>100 20 220</p> <p>敷モルタル(1:3)</p> <p>基礎材 再生碎石 (最大粒径40mm)</p> <p>120x120 地先境界ブロック</p> <p>100 20 220</p> <p>敷モルタル(1:3)</p> <p>基礎材 再生碎石 (最大粒径40mm)</p>	10m当り
ブロック本体	<p>120×120 L=0.6m W=20kg/0.6m</p> <p>N= 10.0 / 0.6</p> <p>=</p> <p>16.7 本</p>	
敷モルタル	<p>V= 0.12 × 0.02 × 10.0</p> <p>=</p> <p>0.024 m³</p>	
基礎材	<p>再生碎石(最大粒径40mm) t=10cm</p> <p>A= 0.22 × 10.0</p> <p>=</p> <p>2.2 m²</p>	

6. 防 護 柵 工

防護柵工集計表

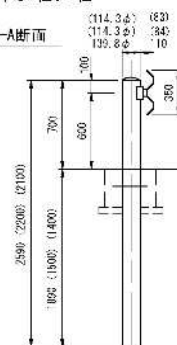
[illegible]

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
防護柵	・路側用ガードレール 土中用(Gr-C2-3E) $L = 41.00$ <small>延長調査より</small> $= 41.00$	41.0 m
【参考数量】 仮巻コンクリート	$N = 41.00 \div 3.00 + 1 = 14.67$ $V = 0.40 \times 0.40 \times 0.25 = 0.04$ $V = 0.04 \times 15 = 0.60$	15 箇所 0.6 m ³
コンクリート	・σck=18N/mm ² $V = 0.40 \times 0.40 \times 0.25 = 0.04$ $V = 0.04 \times 15 = 0.60$	
型枠	・小構造物 $a = 0.40 \times 0.25 \times 4 = 0.40$ $A = 0.40 \times 15 = 6.00$	6.0 m ²
再生砕石	・最大粒径10mm t=10cm $a = 0.50 \times 0.50 = 0.24$ $A = 0.24 \times 15 = 3.60$	3.6 m ²



()はB種、C種

A-A断面



〔適用条件〕

種別および形式等の選定については「防護柵の設置基準・同解説（日本道路協会）」「青森県版耐雪型防護柵用積雪ランク図」による。

〔仕様〕

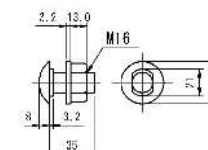
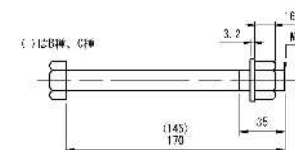
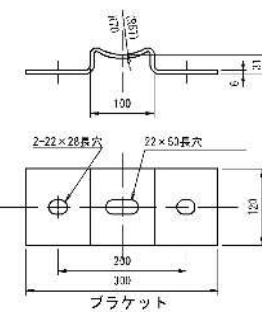
根巻きコンクリートは、別途指示すること。

〔設計表示方法〕

G r - () () - () E - L = 〇〇m (延長)
(種別) (積雪ランク) (支柱間隔) (延長)

ブラケット取付用ボルト、ナット、ワッシャー

ビーム取付および継手用ボルト、ナット、ワッシャー



工種記号	ビーム	支柱	ブラケット	積雪ランク	根巻コンクリート
耐雪型種別	厚さ×幅×長さ (mm)	外径×厚さ×長さ (mm)	厚さ×幅×長さ (mm)		幅×長さ×厚さ (mm)
G r -A4, 5-2E	4.0×350×4330	139.8×4.5×2590	6.0×120×300	4~5	400×400×250
G r -B2-4E	3.2×350×4330	114.3×4.5×2200	6.0×120×300	2	400×400×250
G r -B3-3E	3.2×350×3330	114.3×4.5×2200	6.0×120×300	3	400×400×250
G r -B4-2E	3.2×350×4330	114.3×4.5×2200	6.0×120×300	4	400×400×250
G r -C2-3E	2.3×350×3330	114.3×4.5×2100	6.0×120×300	2	400×400×250
G r -C3-2E	2.3×350×4330	114.3×4.5×2100	6.0×120×300	3	400×400×250

VII-0301

工種記号

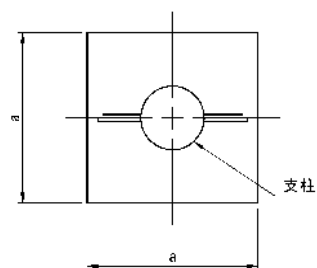
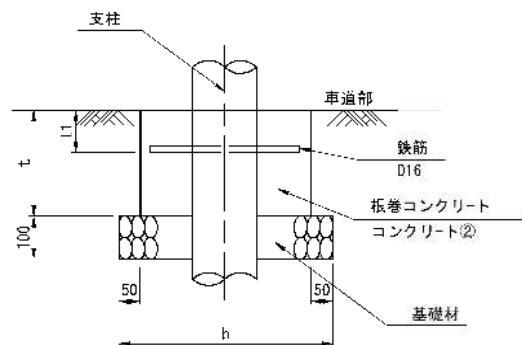
(青森) G r - () () - () E
(種別) (積雪ランク) (支柱間隔) (土用)

名 称

路側用ガードレール (耐雪型)

(平成21年8月)

青森県土木整備部



〔適用条件〕

路側用ガードレール（耐雪型）の土中延込用支柱根巻に使用する。

〔仕様〕

1. コンクリート② 呼び強度 $\sigma_{ok}=18\text{N/mm}^2$
2. 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
なお、路盤の上に設置する場合は、基礎材は不要である。

〔設計表示方法〕

NC-A1-()-K()-L=〇〇m（ガードレール延長）
（支柱間隔）（基礎材の種類）

記号	基礎材の種類
K1	再生砕石（最大粒径40mm）
K2	切込砕石（最大粒径80mm）
K3	基礎材なし

寸法表及び材料表

記号	支柱間隔 (m)	寸法表 (mm)				参考数量表 (100m当り)				
		a	t	b	t1	鉄筋 (mm)	コンクリート (m ³)	型枠 (m ²)	基礎材	
									(m ³)	(m ²)
NC-A1-2	2.0					D16×300	2.0	20	1.3	13
NC-A1-3	3.0	400	250	500	100	D16×300	1.3	13	0.8	8
NC-A1-4	4.0					D16×300	1.0	10	0.6	6

VIII-0601

工種記号

（青森）NC-A1-()
（支柱間隔）

名称

根巻コンクリート（現場打ち）

（平成19年6月）

青森県土木整備部

7. 仮 設 工

假設工集計表

[illegible]

細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
仮設工 土のう工 入釜工のう撤去	<p>・ 1t土のう 丸型 φ110×高108cm</p> <p>現場状況より</p> <p>N = 25.0</p> <p>= 25.0</p>	25.0 袋

5. 配水池電気計装設備工事

[illegible]

[illegible]

人工集計表

[illegible]

[illegible]

材料集計表-1

[illegible]

材料集計表-2

[illegible]

材料集計表-3

[illegible]

電工小計=

1.258

普通作業員小計=

特殊作業員小計=

材 料 内 訳 表 1

No.	配線区間		EM-CEE-S																			
			2sq																			
			3c																			
	自	至	P&D	R	CP	FEP	P&D	R	CP	FEP	P&D	R	CP	FEP	P&D	R	CP	FEP	P&D	R	CP	FEP
1	配水池内側水位計(R8)	既設計装盤	3.3		15.0	131.6																
2	〃	〃	3.3		11.0	131.6																
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
	小計 - 1		6.6		26.0	263.2																

材 料 内 訳 表 2

No.	配線区間		SUS				難燃FEP											
			φ 22				φ 30											
			露出	埋込							埋設							
1	配水池内側水位計 (R8)	既設計装盤	15.0								14.4							
2	〃	〃	11.0								14.4							
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
小計 - 2			26.0								28.8							

材 料 内 訳 表 3

	区分		プルボックス	埋設標識シート						
			SUS 防水カプセ 400×400×400	150 2倍						
No.	自	至	個	m						
1	配水池内側水位計(R8)	既設計装盤	1							
2	配水池外側水位計(R8)	//	1							
3	配水池	HH1		14.4						
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
	小計 - 3		2	14.4						

電気計装設備			配 線 材 料 拾 い 出 し 根 拠 表				(1 / 1)				
No.	自	至	種別・サイズ・本数	経 路 合 計		計 算					
1	配水池内側水位計(R8)	既設計装盤 ~ HH1	EM-CEE-S 2sq-3c	P&D	3.3	(1.3) + 1.3 + 0.7					
				R							
				CP	15.0	0.4 + (.4) + 0.3 + 3.4 + 1.2 + 1.7 + (.8) + 0.2 + (3.6) + (2.1) + 0.2 + (.3) + 0.4					
				FEP	131.6	(1.) + 2.8 + 15.3 + 30.3 + 4.7 + 36.7 + 26.4 + 14.4					
			難燃FEP30		14.4	14.4					
			SUSφ22	露出 埋設	15.0	0.4 + (.4) + 0.3 + 3.4 + 1.2 + 1.7 + (.8) + 0.2 + (3.6) + (2.1) + 0.2 + (.3) + 0.4					
2	配水池外側水位計(R8)	" ~ HH1	EM-CEE-S 2sq-3c	P&D	3.3	(1.3) + 1.3 + 0.7					
				R							
				CP	11.0	(.4) + 1.4 + 1.6 + (.8) + 0.2 + (3.6) + (2.1) + 0.2 + (.3) + 0.4					
				FEP	131.6	(1.) + 2.8 + 15.3 + 30.3 + 4.7 + 36.7 + 26.4 + 14.4					
			難燃FEP30		14.4	14.4					
			SUSφ22	露出 埋設	11.0	(.4) + 1.4 + 1.6 + (.8) + 0.2 + (3.6) + (2.1) + 0.2 + (.3) + 0.4					
3				P&D							
				R							
				CP							
				FEP							
				露出 埋設							
4				P&D							
				R							
				CP							
				FEP							
				露出 埋設							

変更後を示す

配水池電気計装設備工事			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(複 合 工 費)		⑤ 電線管路 $\phi 30 \times 2$ W=0.40 DP=0.60	
		14.00 L= 14.00	
機械掘削工	バックホウ 0.35m ³ クロー型 土 砂	⑤ $0.40 \times 0.70 \times 15.00$ = 4.20	4 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.35m ³ クロー型 砂	⑤ $0.40 \times 0.15 \times 15.00$ = 0.90	0.9 m ³
		△管積 $0.03^2 \times \pi / 4 \times 15.00 \times 2$ = -0.02	
		Σ = 0.88	0.8 m ³
埋戻用砂	路盤用砂	0.88×1.2 = 1.05	1 m ³
機械埋戻工	バックホウ 0.35m ³ クロー型 発生土	$0.40 \times 0.55 \times 15.00$ = 3.30	3 m ³
残土処理工	10tダンプ L=18.5km以下 土砂 バックホウ 0.35m ³	$4.20 - 3.30$ = 0.90	0.9 m ³

変更後を示す

配水池電気計装設備工事			
名 称	形 状 寸 法 等	計 算 式・略 図	数 量
(処分費)			
処分費	建設発生土		
		0.90 = 0.90	0.9 m ³